



MS410 シリーズ

ユーザーガイド

2014 年 8 月

www.lexmark.com

機種番号:

4514

機種:

420、430

目次

安全情報.....	5
プリンタの詳細.....	7
プリンタに関する情報を見つける.....	7
プリンタの設置場所を選ぶ.....	8
プリンタ構成.....	9
プリンタの操作パネルを使用する.....	11
スリープボタンおよびインジケータのランプの色について.....	12
内蔵 Web サーバーを使用する.....	12
ローカルプリンタ設定ユーティリティの使用.....	13
追加のプリンタ設定.....	14
内部オプションを取り付ける.....	14
ハードウェアオプションを取り付ける.....	17
ケーブルを接続する.....	18
プリンタソフトウェアをセットアップする.....	19
ネットワーク.....	21
プリンタ設定を確認する.....	24
用紙と特殊用紙をセットする.....	26
用紙サイズとタイプを設定する.....	26
ユニバーサル用紙設定を構成する.....	26
標準排紙トレイおよび用紙ストップを使用する.....	27
用紙をトレイにセットする.....	27
多目的フィーダーに用紙をセットする.....	31
トレイのリンクおよびリンクを解除する.....	34
用紙および特殊用紙ガイド.....	37
特殊用紙を使用する.....	37
用紙ガイドライン.....	39
サポートされている用紙サイズ、タイプ、および重量.....	43
印刷.....	46
ドキュメントを印刷する.....	46
情報ページを印刷する.....	47

モバイルデバイスから印刷する.....	47
印刷ジョブをキャンセルする.....	47
プリンタメニューを理解する.....	49
メニューリスト.....	49
用紙メニュー.....	49
レポートメニュー.....	57
ネットワーク/ポートメニュー.....	58
セキュリティメニュー.....	65
設定メニュー.....	66
コストの削減と環境の保護.....	77
用紙とトナーの節約.....	77
省電力.....	78
リサイクル.....	80
プリンタを保護する.....	82
セキュリティロック機能を使用する.....	82
データの揮発性に関する注意.....	82
揮発性メモリのデータを消去する.....	83
不揮発性メモリのデータを消去する.....	83
プリンタのセキュリティに関する情報を参照する.....	83
プリンタのメンテナンス.....	84
プリンタの清掃.....	84
部品と消耗品の状況を確認する.....	84
残りのインクで印刷できるおよそのページ数.....	85
消耗品を注文する.....	85
消耗品の保管.....	87
消耗品を交換する.....	88
プリンタを移動する.....	91
プリンタを管理する.....	93
ネットワーク構築および管理に関する詳細情報の入手.....	93
リモートコントロールパネルにアクセスする.....	93
レポートを表示する.....	93
内蔵 Web サーバーから消耗品の通知を設定する.....	93
他のプリンタに設定をコピーする.....	94

出荷時標準設定を復元する.....	95
プリンタ操作パネルの暗証番号を作成する.....	95
紙詰まりを取り除く.....	97
紙づまりを防ぐ.....	97
紙づまりのメッセージと発生箇所について.....	98
紙づまり、前面ドア [20y.xx].....	99
紙づまり、背面ドア [20y.xx].....	102
紙づまり、標準排紙トレイ [20y.xx].....	103
紙づまり、トレイ 1 を引き、青のフラップを押し下げてください。 [23y.xx].....	104
紙づまり、トレイ [x] [24y.xx].....	105
紙づまり、多目的フィーダー [250.xx].....	106
問題に対処する.....	107
プリンタメッセージを理解する.....	107
プリンタの問題を解決する.....	116
プリンタの問題を解決する.....	122
EWS(内蔵 Web サーバー) が開かない.....	143
カスタマサポートに問い合わせる.....	144
通知.....	146
製品情報.....	146
版通知.....	146
電力消費量.....	149
索引.....	153

安全情報

製品の近くにあり、簡単にアクセスできる、正しく接地され、定格を守ったコンセントに電源コードを直接接続します。

 **危険！ケガの恐れあり：**本製品をご使用の際は、延長コード、複数コンセントの電源タップ、多口の延長プラグ、その他のサージ保護機器や UPS 機器に接続しないでください。このようなタイプのアクセサリは、レーザープリンタを接続すると簡単に定格容量を超過してしまい、プリンタの性能低下、機器の故障、火災などの原因になる可能性があります。

本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。

 **危険！ケガの恐れあり：**本製品はレーザーを使用しています。ここに記載されている手順以外の制御、調整などを行うと、有害な放射にさらされる恐れがあります。

本製品は印刷処理において印刷用紙を加熱するため、この熱が原因で用紙から有害ガスが発生する可能性があります。操作説明書に記載されている、用紙選択についてのセクションをよく読み、有害ガスが放出されないようにしてください。

 **危険！表面は高温です：**プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

 **危険！ケガの恐れあり：**この製品に使用されているリチウム電池は、交換を前提としていません。リチウム電池の交換を誤ると破裂する危険性があります。リチウム電池の再充電、分解、焼却は行わないでください。使用済みのリチウム電池を廃棄する際は、製造元の指示およびお使いの地域の法律に従ってください。

 **危険！ケガの恐れあり：**プリンタを移動する前に、ケガやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- 電源スイッチでプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。
- プリンタを移動する前に、プリンタからコードやケーブル類をすべて外してください。
- オプションのトレイが取り付けられている場合、プリンタからトレイを取り外します。オプションのトレイを取り外すには、トレイの右側面のラッチをトレイの正面に向けてカチッと音がするまでスライドさせます。
- 持ち上げるには、プリンタの両側面にある持ち手を使用します。
- また、プリンタを下ろすときは指がプリンタの下に挟まれないように注意してください。
- プリンタをセットアップする前に、プリンタの周囲に隙間が十分あることを確認します。

本製品に付属する、または製造元が代替品として認可した電源ケーブルのみを使用してください。

 **危険！感電の恐れあり：**プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。プリンタに他のデバイスを接続している場合はそれらのデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているコードを抜いてください。

 **危険！感電の恐れあり：**イーサネットおよび電話線の接続など、すべての外部接続が表示どおりのポートに正しく行われていることを確認してください。

本機は、特定のメーカーのコンポーネントとともに使用した場合に、安全性に関する厳しい世界標準を満たすように設計されています。一部の部品の安全性に関する機能は開示されていない場合があります。メーカーは、他の交換部品の使用については責任を負わないものとします。

 **危険！ケガの恐れあり：**電源コードを切断したり、結んだり、束ねたり、傷を付けたりしないでください。また、コードの上に重いものを置いたりしないでください。電源コードがこすれたり、引っ張られたりする状態で使用しないでください。電源コードを家具や壁などの間に挟まないでください。以上のことを守らないと、火災や感電の原因になる恐れがあります。電源コードが以上の状態になっていないか、定期的に確認してください。確認の前には、電源コードをコンセントから抜いてください。

取扱説明書に記載以外の事項については、サービス担当者にお尋ねください。

 **危険！感電の恐れあり：**感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。

 **危険！ケガの恐れあり：**機器が不安定になる危険性を低減するために、トレイは個別にセットします。他のトレイはすべて、必要になるまで閉じておきます。

 **危険！感電の恐れあり：**雷雨の際は、FAX 機能などの本製品のセットアップや、電源コードや電話線などのケーブル接続作業を行わないでください。

この手引きを大切に保管してください。

プリンタの詳細

プリンタに関する情報を見つける

検索する場所	入手先
初期セットアップ手順: - プリンタに接続する - プリンタソフトウェアをインストールする	セットアップマニュアルーセットアップマニュアルはプリンタに同梱されています。 http://support.lexmark.com からダウンロードすることもできます。
プリンタを使用するためのその他の設定および手順: - 用紙および特殊用紙を選択して保存する - 用紙をセットする - プリンタ設定を構成する - ドキュメントおよび写真を表示して印刷する - プリンタソフトウェアをセットアップして使用する - ネットワーク上でプリンタを構成する - プリンタの手入れと保守を実施する - 問題に対処して解決する	『ユーザーガイド』および『クイックリファレンスガイド』ソフトウェアおよびマニュアル CD に格納されている場合があります。 詳細については、http://support.lexmark.com をご覧ください。
手順: - プリンタをイーサネットネットワークに接続する - プリンタの接続の問題に対処する	『ネットワークガイド』ソフトウェアおよびマニュアル CD を開き、次の場所に移動します。 マニュアル(Documentation) > ユーザーガイドおよびその他のマニュアル(User's Guide and other publications) > ネットワークガイド
プリンタソフトウェアの使用に関するヘルプ	Windows または Mac ヘルプープリンタソフトウェアプログラムまたはアプリケーションを開き、[ヘルプ(Help)]をクリックします。  をクリックすると、状況に対応した情報が表示されます。 メモ: - ヘルプシステムはプリンタソフトウェアとともに自動的にインストールされます。 - プリンタソフトウェアは、オペレーティングシステムに応じて、プリンタのプログラムフォルダまたはデスクトップにあります。

検索する場所	入手先
最新の補足情報、更新、およびお客様サポート： • マニュアル • ドライブダウンロード • ライブチャットサポート • E メールサポート • 電話サポート	Lexmark サポート Web サイト— http://support.lexmark.com メモ： 国または地域を選択してから、製品を選択し、該当するサポートサイトを表示します。 お住まいの国または地域を担当するサポートの電話番号および業務時間については、サポート Web サイトまたはプリンタに同梱されている書面の保証書でご確認ください。 お客様サポートにお問い合わせの際には、迅速に対応できるように、販売店の領収書およびプリンタの背面に記載されている次の情報を書き留め、手元に用意しておいてください。 • プリンタのタイプ番号 • シリアル番号 • 購入日 • 購入した店舗
保証情報	保証情報は国または地域によって異なります。 • 米国—プリンタに同梱されている「限定保証宣言」または http://support.lexmark.com をご覧ください。 • その他の国および地域—プリンタに同梱されている書面の保証書をご覧ください。

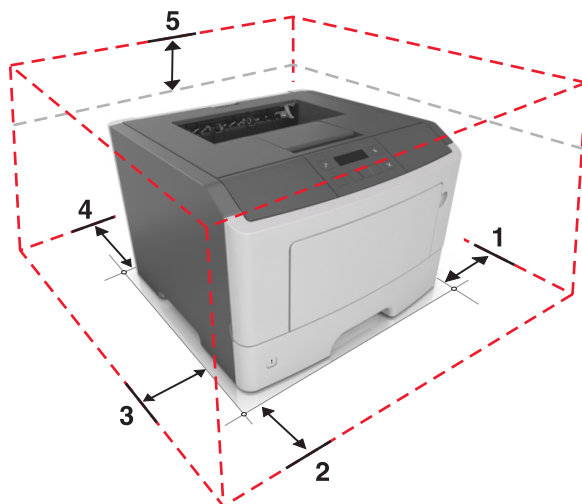
プリンタの設置場所を選ぶ

プリンタの設置場所を選ぶときは、トレイ、カバー、ドアを開くための十分なスペースを確保します。ハードウェアオプションを取り付ける予定がある場合は、それらの分のスペースも確保します。以下の点が重要です。

- プリンタは、正しく接地され、抜き差しが容易な電源コンセントの近くに設置します。
- 室内の空気の流れが最新改訂版の ASHRAE 62 標準または CEN/TC 156 規格を満たしていることを確認します。
- 設置面が平らかつ丈夫で、安定していることを確認します。
- プリンタを以下の状態に保ちます。
 - 清潔で乾燥した、ほこりのない状態にします。
 - 箱に入っていないステープルの針やペーパークリップを近くに置かないようにします。
 - エアコン、ヒーター、換気装置の風が直接当たらないようにします。
 - 直射日光、極度の湿気、激しい気温の変動を避けます。
- 推奨温度を監視し、激しい変動を避けます。

操作環境の温度	16 ~ 32°C (60 ~ 90°F)
保管時の温度	-20 ~ 40°C (-4 ~ 104°F)

- 適切な通気を保つために、プリンタの周囲に以下のスペースを確保することをお勧めします。

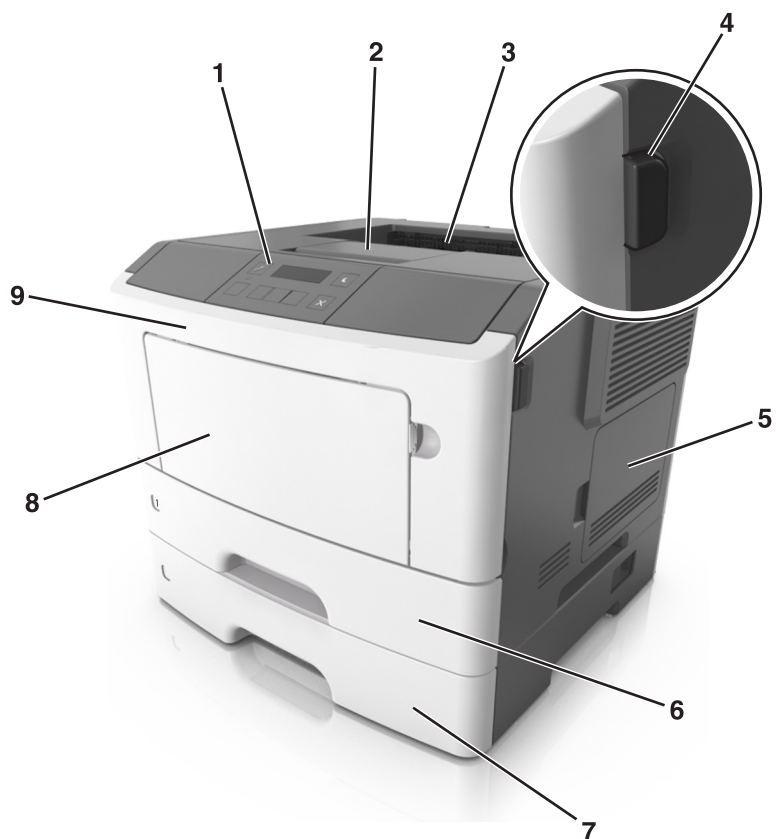


1	右側	305 mm (12 インチ)
2	前面	510 mm (20 インチ)
3	左側	205 mm (8 インチ)
4	背面	205 mm (8 インチ)
5	上	305 mm (12 インチ)

プリンタ構成

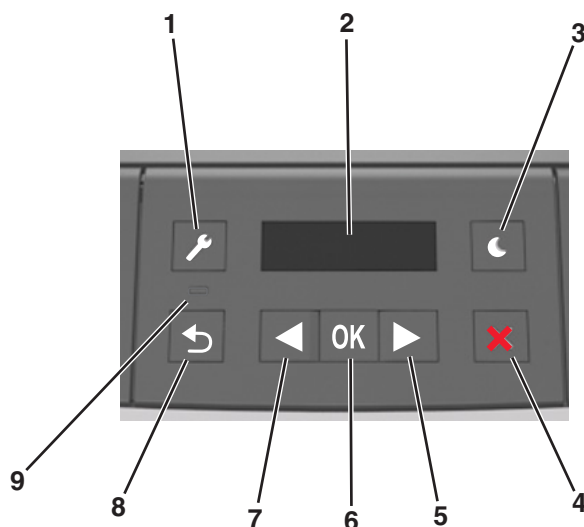
⚠ 危険！ケガの恐れあり： 本機が不安定にならないように、用紙カセットや用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

1 台の 250 枚または 550 枚トレイを追加して、プリンタを構成できます。オプションのトレイの設置手順については、[17 ページの「オプショントレイを取り付ける」](#)を参照してください。



1	プリンタコントロールパネル
2	用紙ストップ
3	標準排紙トレイ
4	前面ドア解除ボタン
5	コントローラボードアクセスドア
6	標準 250 枚トレイ
7	オプションの 250 または 550 枚トレイ
8	50 枚多目的フィーダー
9	正面ドア

プリンタの操作パネルを使用する



	コンポーネント	目的
1	メニューボタン	メニューを開きます。 メモ: - これらのメニューは、プリンタが「準備完了」状態のときにのみ使用できます。 - メニューが表示されているときにボタンを押すと、プリンタ操作パネルはメニュー画面の一番上のレベルに戻ります。
2	ディスプレイ	印刷の各機能のオプションと、プリンタの状態やエラーメッセージを表示します。
3	[スリープ]ボタン	スリープモードまたはハイバネートモードを有効にします。 メモ: - プリンタボタンのどれかを押すと、プリンタはスリープモードから復帰します。 [スリープ]ボタンまたは電源スイッチを押すと、プリンタはハイバネートモードから復帰します。
4	[停止]ボタン	- メニューを終了して「準備完了」状態に戻ります。 - 印刷やフォントのダウンロードなど、プリンタの動作を停止します。
5	右向き矢印ボタン	- メニューをスクロールしたり、画面とメニューオプションの間を移動したりできます。 - 設定やテキストをスクロールします。値が数値のメニューの場合は、矢印ボタンを押したままにして設定をスクロールします。目的の数値が表示されたら、ボタンを放します。
6	[設定]ボタン	- メニューを開きます。 - メニューで使用可能な値や設定を表示します。現在適用されている標準設定には、アスタリスク(*)が付いています。 - 表示された値を新しいユーザー標準設定として保存します。
7	左向き矢印ボタン	- メニューをスクロールしたり、画面とメニューオプションの間を移動したりできます。 - 設定やテキストをスクロールします。値が数値のメニューの場合は、矢印ボタンを押したままにして設定をスクロールします。目的の数値が表示されたら、ボタンを放します。
8	[戻る]ボタン	前の画面に戻ります。
9	インジケータランプ	プリンタの状態を示します。

スリープボタンおよびインジケータのランプの色について

操作パネルのスリープボタンおよびインジケータのランプの色は、プリンタの状態または状況を示しています。

インジケータライト	印刷ステータス
オフ	プリンタはオフまたはハイバネートモードです。
緑に点滅	プリンタは準備中、データ処理中、または印刷中です。
緑に点灯	プリンタの電源は入っていますが、待機中です。
赤で点滅	ユーザーがプリンタに対して何らかの処置を行う必要があります。

スリープボタンのランプ	印刷ステータス
オフ	プリンタはオフ、待機中、または準備完了状態です。
黄色に点灯	プリンタはスリープモードです。
黄色で点滅	プリンタはハイバネートモードに移行中かハイバネートモードから復帰中です。
0.1 秒間の黄色の点滅と 1.9 秒間の消灯をゆっくと交互に繰り返す	プリンタはハイバネートモードです。

内蔵 Web サーバーを使用する

メモ: この機能は、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続されているプリンタの場合のみ使用できます。

プリンタがネットワーク上にある場合は、内蔵 Web サーバーを使用して以下の機能を利用できます。

- プリンタ操作パネルの仮想画面の表示
- プリンタの消耗品の状況の確認
- 消耗品通知の設定
- プリンタ設定の構成
- ネットワーク設定の構成
- レポートの表示

プリンタで 内蔵 Web サーバーにアクセスするには、以下の手順に従います。

1 プリンタの IP アドレスを、以下の手順で入手します。

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションから。
- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷するか、[TCP/IP]セクションを確認する。

メモ:

- IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 123.123.123.123 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

3 **Enter** キーを押します。

内蔵 Web サーバーのページが表示されます。

ローカルプリンタ設定ユーティリティの使用

- 1 アプリケーションリストまたは[スタート]メニューからローカルプリンタ設定ユーティリティにアクセスして、プリンタ設定を調整します。
- 2 [アクション]メニューを使って、変更を保存します。

メモ: 設定を他のプリンタに配布するには、設定をコマンドファイルに保存します。

追加のプリンタ設定

内部オプションを取り付ける

⚠ 危険！感電の恐れあり：プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

警告！破損の恐れあり：コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。

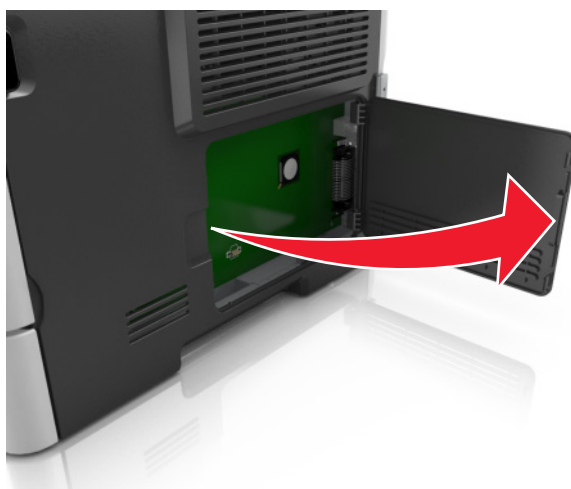
使用可能な内蔵オプション

- フラッシュメモリ
 - フォント

コントローラボードにアクセスする

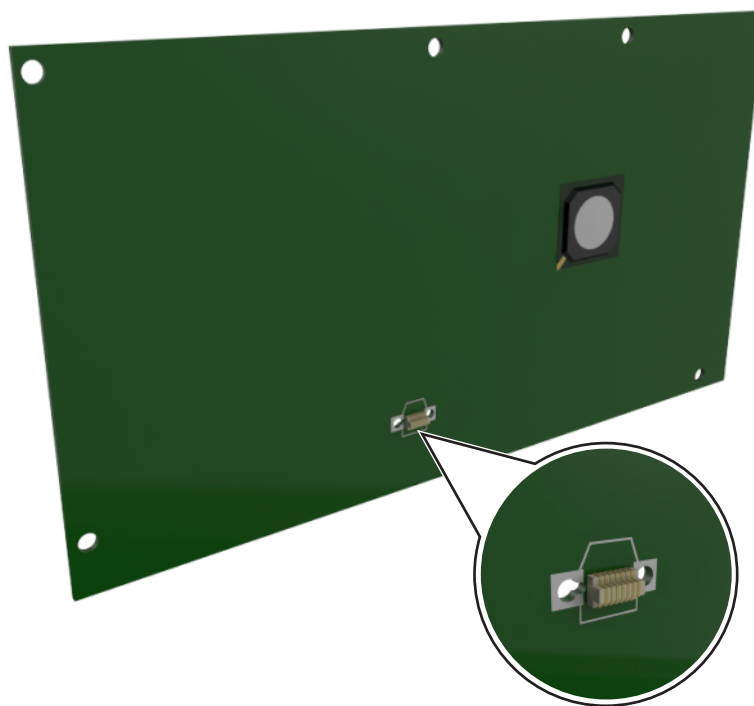
⚠ 危険！感電の恐れあり：プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 コントローラボードのアクセスドアを開きます。



- 2 メモリカードコネクタを確認します。

警告！破損の恐れあり：コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



オプションカードを取り付ける

⚠ 危険！感電の恐れあり：プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

警告！破損の恐れあり：コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。

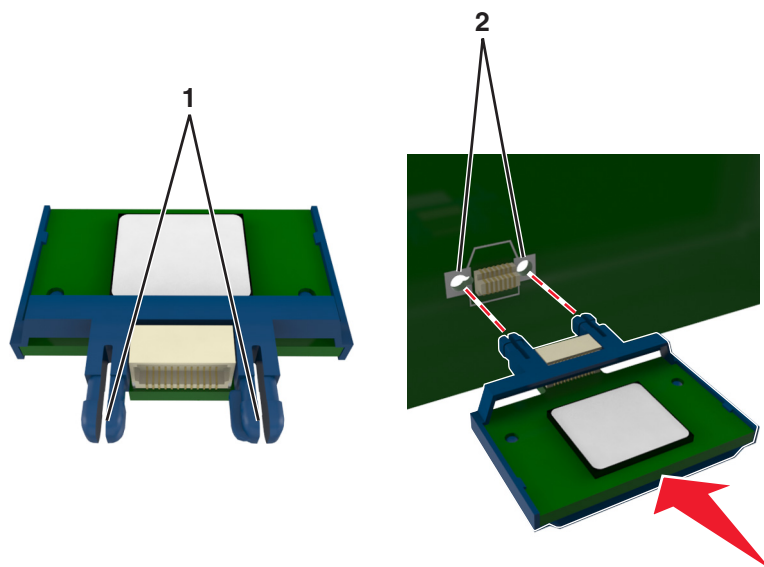
- 1 コントローラボードにアクセスします。

詳細については、[14 ページの「コントローラボードにアクセスする」](#)を参照してください。

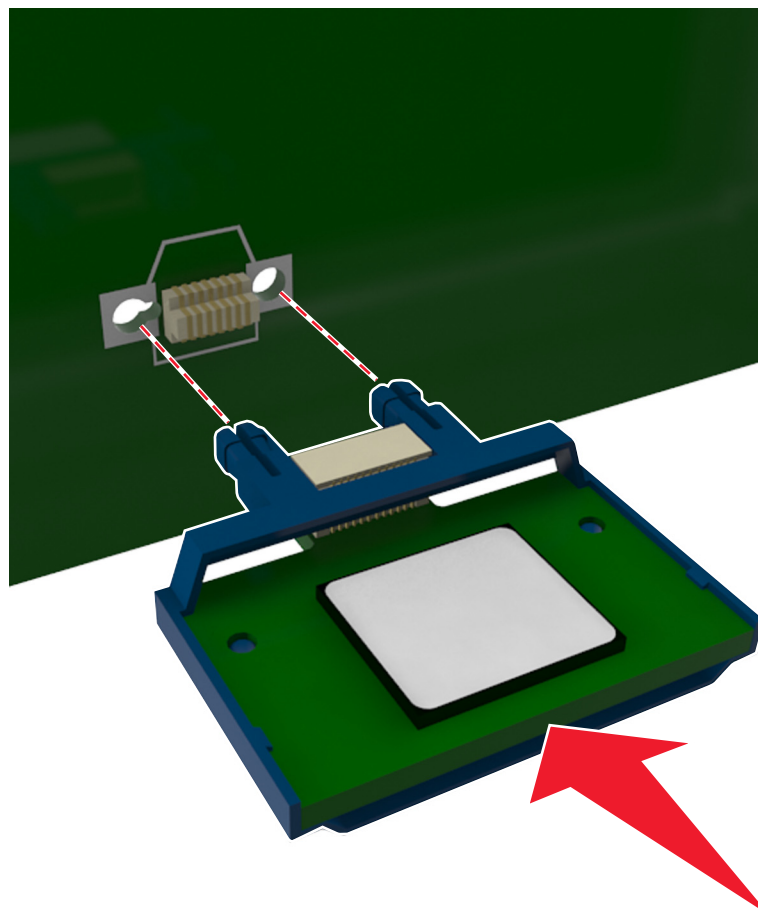
- 2 オプションカードを梱包から取り出します。

警告！破損の恐れあり：カードの端に沿った接点に触れないでください。

3 カードの側面を持ち、カードのプラスチックピン(1)をコントローラボードの穴(2)に合わせます。



4 図に示すようにして、カードをしっかり押し込みます。



警告！破損の恐れあり：カードを正しく挿入しないと、カードやコントローラボードを破損する恐れがあります。

メモ: カードのコネクタ全体がコントローラボードに触れ、水平になっている必要があります。

5 コントローラボードのアクセスドアを閉じます。

メモ: プリンタソフトウェアとハードウェアオプションをインストールした場合、印刷ジョブでできるようにするためにプリンタドライバのオプションを手動で追加しなければならない場合があります。詳細については、[20 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する」](#)を参照してください。

ハードウェアオプションを取り付ける

オプショントレイを取り付ける

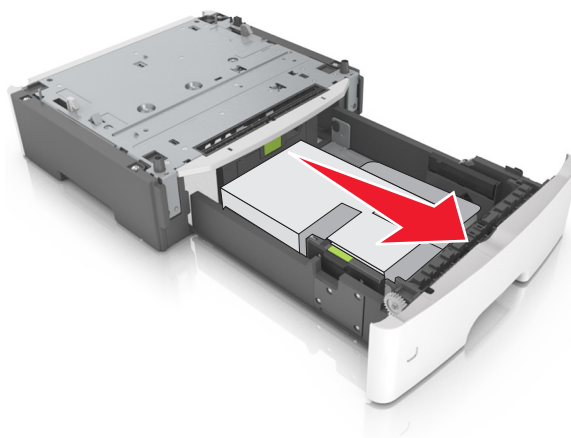
⚠ 危険！感電の恐れあり： プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。



2 オプショントレイを梱包材から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。

3 トレイをベースから取り外します。



4 トレイ内部の梱包材を取り除きます。

5 トレイをベースに挿入します。

6 トレイをプリンタの近くに置きます。

7 プリンタをトレイに合わせ、ゆっくりとプリンタを下げます。



8 電源コードをプリンタと正しく接地されたコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。



メモ: プリンタソフトウェアとハードウェアオプションがインストールされたとき、プリンタドライバのオプションを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにしなければならない場合があります。詳細については、[20 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する」](#)を参照してください。

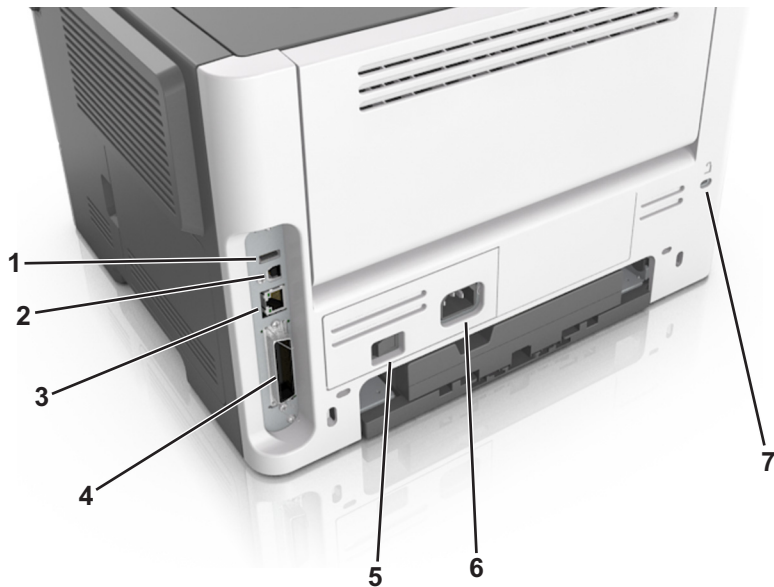
ケーブルを接続する

USB ケーブルまたはパラレルケーブルを使用してプリンタをコンピュータに接続するか、イーサネットケーブルを使用してネットワークに接続します。

以下が一致するようにしてください。

- ケーブルの USB マークとプリンタの USB マーク
- パラレルポートとそれに対応するパラレルケーブル
- Ethernet ポートとそれに対応するイーサネットケーブル

警告！破損の恐れあり：印刷中は、示されている範囲内の USB ケーブル、すべてのネットワークアダプタ、またはプリンタに触れないでください。データの損失や誤動作が発生する可能性があります。



	コンポーネント	目的
1	USB ポート*	オプションのワイヤレスネットワークアダプタを接続します。
2	USB プリンタポート	プリンタをコンピュータに接続します。
3	イーサネットポート*	プリンタをネットワークに接続します。
4	パラレルポート*	プリンタをコンピュータに接続します。
5	電源スイッチ	プリンタの電源のオン/オフを切り替えます。
6	プリンタ電源コードソケット	プリンタを電源コンセントに接続する際に使用します。
7	セキュリティスロット	プリンタの盗難を防止するロックを取り付けます。
*これらのポートは一部のプリンタ機種でのみ使用できます。		

プリンタソフトウェアをセットアップする

プリンタを取り付ける

- 1 ソフトウェアのインストーラパッケージを入手します。
- 2 インストーラを実行して、コンピュータ画面の手順に従います。
- 3 Macintosh ユーザーの場合は、プリンタを追加します。

メモ： [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションからプリンタの IP アドレスを取得します。

ローカルプリンタ設定ユーティリティをインストールする

- 1 <http://support.lexmark.com> にアクセスし、ソフトウェアをダウンロードします。
- 2 ソフトウェアインストーラパッケージをダブルクリックします。
- 3 インストールタイプを選択し、[インストール]をクリックします。
- 4 [インストール]をクリックすると、インストールが開始します。
- 5 [同意]をクリックすると、使用許諾契約に同意します。
- 6 [続行]をクリックし、コンピュータ画面上の指示に従います。

メモ:

- ローカルプリンタ設定ユーティリティでは、すべてのプリントジョブのトナーの濃さ、省電力、および用紙サイズ設定を変更できます。プリンタソフトウェアを使用すると、個別のプリンタジョブに対して、上記の設定を変更できます。
- このユーティリティは、一部のプリンタモデルでのみサポートされています。

プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する

Windows の場合

- 1 プリンタフォルダを開きます。

Windows 8 の場合

検索チャームから、run と入力して、次の手順を実行します。

[実行] > control printers と入力 > [OK]

Windows 7 以前の場合

- a  をクリックするか、[スタート]をクリックして、[実行]をクリックします。
 - b control printers と入力します。
 - c Enter を押すか、[OK]をクリックします。
- 2 更新するプリンタを選択して、次のいずれかを実行します。
 - Windows 7 以降の場合は、[プリンタのプロパティ]を選択します。
 - それ以前のバージョンの場合は、[プロパティ]を選択します。
 - 3 [設定]タブに移動して、[今すぐ更新 - プリンタに照会]を選択します。
 - 4 変更を適用します。

Macintosh の場合

- 1 アップルメニューの[システム環境設定]からお使いのプリンタに移動して、[オプションとサプライ]を選択します。
- 2 ハードウェアオプションの一覧に移動して、設置済みのオプションを追加します。
- 3 変更を適用します。

ネットワーク

メモ:

- まず、ワイヤレスネットワークでプリンタを設定する前に、MarkNet™ N8352 ワイヤレスネットワークアダプタを購入します。ワイヤレスネットワークアダプタのインストールについては、アダプタに同梱されている手順シートを参照してください。
- SSID (Service Set Identifier) は、ワイヤレスネットワークに割り当てられた名前です。WEP (Wired Equivalent Privacy)、WPA (Wi-Fi Protected Access)、WPA2、802.1X - RADIUS は、ネットワーク上で使用されるセキュリティの種類です。

プリンタをイーサネットネットワーク上にセットアップする準備をする

イーサネットネットワーク接続用にプリンタを設定するには、開始前に以下の情報をまとめておいてください。

メモ: コンピュータとプリンタの IP アドレスが自動で割り当てられる場合は、プリンタのインストールを続けてください。

- プリンタがネットワークで使用する有効で固有の IP アドレス
- ネットワークゲートウェイ
- ネットワークマスク
- プリンタのニックネーム (任意)

メモ: プリンタのニックネームを使うと、ネットワーク上でお使いのプリンタを特定するのが簡単になります。プリンタのニックネームには、既定のものを選択することも、覚えやすい名前を指定することもできます。

プリンタをネットワークへ接続するためのイーサネットケーブルと、実際にネットワークへ接続することができる利用可能なポートが必要です。損傷したケーブルにより発生する問題を防ぐために、なるべく新しいネットワークケーブルを使用してください。

ワイヤレスネットワークでプリンタを設定する準備をする

メモ:

- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールされ、正しく動作していることを確認します。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。
- アクセスポイント (ワイヤレスルーター) がオンで、正しく動作していることを確認します。

ワイヤレスネットワークでプリンタを設定する前に、次の情報があることを確認します。

- **SSID**—SSID は、ネットワーク名とも呼ばれます。
- **ワイヤレスモード (ネットワークモード)**—インフラモードまたはアドホックモードのどちらかです。
- **チャンネル (アドホックネットワークの場合)**—インフラネットワークの標準設定では、チャンネルは自動に設定されます。

一部のアドホックネットワークでも、自動に設定する必要があります。どちらのチャンネルを選択すればよいのか分からない場合は、システムサポート担当者に問い合わせてください。

- **セキュリティ方式**—セキュリティ方式として、以下の 4 つの基本オプションが用意されています。
 - WEP キー
ネットワークで複数の WEP キーを使用している場合、用意されているスペースに 4 つまで入力できます。既定の WEP 送信キーを選択して、現在ネットワークで使用しているキーを選択します。
 - WPA または WPA2 事前共有キーまたはパスフレーズ
WPA では、暗号化によるセキュリティの層が追加されています。暗号化の種類としては、AES または TKIP を選択できます。ルーターとプリンタで、同じ種類の暗号化を設定する必要があります。暗号化の種類が異なる場合、プリンタはネットワークと通信できなくなります。
 - 802.1X-RADIUS
802.1X ネットワークにプリンタを接続する場合、以下の情報が必要になることがあります。
 - 認証の種類
 - 内部認証の種類
 - 802.1X ユーザー名とパスワード
 - 証明書
 - セキュリティなし
ワイヤレスネットワークでセキュリティを全く使用していない場合、セキュリティ情報も存在しません。
- メモ:** セキュリティ保護のないワイヤレスネットワークを使用することは推奨しません。

メモ:

- コンピュータの接続先であるネットワークの SSID が不明な場合は、コンピュータネットワークアダプタのワイヤレスユーティリティを起動して、ネットワーク名を確認します。ネットワークの SSID やセキュリティ情報を確認できない場合は、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照するか、システムサポート担当者に問い合わせてください。
- ワイヤレスネットワークの WPA/WPA2 事前共有キーまたはパスフレーズを確認するには、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照するか、アクセスポイントと関連付けられている内蔵 WEB サーバー(EWS)を参照するか、システムサポート担当者に問い合わせてください。

Wi-Fi Protected Setup (WPS)を使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続する

プリンタをワイヤレスネットワークに接続する前に、次の点を確認します。

- アクセスポイント(ワイヤレスルーター)が Wi-Fi Protected Setup (WPS) 認証済みまたは WPS 対応であること。詳細については、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールおよび接続され、正しく動作していること。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。

プッシュボタン構成方法を使用する

- 1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

 > [ネットワーク/ポート] >  > [ネットワーク [x]] >  > [ネットワーク設定 [x]] >  > [ワイヤレス] >  > [Wi-Fi Protected Setup] >  > [プッシュボタン方式を開始] > 

- 2 プリンタディスプレイの指示に従います。

個人 ID 番号方式(暗証番号) を使用する

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

 > [ネットワーク/ポート] >  > [ネットワーク [x]] >  > [ネットワーク設定 [x]] >  > [ワイヤレス] >  > [Wi-Fi Protected Setup] >  > [暗証番号方式を開始] > 

2 8桁の WPS 暗証番号をコピーします。

3 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにアクセスポイントの IP アドレスを入力します。

メモ:

- IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

4 WPS 設定にアクセスします。詳細については、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。

5 8桁の暗証番号を入力し、設定を保存します。

プリンタソフトウェアを使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続する

メモ:

- プリンタの電源が入っていることを確認する。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールおよび接続され、正しく動作していることを確認する。
ワイヤレスネットワークアダプタのインストールについては、アダプタに同梱されている手順シートを参照してください。

Wireless Setup Utility を使用する (Windows のみ)

1 プリンタのソフトウェアがインストールされているかどうかを確認します。

2 [スタート]メニューで検索コマンドを使って、プリンタのホームの場所を特定します。

3 プリンタのホームを開き、[設定] > [Wireless Setup Utility] の順にクリックします。

4 コンピュータの画面に表示される手順に従います。

Wireless Setup Assistant を使用する (Macintosh のみ)

Wireless Setup Assistant では次のことができます。

- 既存のワイヤレスネットワークに参加するようにプリンタを構成します。
- プリンタを既存のアドホックネットワークに追加します。
- インストール後にワイヤレス設定を変更します。
- 追加ネットワークコンピュータにプリンタをインストールします。

Wireless Setup Assistant をインストールする

1 Lexmark Web サイト (<http://support.lexmark.com>) にアクセスします。

2 最新の Wireless Setup Assistant アプリケーションをダウンロードします。

3 ダウンロードしたソフトウェアインストーラパッケージをダブルクリックします。

4 画面の指示に従います。

Wireless Setup Assistant を起動する

メモ:

- プリンタの電源が入っていることを確認します。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールおよび接続され、正しく動作していることを確認します。

1 Finder から、次のメニューを選択します。

[アプリケーション] > プリンタフォルダを選択

2 **Wireless Setup Assistant** をダブルクリックし、コンピュータ画面上の指示に従います。

メモ: アプリケーションの実行中に問題が発生した場合は、 をクリックします。

内蔵 Web サーバーを使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続する

開始する前に、次の点を確認してください。

- プリンタが一時的にイーサネットネットワークに接続されていること。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールされ、正しく動作していること。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタコントロールパネルでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] の順にクリックします。

3 設定を修正し、アクセスポイント(ワイヤレスルーター)の設定に合わせます。

メモ: 必ず正しい SSID、セキュリティ方式、事前共有キーまたはパスフレーズ、ネットワークモード、およびチャンネルを入力します。

4 [送信]をクリックします。

5 プリンタの電源を切り、イーサネットケーブルを切断します。次に、5 秒以上待機し、プリンタの電源を入れます。

6 プリンタがネットワークに接続しているかどうかを確認するために、ネットワーク設定ページを印刷します。次に、[ネットワークカード [x]] セクションで、状況が[接続済み]かどうかを確認します。

プリンタ設定を確認する

メニュー設定ページを印刷する

メニュー設定ページを印刷すると、現在のメニュー設定を調べたり、プリンタオプションが正しく取り付けられているかどうかを確認したりすることができます。

メモ: メニューの設定を変更したことがない場合は、メニュー設定ページにすべての出荷時標準設定が一覧表示されます。メニューから他の設定を選択して保存すると、出荷時標準設定がユーザー標準設定に置き換わります。ユーザー標準設定は、メニューに再度アクセスして別の値を選択し、保存するまで、有効になります。

プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

 > [レポート] >  > [メニュー設定ページ] > 

ネットワーク設定ページを印刷する

プリンタがネットワークに接続されている場合、ネットワーク接続を確認するにはネットワーク設定ページを印刷します。このページには、ネットワーク印刷の設定に役立つ重要情報も記載されています。

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

 > [レポート] >  > [ネットワーク設定ページ] > 

メモ: オプションで内部プリントサーバーが取り付けられている場合は、[ネットワーク [x] 設定ページの印刷]が表示されます。

2 ネットワーク設定ページの最初のセクションで、プリンタの状態が[接続中]になっていることを確認します。

状態が[未接続]の場合は、LAN ドロップがアクティブでないか、ネットワークケーブルが正しく動作していない可能性があります。解決方法をシステムサポート担当者に問い合わせってから、別のネットワーク設定ページを印刷します。

用紙と特殊用紙をセットする

用紙と特殊用紙の選択および取り扱いは、ドキュメント印刷の信頼性に影響する場合があります。詳細については、[97 ページの「紙づまりを防ぐ」](#)および[42 ページの「用紙の保管」](#)を参照してください。

用紙サイズとタイプを設定する

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

 > [用紙メニュー] >  > [用紙サイズ/タイプ] > 

2 選択トレイ [x] サイズ またはトレイ [x] タイプを選択し、 を押します。

3 用紙サイズまたはタイプ設定を変更し、 を押します。

メモ:

- 標準の 250 枚トレイ(トレイ 1)、オプションの 250 枚または 550 枚トレイ(トレイ 2)、および多目的フィーダの用紙サイズ設定は、[用紙サイズ]メニューで手動で設定する必要があります。
- 工場出荷時は、トレイ 1 の用紙タイプは[普通紙]に設定されています。
- 工場出荷時は、多目的フィーダの用紙タイプは[カスタムタイプ 6]に設定されています。
- すべてのトレイで、用紙タイプ設定を手動で設定する必要があります。

ユニバーサル用紙設定を構成する

ユニバーサル用紙サイズはユーザー定義設定であり、プリンタメニューで事前設定されていない用紙サイズに印刷できます。

メモ:

- ユニバーサル用紙サイズの最小値は 76 x 127 mm (3 x 5 インチ)で、多目的フィーダーでのみサポートされています。
- ユニバーサル用紙サイズの最大値は 216 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)で、すべての給紙源でサポートされています。

操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [用紙メニュー] >  > [ユニバーサル設定] >  > [測定単位] >  > 単位を選択 > 

用紙の高さおよび幅を指定する

1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [用紙メニュー] >  > [ユニバーサル設定] >  > [測定単位] >  > 単位を選択 > 

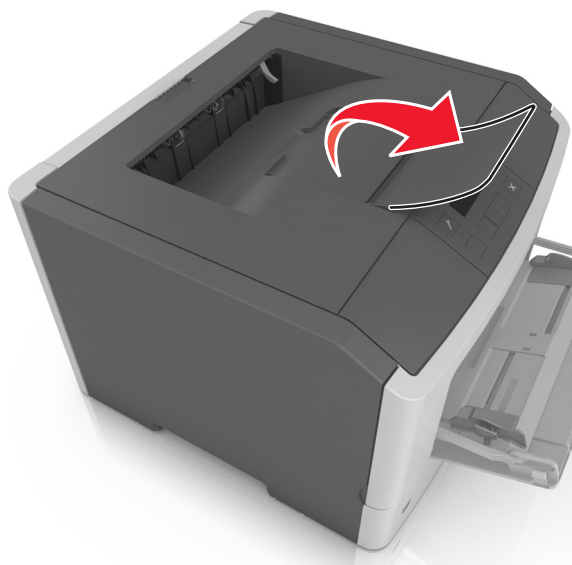
2 [縦長の縦の長さ]または[縦長の横の長さ]が表示されるまで矢印ボタンを押し、 を押します。

3 設定を変更して、 を押します。

標準排紙トレイおよび用紙ストップを使用する

標準排紙トレイには最大 150 枚の 75-g/m²(20 ポンド)の用紙が入ります。印刷済み用紙は下向きに入ります。標準排紙トレイには用紙ストップがあり、たまった用紙が排紙トレイの正面から滑り落ちないようにになっています。

用紙ストップを開くには、フリップが前になるように引っ張ります。



メモ: プリンタを別の場所に移動するときには、用紙ストップを閉じます。

用紙をトレイにセットする

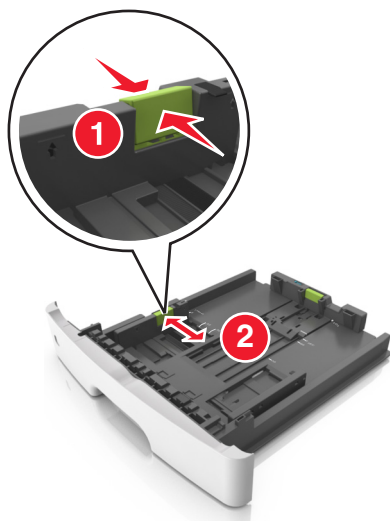
⚠ 危険！ケガの恐れあり： 機器が不安定になる危険性を低減するために、トレイは個別にセットします。他のトレイはすべて、必要になるまで閉じておきます。

1 トレイを完全に引き出します。

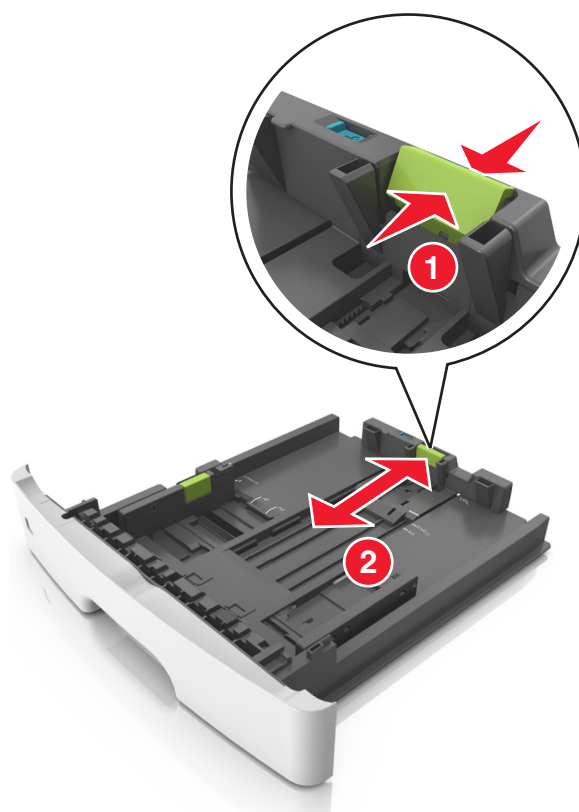
メモ: ジョブを印刷中であるか、プリンタディスプレイに[ビジー]と表示されている場合、トレイを取り外さないでください。このような操作は紙づまりの原因となります。



2 幅ガイドタブをつまんで、セットしている用紙のサイズに適した位置にスライドさせます。



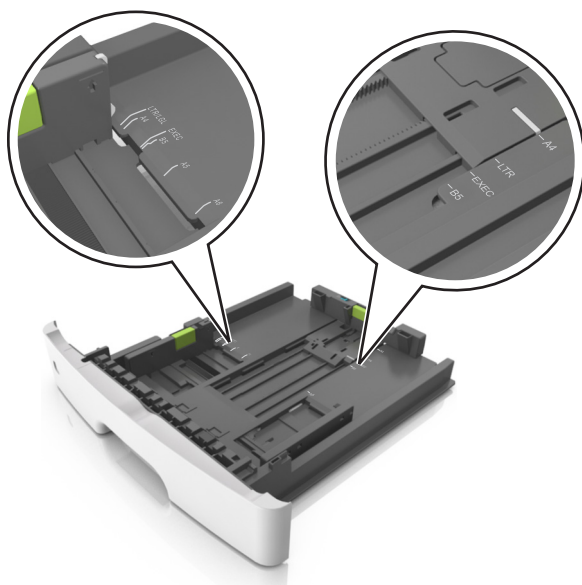
3 長さガイドタブをつまんで、セットしている用紙のサイズに適した位置にスライドさせます。



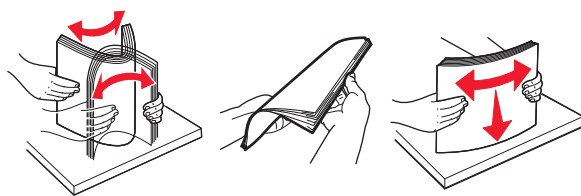
メモ:

- レターサイズ、リーガルサイズ、または A4 などの用紙をセットする場合は、長さガイドタブをつまんで、用紙の長さにあった位置まで後方へスライドさせます。
- リーガルサイズの用紙をセットする場合は、長さガイドがベースからはみ出して用紙がほこりをかぶります。用紙をほこりから保護するために、別売のダストカバーを購入できます。詳細については、カスタマサポートに問い合わせてください。

- 標準トレイに A6 サイズの用紙をセットする場合は、長さガイドタブをつまんで、トレイの中央の A6 サイズの位置までスライドさせます。
- 幅ガイドおよび長さガイドがトレイ底の用紙サイズインジケータと一致する位置にあることを確認します。



- 4 用紙を上下にまげてほぐし、パラパラめくります。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端を揃えます。

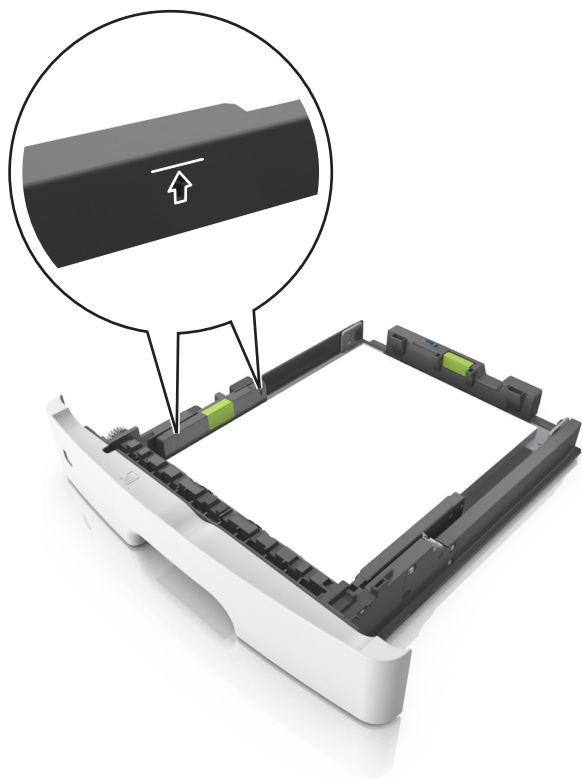


- 5 用紙の束をセットします。



メモ:

- 再生紙またはプレプリント紙を使用する場合は、印刷面を下にしてセットします。
- 穴開き用紙をセットする場合は、上端の穴をトレイの前面に向けてセットします。
- レターヘッド紙は、用紙の上端をトレイの前に向け、レターヘッドのある面を下に向けてセットします。両面印刷する場合は、用紙の下端をトレイの前に向け、レターヘッドのある面を上に向けてセットします。
- 用紙が幅ガイドの横にある給紙上限マークを超えないようにしてください。

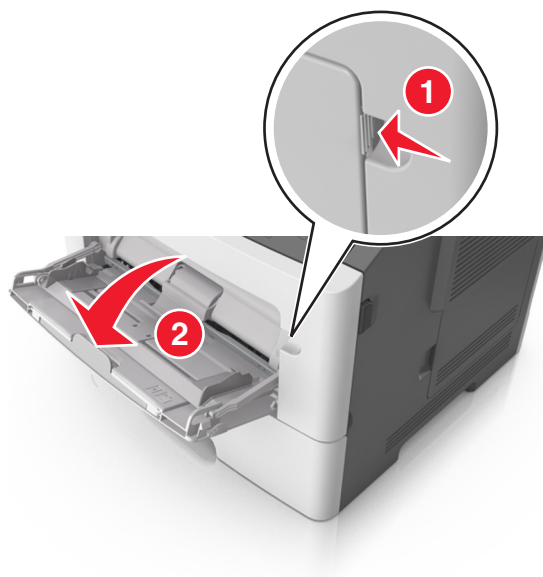
**6** トレイを挿入します。**7** プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙のサイズと種類を設定します。

メモ: 紙づまりや印刷品質の問題を防ぐために、正しいサイズと種類の用紙を設定します。

多目的フィーダーに用紙をセットする

カード用紙、OHP フィルム、用紙ラベル、封筒など異なるサイズや種類の用紙または特殊用紙を印刷するには、多目的フィーダーを使用します。多目的フィーダーを使用して、1 ページの印刷ジョブをレターヘッド紙に印刷することもできます。

- 1 多目的フィーダーを開きます。



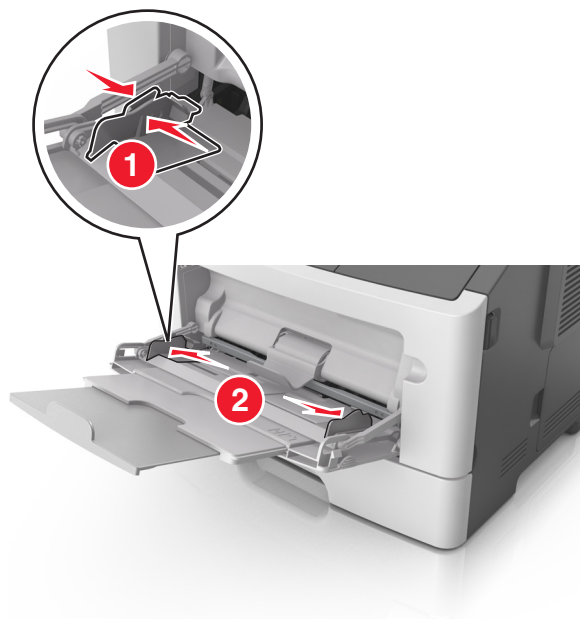
- a 多目的フィーダーの拡張ガイドを引き出します。



- b 拡張ガイドをゆっくりと引き出して多目的フィーダーを完全に伸ばして開きます。

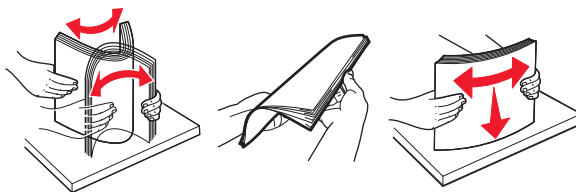


2 左端の幅ガイドのタブをつまんで、セットしている用紙に合わせて移動させます。



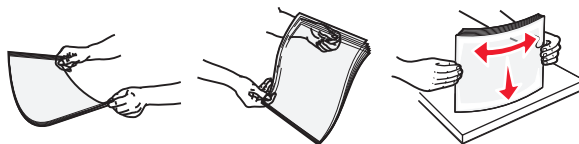
3 セットする用紙または特殊用紙を準備します。

- 用紙を上下にまげてほぐし、パラパラめくります。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端を揃えます。



- OHP フィルムの端を持ちます。OHP フィルムを上下にまげてほぐし、パラパラめくります。平らな面で端を揃えます。

メモ: OHP フィルムの印刷面には触れないようにしてください。OHP フィルムに傷を付けないように注意してください。



- 封筒の束を上下にまげてほぐし、パラパラめくります。平らな面で端を揃えます。

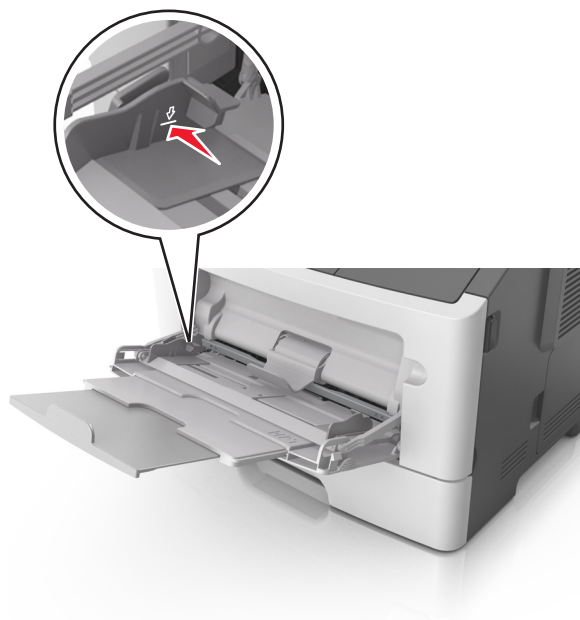


4 用紙または専用紙をセットします。

メモ:

- 多目的フィーダーに用紙または特殊用紙を無理に押し込まないでください。

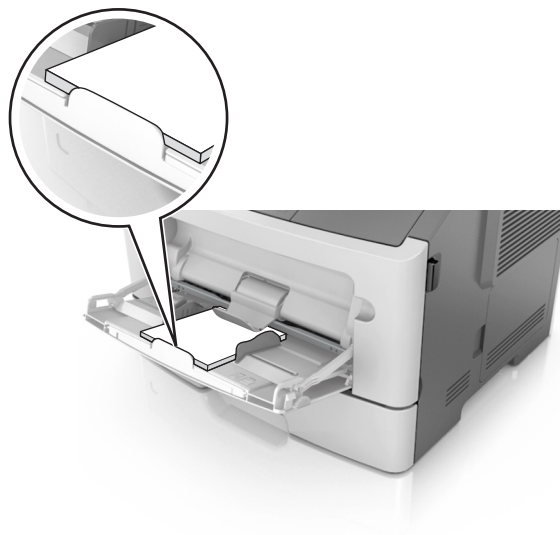
- 用紙または特殊用紙が用紙ガイドの給紙上限マークを超えないようにしてください。用紙を積み重ねすぎると紙づまりを起こすことがあります。



- 用紙、OHP フィルム、またはカード用紙は、推奨される印刷面を上向きにして上端から先にセットします。OHP フィルムのセット方法の詳細については、OHP フィルムの包装に記載されている情報を参照してください。



メモ: A6 サイズの用紙をセットする場合は、多目的フィーダーの拡張ガイドが用紙の端を軽く支えるようにセットして、最後の数枚が正しい場所にとどまるようにしてください。



- レターヘッド紙は、印刷面を上向きにして上端から先にセットします。両面印刷する場合は、レターヘッドのある面を下にして、下端からプリンタに給紙されるようにセットします。



- 封筒は、閉じ蓋側が左下になるようにセットしてください。



警告！破損の恐れあり：切手、留め金、スナップ、窓、つや出し加工された内張り、封かん用口糊の付いた封筒は絶対に使用しないでください。このような封筒を使用すると、プリンタに深刻な損傷が生じる可能性があります。

- 5 プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]から、多目的フィーダーにセットした用紙または特殊用紙に合った用紙サイズおよび種類を設定します。

トレイのリンクおよびリンクを解除する

指定された用紙サイズとタイプが同じ場合プリンタはトレイをリンクします。1つのリンクされたトレイが空になると、次のリンクされたトレイから給紙されます。トレイのリンクを防ぐには個別のカスタム用紙タイプ名を割り当てます。

トレイのリンクとリンクの解除

EWS(内蔵 Web サーバー)を使用する場合

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ：

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。

- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 [設定] > [用紙メニュー]をクリックします。

3 トレイの設定を変更して、トレイの用紙のサイズと種類を指定します。

- トレイをリンクするには、トレイの用紙のサイズと種類を他のトレイと一致させます。
- トレイのリンクを解除するには、トレイの用紙のサイズと種類が他のトレイと一致しないようにします。

4 [送信]をクリックします。

コンピュータのプリンタ設定を使用する場合

お使いのオペレーティングシステムに応じて、ローカルプリンタ設定ユーティリティまたはプリンタ設定を使用して [用紙メニュー] にアクセスします。

メモ: プリンタの操作パネルを使用して、トレイの用紙のサイズと種類を指定することもできます。(⇒ [26 ページの「用紙サイズとタイプを設定する」](#))

警告！破損の恐れあり: トレイにセットされている用紙はプリンタで割り当てられている用紙の種類名と一致している必要があります。フューザーの温度は、指定した用紙の種類によって異なります。印刷に関する問題は設定が適切でない場合に発生することがあります。

カスタム紙種を設定する

内蔵 Web サーバーを使用する場合

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、TCP/IP セクションで IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 [設定] > [用紙メニュー] > [カスタム紙種]の順にクリックします。

3 カスタムタイプ名を選択し、カスタム紙種を選択します。

メモ: カスタム名の出荷時の用紙の種類はすべて[普通紙]です。

4 [送信]をクリックします。

コンピュータのプリンタ設定を使用する場合

お使いのオペレーティングシステムに応じて、ローカルプリンタ設定ユーティリティまたはプリンタ設定を使用して [ユーザー定義] メニューにアクセスします。

カスタム紙種を割り当てる

EWS(内蔵 WEB サーバー)を使用する場合

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、TCP/IP セクションで IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 [設定] > [用紙メニュー]をクリックします。

3 [トレイ構成]セクションで給紙源を選択し、[用紙の種類]列の下でカスタム紙種を選択します。

4 [送信]をクリックします。

コンピュータのプリンタ設定を使用する場合

お使いのオペレーティングシステムに応じて、ローカルプリンタ設定ユーティリティまたはプリンタ設定を使用して [用紙メニュー]にアクセスします。

用紙および特殊用紙ガイド

メモ:

- コンピュータまたはコントロールパネルで、用紙のサイズ、タイプ、および重量が適切に設定されていることを確認する。
- 特殊用紙をほぐしてさばき、そろえてからセットする。
- フューザーの損傷を防止するために、低速で印刷する場合があります。
- 厚紙およびラベルの詳細については、Lexmark サポート Web サイト(<http://support.lexmark.com>) で公開されている『Card Stock & Label Guide』を確認してください。

特殊用紙を使用する

カード用紙使用時のヒント

カード用紙とは、重量のある 1 層の特殊用紙です。含水率、厚さ、テクスチャなどのさまざまな特性が印刷品質に大きく影響します。使いたいカード用紙は、大量購入する前にまず試し刷りをしてください。

カード用紙に印刷する場合は、以下の操作を行います。

- [用紙の種類] が [カード用紙] になっていることを確認します。
- [用紙表面粗さ] で適切な設定を選択します。
- プレプリント、ミシン目、折り目は、印刷品質に大きな影響を与えることがあり、紙づまりやその他用紙の取り扱いに関する問題を引き起こす可能性があることに注意します。
- 製造元またはベンダに問い合わせて、カード用紙が危険なガスの放出を伴わずに 240°C (356°F) までの温度に耐えられることを確認します。
- プリンタに汚れが付くような薬品を使用して製造された (印刷済み) カード用紙は、使用しないでください。プレプリントから、半液体または揮発性の成分がプリンタに流れ込んでしまいます。
- 可能な場合は横目のカード用紙を使用してください。

封筒の使用に関するヒント

使用を検討している封筒を大量に購入する前に、その封筒にサンプルを印刷してください。

- レーザープリンタ専用の封筒を使用してください。製造元またはベンダに問い合わせて、封筒が封印、しわ、過度のカーブ、または有毒ガスの放出を伴わずに 230°C (356°F) までの温度に耐えられることを確認してください。
- 90 g/m² (24 lb) ボンド紙または 25% コットン紙でできた封筒を使用すると、最もきれいに印刷できます。重さが 70 g/m² (20 lb) を超える 100% コットン紙の封筒は使用しないでください。
- パッケージが破れていない新しい封筒のみを使用してください。
- パフォーマンスを最適化し、紙づまりを最小限にするため、以下のような封筒は使用しないでください。
 - カーブやねじれが大きい封筒
 - 封筒同士が張り付いているものや、何らかの損傷のある封筒
 - 窓、穴、ミシン目、切り抜き、またはエンボスのある封筒
 - 金属製の留め具、ひも、または折れすじのある封筒
 - かみ合わせのデザインのある封筒
 - 切手が貼付されている封筒

- 垂れ蓋に封をしたとき、または閉じたときに接着剤がはみ出る封筒
- 角が折れ曲がった封筒
- きめの粗い、しわのある、またはすの目仕上げの封筒
- 幅ガイドを調節して、封筒の幅に合わせてください。

メモ: 高い湿度(60% 以上)と高い印刷温度が組み合わさると、封筒にしわがよったり封がされたりすることがあります。

ラベル用紙使用のヒント

使用を検討しているラベルを大量に購入する前に、そのラベルにサンプルを印刷してください。

メモ: 紙のラベルのみを使用してください。ビニール、薬剤、および両面ラベルはサポートされません。

ラベルの印刷、特性、デザインの詳細については、<http://support.lexmark.com> から入手可能な『Card Stock & Label Guide』(英語版のみ)を参照してください。

ラベルに印刷する場合

- レーザープリンタ専用のラベルを使用します。製造元またはベンダに以下の点を確認してください。
 - ラベルが、くっついたり、しわがよったり、過度に曲がったり、有害な排気物を出したりせずに 240°C(464°F)まで耐えられるかどうか。
 - ラベルの接着剤、前面シート(印刷用ストック)、表面コーティングが、剥離、端のにじみ、または有毒ガスの放出を伴わずに 172 kPa(25 psi)の圧力に耐えられるかどうか。
- 裏面がつやのある素材でできているラベルは使用しないでください。
- 使いかけのラベル用紙は使用しないでください。一部使用されたラベル用紙(ラベルのない部分があるもの)を使用すると、印刷中にラベルがはがれ、紙づまりの原因となります。また、接着剤でプリンタやカートリッジが汚染され、プリンタやトナーカートリッジの保証対象外となることもあります。
- 接着剤が露出しているラベルは使用しないでください。
- ラベルの端や目打ちの端から 1 mm(0.04 インチ)以内、およびラベルのダイカット間には印刷しないでください。
- 粘着性の背面が用紙の端からはみ出ないようにしてください。接着剤のゾーンコーティングが、端から少なくとも 1 mm(0.04 インチ)離れているラベルを使用してください。接着剤によってプリンタが汚染され、保証対象外となることがあります。
- 接着剤のゾーンコーティングが不可能な場合は、リーディングエッジとドライバエッジで 2 mm(0.08 インチ)の細片を取り除き、にじみ出てこない接着剤を使用してください。
- バーコードを印刷する場合は、縦方向に印刷することをお勧めします。

レターヘッド紙の使用に関するヒント

- レーザープリンタ専用のレターヘッド紙を使用してください。
- 大量に購入する前に、使用を検討しているレターヘッド紙を使ってサンプルを印刷してください。
- レターヘッド紙をセットする前に、紙の束をほぐし、扇形に広げてから揃えなおしてくっつかないようにします。
- レターヘッド紙に印刷する場合は、用紙の向きが重要です。レターヘッド紙のセット方法については、以下を参照してください。
 - [27 ページの「用紙をトレイにセットする」](#)
 - [31 ページの「多目的フィーダーに用紙をセットする」](#)

OHP フィルムを使用する上でのヒント

- 使用を検討している OHP フィルムを大量に購入する前に、その OHP フィルムにテストページを印刷します。
- OHP フィルムは、標準トレイまたは多目的フィーダーから給紙します。
- レーザープリンタ用に設計された OHP フィルムを使用します。溶解、退色、ずれ、または有毒ガスの放出を伴わずに 185°C (365°F) までの温度に耐えられる OHP フィルムを使用します。

メモ: [用紙メニュー]で[OHP フィルム重さ]を[おもい]に設定し、[OHP フィルム粗さ]を[粗い]に設定した場合、OHP フィルムは 195°C (356°F) までの温度で印刷できます。

- 印刷品質に関する問題を防ぐために、OHP フィルムに指紋が付着しないようにします。
- OHP フィルムの束をほぐし、パラパラめくったり、端を揃えたりしてからセットします。

用紙ガイドライン

用紙特性

以下の用紙特性は、印刷の品質と信頼性に影響します。用紙に印刷する際は、この特性を考慮してください。

重さ

プリントトレイは、重さが最大 90 g/m² (24 ポンド) の縦目の用紙を自動給紙できます。多目的フィーダーは、重さが最大 163 g/m² (43 ポンド) の縦目の用紙を自動給紙できます。重さが 60 g/m² (16 ポンド) よりも軽い用紙は硬さが足りないため適切に給紙されず、紙づまりの原因になることがあります。最高の性能を実現するには、75-g/m² (20 ポンド) の縦目の用紙を使用してください。182 x 257 mm (7.2 x 10.1 インチ) より小さい用紙の場合は、90 g/m² (24 ポンド) 以上の重さの用紙をお勧めします。

メモ: 両面印刷では、60 ~ 90 g/m² (16 ~ 24 ポンド) の用紙のみがサポートされています。

カール

カールは、用紙の先端が丸まろうとする性質を指します。カールの度合いが大きすぎると、給紙時に問題が生じることがあります。高温になっているプリンタ内部を用紙が通過した後に、カールが発生することがあります。用紙を包装から取り出して高温、多湿、低温、または乾燥した状態で保管していると、それがトレイ内であっても、印刷前に用紙がカールして、給紙時に問題が生じることがあります。

平滑度

用紙の平滑度は、印刷品質に直接影響します。用紙のきめが粗すぎる場合は、トナーが適切に定着しません。用紙が滑らかすぎる場合は、給紙時や印刷品質に問題が生じることがあります。必ず 100 ~ 300 シェフィールドポイントの用紙を使用してください。ただし、最高の印刷品質は 150 ~ 250 シェフィールドポイントの平滑度で実現されます。

含水率

用紙に含まれる水分の量は、印刷品質とプリンタの給紙機能の両方に影響します。用紙は、使用するときまで、元の包装のまま保管してください。そうすることで、用紙が湿度の変化を受けて劣化する可能性を最小限に抑えることができます。

印刷に使用する 24~48 時間前から、用紙を元の包装のままプリンタと同じ環境に保管して、用紙の状態を調整してください。ただし、用紙を保管または輸送したときの環境がプリンタの設置環境と大きく異なる場合は、この調整の時間を数日伸ばしてください。用紙に厚みがある場合も同様に、調整に時間がかかることがあります。

紙目

紙目は、用紙に含まれる繊維の方向を指します。紙目には、用紙の縦方向に伸びる縦目と、用紙の横方向に伸びる横目があります。

60～90 g/m² (16 ～ 24 ポンド) の用紙の場合は、縦目の用紙をお勧めします。

繊維含有率

最高品質のゼログラフィ用紙は、100% の化学処理済みパルプ木材から作られています。この含有率により、用紙の安定度が高まるとともに、給紙時の問題が減少し、印刷品質が向上します。コットンなどの繊維を含む用紙は、用紙の処理に悪影響を及ぼすことがあります。

使用できない用紙

次の種類の用紙は、プリンタで使用しないでください。

- ノーカーボン紙、感圧複写紙 (CCP)、またはカーボン不要 (NCR) 紙とも呼ばれる、コピーの作成に使用される化学処理済みの用紙
- プリンタを汚染する可能性のある化学薬品を使用したプレプリント用紙
- プリンタフューズの温度の影響を受ける可能性のあるプレプリント用紙
- 光学式文字認識 (OCR) フォームなど、±2.5mm (±0.10 インチ) よりも低い精度で位置合わせする必要があるプレプリント用紙。

場合によっては、ソフトウェアアプリケーションで位置合わせを調整して、以下のフォームに正常に印刷できることがあります。

- コーティングされた用紙 (消去可能ボンド)、合成紙、感熱紙
- 縁がぎざぎざな用紙、表面のきめが粗い用紙、ざらつきのある用紙、またはカールした用紙
- EN12281:2002 (欧州) に準拠していない再生紙
- 重量が 60g/m² (16 lb) 未満の用紙
- マルチパートフォームまたはドキュメント

用紙を選択する

適切な用紙を使用すると、紙づまりを防ぎ、問題のない印刷を行うことができます。

紙づまりと印刷品質の低下を防ぐには

- 必ず新しく損傷のない用紙を使用する。
- 用紙をセットする前に、用紙の推奨印刷可能面を確認する。通常、この情報は用紙のパッケージに記載されています。
- 手で切った用紙は使用しない。
- 大きさ、種類、重さが異なる用紙を 1 つのトレイにセットしない。これらを混在させると紙づまりが発生します。
- 電子写真印刷用に特に設計されていない限り、コーティングされた用紙を使用しない。

プレプリントフォームとレターヘッド紙を選択する

プレプリントフォームとレターヘッド紙を選択する場合は、以下のガイドラインに従ってください。

- 60 ~ 90 g/m² (16 ~ 24 lb) の重さの縦目用紙を使用する。
- オフセットリトグラフ印刷または写真版印刷処理を使用して印刷されたフォームおよびレターヘッド紙のみ使用する。
- 表面のきめが粗い用紙やざらつきが大きい用紙は避ける。

ゼログラフィコピー機用に設計された耐熱インクを使用して印刷された用紙を使用する。このインクは、溶解したり有毒ガスを放出したりせずに 230°C (446°F) までの温度に耐えられる必要があります。トナーの樹脂に影響されないインクを使用してください。酸化状態または石油を主成分としたインクは一般にこれらの要件を満たしています。ラテックス製インクはこれらの要件を満たしていない場合があります。判別できない場合は、用紙の供給元に問い合わせてください。

レターヘッド紙などのプレプリントされた用紙は、溶解したり有毒ガスを放出したりせずに 230°C (381.6°F) までの温度に耐えられる必要があります。

再生紙やその他の事務用紙を使用する

環境問題意識を持つ企業として、Lexmark はレーザー（電子写真）プリンタ向けに特別に製造された再生紙の使用をサポートしています。

Lexmark は、世界の市場にあるカットサイズのコピー用再生紙を継続的にテストしています。ただし、どのような再生用紙でもスムーズに給紙されるとは断言できません。この科学的テストは、厳格かつ統制的に実施されています。次のようなさまざまな要素が個別にも全体としても考慮されています。

- 使用後の廃棄物の量 (Lexmark は最大 100% の使用後の廃棄物の内容をテストします。)
- 温度および湿度条件 (チャンバー試験は世界中の気候をシミュレートしています。)
- 含水率 (ビジネス用紙は 4-5% の低い含水率でなければなりません。)
- 耐屈曲性と適切な硬さはプリンタへの最適な給紙を意味します。
- 厚さ (トレイにセットできる用紙の量に影響します)
- 面の粗さ (シェフィールド単位で測定され、印刷の透明度とトナーが用紙に溶ける度合いに影響します)
- 面の摩擦 (シートを仕分ける際の容易さを決定します)
- 粒子と形成 (用紙の丸まり方に影響し、プリンタ内を移動するときの用紙の動作方法の仕組みにも影響します)
- 明るさと粗さ (外観)

再生紙はかつてないほど改善されていますが、用紙に含まれる再生済み材料の量は異物を制御する度合いに影響します。また、再生紙は環境を配慮した方法で印刷するための良い方法ですが、完全ではありません。多くの場合、着色剤や「糊」などの添加物からインクを取り除き、処理するために必要な電力は、通常用の紙生産よりも炭素排出量を増加させます。ただし、再生紙を使用することで、全体的な資源管理方法を改善できます。

Lexmark は製品のライフサイクル評価に基づいて、用紙の一般的な責任ある使用に取り組んでいます。環境に対するプリンタの影響をより深く理解するために、Lexmark はさまざまなライフサイクル評価を実施し、装置のライフサイクル (設計から廃棄まで) を通して排出される二酸化炭素の主な要因は用紙 (最大 80%) であることが判明しました。これは、用紙の製造工程で電力消費が多いためです。

このため、Lexmark は用紙の影響を最低限に抑えるために、お客様やパートナー企業に情報を提供しようとしています。再生紙の使用は 1 つの方法です。過剰な用紙の使用や不必要な用紙の使用をなくすことはもう 1 つの方法です。Lexmark は十分な機能を提供し、お客様が印刷やコピーの無駄を最低限に抑えられるように支援します。さらに、Lexmark は持続可能な森林管理に対して責任ある行動を実施しているサプライヤ企業から用紙を購入することを推奨しています。

Lexmark は特定の用途向けの推奨製品リストを用意していますが、特定のサプライヤ企業を推薦していません。ただし、次の用紙選択ガイドラインでは、印刷の環境への影響を減らすことができます。

- 1 用紙の使用量を最低限に抑えます。
- 2 木質繊維の素性に注意して選択します。森林管理協議会 (FSC) や森林認証プログラム (PEFC) などの認証を取得しているサプライヤ企業から購入します。これらの認証は、用紙メーカーが環境的および社会的に責任のある森林管理と森林再生に取り組んでいる林業者が提供する木質パルプを使用していることを保証します。
- 3 印刷のニーズに合った最適な用紙を選択します。標準の 75 または 80 g/m² 認証済み用紙、軽量用紙、または再生紙です。

使用できない用紙の例

テスト結果では、次の用紙タイプはレーザープリンタの使用においてリスクとなることが示されています。

- ノーカーボン紙とも呼ばれる、カーボン紙なしでコピーの作成に使用される化学処理済みの用紙
- プリンタを汚染する可能性のある化学薬品を使用したプレプリント用紙
- プリンタフューズの温度の影響を受ける可能性のあるプレプリント用紙
- 光学式文字認識 (OCR) フォームなど、±2.3 mm (±0.9 インチ) よりも高い精度でページの印刷位置を正確に位置合わせする必要があるプレプリント用紙場合によっては、ソフトウェアアプリケーションで位置合わせを調整することで、このようなフォームにも正常に印刷できます。
- コーティングされた用紙 (消去可能ボンド)、合成紙、感熱紙
- 縁がぎざぎざな用紙、表面のきめが粗い用紙、ざらつきのある用紙、カールした用紙
- EN12281:2002 (欧州試験) に準拠していない再生紙
- 重量が 60 g/m² (16 ポンド) 未満の用紙
- マルチパートフォームまたはマルチパートドキュメント

Lexmark の詳細については、www.lexmark.com をご覧ください。一般的な持続可能性関連情報は、**環境持続可能性リンク**を参照してください。

用紙の保管

紙づまりを防いで印刷品質を安定させるため、用紙の保管に関する以下のガイドラインに従ってください。

- 最良の印刷結果を得るため、温度 21°C (70°F)、相対湿度 40% の場所に用紙を保管してください。ほとんどのラベルメーカーは、温度が 18 ~ 24°C (65 ~ 75°F) で、相対湿度が 40 ~ 60% で印刷することを推奨しています。
- 用紙をダンボール箱に入れ、台の上か棚など、床より高い場所で保管してください。
- 梱包された用紙は平らな場所に保管してください。
- 梱包された用紙の上には何も置かないでください。
- プリンタにセットする準備ができたときにのみ、用紙をダンボール箱または包装から取り出します。ダンボール箱と包装は、用紙を清潔で乾燥した平らな状態にしておくのに役立ちます。

サポートされている用紙サイズ、タイプ、および重量

以下の表に、標準およびオプションの給紙源と、サポートされる用紙のサイズ、タイプ、および重さを示します。

メモ: 表に記載されていない用紙サイズの場合は、表のサイズから、最も近い大きい方のサイズを選択します。

サポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	標準トレイ	オプションの 250 または 550 枚トレイ	多目的フィーダー	両面印刷モード
A4 210 x 297 mm (8.3 x 11.7 インチ)	✓	✓	✓	✓
A5 148 x 210 mm (5.8 x 8.3 インチ)	✓	✓	✓	X
A6 105 x 148 mm (4.1 x 5.8 インチ)	✓	X	✓	X
JIS B5 182 x 257 mm (7.2 x 10.1 インチ)	✓	✓	✓	X
レター 216 x 279 mm (8.5 x 11 インチ)	✓	✓	✓	✓
リーガル 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)	✓	✓	✓	✓
エグゼクティブ 184 x 267 mm (7.3 x 10.5 インチ)	✓	✓	✓	X
Oficio (メキシコ) 216 x 340 mm (8.5 x 13.4 インチ)	✓	✓	✓	✓
フォリオ 216 x 330 mm (8.5 x 13 インチ)	✓	✓	✓	✓
ステートメント 140 x 216 mm (5.5 x 8.5 インチ)	✓	✓	✓	X
ユニバーサル ^{1, 2} 76.2 x 127 mm (3 x 5 インチ) 最大 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)	✓	✓	✓	✓
7 3/4 封筒 (Monarch) 98 x 191 mm (3.9 x 7.5 インチ)	X	X	✓	X
9 封筒 98 x 225 mm (3.9 x 8.9 インチ)	X	X	✓	X

¹ サイズがソフトウェアアプリケーションで指定されていない場合、このサイズ設定は 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ) の用紙です。

² ユニバーサルは、用紙サイズが 105 x 148 mm (4.1 x 5.8 インチ) 以上の場合にのみ、標準トレイでサポートされています。ユニバーサルは、用紙サイズが 148 x 210 mm (5.8 x 8.3 インチ) 以上の場合にのみ、オプションの 250 または 550 枚トレイでサポートされています。ユニバーサルは、幅が 210 mm (8.3 インチ) 以上、長さが 279 mm (11 インチ) 以上の場合にのみ、両面印刷モードでサポートされています。サポートされている最小のユニバーサルサイズは、多目的フィーダーでのみサポートされています。

用紙サイズ	標準トレイ	オプションの 250 または 550 枚トレイ	多目的フィーダー	両面印刷モード
10 封筒 105 x 241 mm (4.1 x 9.5 インチ)	X	X	✓	X
DL 封筒 110 x 220 mm (4.3 x 8.7 インチ)	X	X	✓	X
C5 封筒 162 x 229 mm (6.4 x 9 インチ)	X	X	✓	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.9 x 9.8 インチ)	X	X	✓	X
その他 封筒 229 x 356 mm (9 x 14 インチ)	X	X	✓	X
¹ サイズがソフトウェアアプリケーションで指定されていない場合、このサイズ設定は 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ) の用紙です。 ² ユニバーサルは、用紙サイズが 105 x 148 mm (4.1 x 5.8 インチ) 以上の場合にのみ、標準トレイでサポートされています。ユニバーサルは、用紙サイズが 148 x 210 mm (5.8 x 8.3 インチ) 以上の場合にのみ、オプションの 250 または 550 枚トレイでサポートされています。ユニバーサルは、幅が 210 mm (8.3 インチ) 以上、長さが 279 mm (11 インチ) 以上の場合にのみ、両面印刷モードでサポートされています。サポートされている最小のユニバーサルサイズは、多目的フィーダーでのみサポートされています。				

対応している用紙の種類と重さ

標準トレイは、重さが 60 ~ 90 g/m² (16 ~ 24 lb) の用紙に対応しています。オプショントレイは、重さが 60 ~ 120 g/m² (16 ~ 32 lb) の用紙に対応しています。多目的フィーダーは、重さが 60 ~ 163 g/m² (16 ~ 43 lb) の用紙に対応しています。

用紙の種類	250 または 550 枚トレイ	多目的フィーダー	両面印刷モード
普通紙	✓	✓	✓
カード用紙	X	✓	X
OHP フィルム	✓	✓	X
再生紙	✓	✓	✓
光沢紙	X	X	X
用紙ラベル ¹	✓	✓	X
ビニールラベル	X	X	X
ボンド紙 ²	✓	✓	✓
封筒	X	✓	X
ラフ紙封筒	X	✓	X
レターヘッド紙	✓	✓	✓

用紙の種類	250 または 550 枚トレイ	多目的フィーダー	両面印刷モード
プレプリント紙	✓	✓	✓
カラー用紙	✓	✓	✓
軽量紙	✓	✓	✓
重量紙 ²	✓	✓	✓
ラフ紙/コットン紙	✓	✓	x

¹ レーザープリンタ専用の片面のラベル用紙は、臨時的に使用できます。印刷する枚数は、月 20 ページ以下を推奨します。
ビニール、薬剤、および両面ラベルはサポートされません。

² 両面印刷モードでは、最大 90 g/m² (24 lb) の重さのボンド紙および重量紙がサポートされています。

印刷

ドキュメントを印刷する

ドキュメントを印刷する

- 1 プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]から、セットした用紙に応じた用紙の種類とサイズを設定します。
- 2 次のように印刷ジョブを送信します。

Windows の場合

- a ドキュメントを開いて、[ファイル] > [印刷]の順にクリックします。
- b [プロパティ]、[設定]、[オプション]、または[セットアップ]をクリックします。
- c 必要に応じて設定を調整します。
- d [OK] > [印刷]の順にクリックします。

Macintosh の場合

- a [ページ設定]ダイアログの設定を変更します。
 - 1 ドキュメントを開いた状態で[ファイル] > [ページ設定]の順に選択します。
 - 2 用紙サイズを選択するか、セットした用紙に合わせてユーザー定義サイズを作成します。
 - 3 [OK]をクリックします。
- b [プリント]ダイアログの設定を変更します。
 - 1 ドキュメントを開いた状態で[ファイル] > [プリント]の順に選択します。
必要に応じて、三角形をクリックしてその他のオプションを表示します。
 - 2 [プリント]ダイアログおよびポップアップメニューで、必要に応じて設定を調整します。

メモ: 特殊な種類の用紙に印刷するには、セットした用紙に合わせて用紙の種類を調整するか、適切なトレイまたはフィーダーを選択します。
 - 3 [プリント]をクリックします。

トナーの濃度を調整する

EWS(内蔵 Web サーバー)を使用する場合

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

- 2 [設定] > [印刷設定] > [印刷品質メニュー] > [トナーの濃度]の順にクリックします。

3 トナーの濃度設定を調整します。

4 [送信]をクリックします。

コンピュータのプリンタ設定を使用する場合

お使いのオペレーティングシステムに応じて、ローカルプリンタ設定ユーティリティまたはプリンタ設定を使用してトナー濃度の設定を調整します。

プリンタの操作パネルを使用する場合

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

 > [設定] >  > [印刷設定] >  > [印刷品質メニュー] >  > [トナーの濃度] > 

2 トナーの濃度を調整します。

3  を押します。

情報ページを印刷する

情報ページの印刷の詳細については、[24 ページの「メニュー設定ページを印刷する」](#)および [25 ページの「ネットワーク設定ページを印刷する」](#)を参照してください。

フォントのサンプルリストを印刷する

プリンタの操作パネルから、次のいずれかの手順で移動します。

 > [レポート] >  > [フォント一覧を印刷] >  > [PCL フォント] > 

または

 > [レポート] >  > [フォント一覧を印刷] >  > [PostScript フォント] > 

モバイルデバイスから印刷する

アプリケーションをダウンロードするには、www.lexmark.com/mobile にアクセスしてください。

メモ: モバイル印刷アプリケーションは、モバイルデバイスメーカーでも提供されている場合があります。

印刷ジョブをキャンセルする

プリンタの操作パネルから印刷ジョブをキャンセルする

プリンタの操作パネルで、 >  ボタンを押します。

コンピュータから印刷ジョブをキャンセルする

Windows の場合

- 1 プリンタフォルダを開きます。

Windows 8 の場合

検索チャームから、run と入力して、次の手順を実行します。

[実行] > control printers と入力 > [OK]

Windows 7 以前の場合

- a  をクリックするか、[スタート]をクリックして、[実行]をクリックします。
 - b control printers と入力します。
 - c Enter を押すか、[OK]をクリックします。
- 2 プリンタアイコンをダブルクリックします。
 - 3 キャンセルする印刷ジョブを選択します。
 - 4 [削除]をクリックします。

Macintosh の場合

- 1 アップルメニューの「システム環境設定」で、プリンタフォルダを開きます。
- 2 プリントキューを開いて、キャンセルするジョブを選択して削除します。

プリンタメニューを理解する

メニューリスト

用紙メニュー	レポート	ネットワーク/ポート
標準設定給紙源	メニュー設定ページ	アクティブ NIC
用紙サイズ/タイプ	デバイス統計	標準ネットワーク ²
MP を構成する	ネットワーク設定ページ ¹	標準 USB
代替サイズ	フォント一覧を印刷	標準パラレル
用紙の粗さ	ファイルディレクトリを印刷	SMTP セットアップ
用紙の重量	資産レポート	
用紙セット方法		
カスタム紙種		
ユニバーサル設定		

セキュリティ	設定
セキュリティ監査ログ	一般設定
日付/時刻を設定	印刷設定

¹ プリンタの設定に応じて、このメニュー項目は[ネットワーク設定ページ]または[ネットワーク[x]設定ページ]として表示されます。

² プリンタの設定に応じて、このメニュー項目は[標準ネットワーク]または[ネットワーク[x]]として表示されます。

用紙メニュー

標準設定給紙源メニュー

項目	目的
標準設定給紙源 トレイ [x] 多目的フィーダー 手差し用紙 手差し封筒	すべての印刷ジョブで使用する標準設定の給紙源を指定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[トレイ 1] (標準トレイ) です。 - メニュー設定に[多目的フィーダー]を表示するには、[用紙メニュー]で、[多目的フィーダー設定]を[トレイ]に設定します。 - 同じサイズと種類の用紙を 2 つのトレイにセットし、トレイの設定を同じにすると、これらのトレイは自動的にリンクされます。一方のトレイが空になると、リンクされているトレイを使用して印刷ジョブが続行されます。

[用紙サイズ/種類]メニュー

項目	目的
トレイ [x] サイズ A4 A5 A6 JIS-B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio (メキシコ) フォリオ ステートメント ユニバーサル	各トレイにセットした用紙のサイズを指定します。 メモ: • 米国の出荷時標準設定は[レター]です。米国以外の出荷時標準設定は[A4]です。 • 同じサイズと種類の用紙を 2 つのトレイにセットし、トレイの設定を同じにすると、これらのトレイは自動的にリンクされます。一方のトレイが空になると、リンクされているトレイを使用して印刷ジョブが続行されます。 • A6 サイズの用紙はトレイ 1 および多目的フィーダーでのみサポートされます。
トレイ [x] の種類 普通紙 OHP フィルム 再生紙 ラベル ボンド紙 レターヘッド紙 プレブプリント紙 色付き紙 軽量紙 重量紙 ラフ紙/コットン紙 ユーザー定義の種類 [x]	各トレイにセットした用紙の種類を指定します。 メモ: • トレイ 1 の出荷時標準設定の用紙の種類は[通紙]です。その他のすべてのトレイの出荷時標準設定の用紙の種類は[ユーザー定義の種類 [x]]です。 • ユーザーが定義した名前がある場合は、[ユーザー定義の種類 [x]]の代わりにその名前が表示されます。 • このメニューを使用して、トレイの自動リンクを設定します。
多目的フィーダーサイズ A4 A5 A6 JIS B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio (メキシコ) フォリオ ステートメント ユニバーサル 7 3/4 封筒 9 封筒 10 封筒 DL 封筒 C5 封筒 B5 封筒 その他の封筒	多目的フィーダーにセットした用紙のサイズを指定します。 メモ: • 米国の出荷時標準設定は[レター]です。米国以外の出荷時標準設定は[A4]です。 • メニューに多目的フィーダーサイズを表示するには、[用紙]メニューで、[多目的フィーダー設定]を[カセット]に設定します。 • 多目的フィーダーでは、用紙のサイズが自動で検知されません。用紙サイズの値を必ず設定します。
メモ: このメニューには、取り付けられているトレイとフィーダーのみが表示されます。	

項目	目的
多目的フィーダーの種類 普通紙 カード用紙 OHP フィルム 再生紙 ラベル ボンド紙 封筒 ラフ紙封筒 レターヘッド紙 プレプリント紙 色付き紙 軽量紙 重量紙 ラフ紙/コットン紙 ユーザー定義の種類 [x]	多目的フィーダーにセットした用紙の種類を指定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[ユーザー定義 種類[x]]です。 - メニューに多目的フィーダーの種類を表示するには、[用紙]メニューで、[多目的フィーダー設定]を[カセット]に設定します。
手差し用紙サイズ A4 A5 A6 JIS B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio (メキシコ) フォリオ ステートメント ユニバーサル	手差しでセットする用紙のサイズを指定します。 メモ: 米国の出荷時標準設定は[レター]です。米国以外の出荷時標準設定は[A4]です。
手差し用紙の種類 普通紙 カード用紙 OHP フィルム 再生紙 ラベル ボンド紙 レターヘッド紙 プレプリント紙 色付き紙 軽量紙 重量紙 ラフ紙/コットン紙 ユーザー定義の種類 [x]	手差しでセットする用紙の種類を指定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[普通紙]です。 - メニューに手差し用紙の種類を表示するには、[用紙]メニューで、[多目的フィーダー設定]を[手差し]に設定します。
メモ: このメニューには、取り付けられているトレイとフィーダーのみが表示されます。	

項目	目的
手差し封筒サイズ 7 3/4 封筒 9 封筒 10 封筒 DL 封筒 C5 封筒 B5 封筒 その他の封筒	手差しでセットする封筒のサイズを指定します。 メモ: 米国の出荷時標準設定は[10 封筒]です。米国以外の出荷時標準設定は[DL 封筒]です。
手差し封筒の種類 封筒 ラフ紙封筒 ユーザー定義の種類 [x]	手差しでセットする封筒の種類を指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[封筒]です。
メモ: このメニューには、取り付けられているトレイとフィーダーのみが表示されます。	

多目的フィーダー設定メニュー

項目	目的
多目的フィーダー設定 トレイ 手差し 第一候補	多目的フィーダーが給紙源として選択される条件を設定します。 メモ: • 出荷時標準設定は[トレイ]です。[トレイ]では、多目的フィーダーが標準の給紙源として設定されます。 • [手差し]では、多目的フィーダーは手差し給紙の印刷ジョブ専用設定に設定されます。 • [第一候補]では、設定に関係なく、多目的フィーダーが第一の給紙源として設定されます。

代替サイズメニュー

項目	目的
代替サイズ オフ ステートメント/A5 レター/A4 一覧のすべて	要求したサイズの用紙を使用できない場合に代替で使用する用紙のサイズを指定します。 メモ: • 出荷時標準設定は[一覧のすべて]です。使用可能な代替がすべて許可されます。 • [オフ]に設定した場合は、サイズの代替を使用できません。 • サイズの代替を設定すると、[用紙を変更]を表示せずに印刷ジョブを続けることができます。

用紙表面粗さメニュー

項目	目的
普通紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットした普通紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。

項目	目的
カード用紙の表面粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたカード用紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[普通]です。 - このオプションは、カード用紙がサポートされている場合のみ表示されます。
OHP フィルムの粗さ 滑らか 普通 粗い	セットした OHP フィルムの相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
再生紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットした再生紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
ラベル紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたラベル紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
ボンド紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたボンド紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[粗い]です。
封筒の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットした封筒の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
ラフ紙封筒の粗さ 粗い	セットした封筒の相対的な粗さを指定します。
レターヘッド紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたレターヘッド紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
プレプリント紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたプレプリント紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
カラー用紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたカラー用紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
軽量紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットした用紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。

項目	目的
重量紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットした用紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
ラフ紙/コットン紙の粗さ 粗い	セットしたコットン紙の相対的な粗さを指定します。
カスタムタイプ [x]の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたカスタムタイプ用紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[普通]です。 - これらのオプションは、カスタムタイプの種類がサポートされている場合のみ表示されます。

用紙の重さメニュー

使用	目的
普通紙の重さ 轻量紙 普通 重量紙	セットされる普通紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
厚紙の重さ 轻量紙 普通 重量紙	セットされる厚紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
OHP フィルムの重さ 轻量紙 普通 重量紙	セットされる OHP フィルムの相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
再生紙の重さ 轻量紙 普通 重量紙	セットされる再生紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ラベル紙の重さ 轻量紙 普通 重量紙	セットされるラベル紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
ボンド紙の重さ 轻量紙 普通 重量紙	セットされるボンド紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
封筒の重さ 轻量紙 普通 重量紙	セットされる封筒の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。

使用	目的
粗い封筒の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされる粗い封筒の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
レターヘッド紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるレターヘッド紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
プレプリント紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるプレプリント紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
カラー用紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるカラー用紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[普通]に設定されています。
軽量紙の重さ 軽量紙	セットした用紙の重さが軽いことを指定します。
重量紙の重さ 重量紙	セットした用紙の重さが重いことを指定します。
ラフ/コットン紙の重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットしたコットン紙またはラフ紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 工場出荷時は[重量紙]に設定されています。
カスタム[x]重さ 軽量紙 普通 重量紙	セットされるカスタム用紙の相対的な重さを指定します。 メモ: - 工場出荷時は[普通]に設定されています。 - カスタムタイプがサポートされている場合にのみ表示されます。

用紙セットメニュー

項目	目的
再生紙セット 両面印刷 オフ	[再生紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
ボンド紙セット 両面印刷 オフ	[ボンド紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
メモ: [両面印刷]では、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで片面印刷を選択しない場合のすべての印刷ジョブについて、両面印刷が標準設定になります。 [両面印刷]を選択すると、すべての印刷ジョブ(片面印刷も含む)が両面印刷ユニットに送られます。 - すべてのメニューで、出荷時標準設定は[オフ]です。	

項目	目的
レターヘッド紙セット 両面印刷 オフ	[レターヘッド紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
プレプリント紙セット 両面印刷 オフ	[プレプリント紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
カラー用紙セット 両面印刷 オフ	[カラー用紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
軽量紙セット 両面印刷 オフ	[軽量紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
重量紙セット 両面印刷 オフ	[重量紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
カスタムタイプ [x] セット 両面印刷 オフ	[カスタムタイプ [x]]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。 メモ: [カスタム タイプ[x]]セットは、カスタムタイプの種類がサポートされている場合のみ選択できます。
メモ: • [両面印刷]では、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで片面印刷を選択しない場合のすべての印刷ジョブについて、両面印刷が標準設定になります。 • [両面印刷]を選択すると、すべての印刷ジョブ(片面印刷も含む)が両面印刷ユニットに送られます。 • すべてのメニューで、出荷時標準設定は[オフ]です。	

カスタム紙種メニュー

使用	目的
カスタムタイプ [x] 用紙 カード用紙 OHP フィルム ラフ/コットン紙 ラベル 封筒	用紙または特殊用紙タイプをカスタムタイプ [x]に関連付けます。 メモ: • 工場出荷時は、カスタムタイプ [x] は[普通紙]に設定されています。 • 指定したカスタムタイプで印刷するには、選択されているトレイまたはフィーダにて特殊用紙タイプがサポートされている必要があります。
再生紙 用紙 カード用紙 OHP フィルム ラフ/コットン紙 ラベル 封筒 コットン	他のメニューにて[再生紙] が選択されたときに使用する用紙タイプを指定します。 メモ: • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • 指定したカスタム紙種で印刷するには、選択されているトレイまたはフィーダにて[再生紙]タイプがサポートされている必要があります。

ユニバーサル設定メニュー

項目	目的
測定単位 インチ mm	測定単位を指定します。 メモ: • 米国の出荷時標準設定は[インチ]です。 • 米国以外の出荷時標準設定は[mm]です。
縦長の横の長さ 3 ~ 8.5 インチ 76 ~ 216 mm	縦長の横の長さを設定します。 メモ: • この長さが上限を超える場合は、プリンタで使用可能な最大長が使用されます。 • 米国の出荷時標準設定は[8.5 インチ]です。横の長さは 0.01 インチ単位で増減できます。 • 米国以外の出荷時標準設定は[216 mm]です。横の長さは 1 mm 単位で増減できます。
縦長の縦の長さ 3 ~ 14.17 インチ 76 ~ 360 mm	縦長の縦の長さを設定します。 メモ: • この長さが上限を超える場合は、プリンタで使用可能な最大長が使用されます。 • 米国の出荷時標準設定は[14 インチ]です。縦の長さは 0.01 インチ単位で増減できます。 • 米国以外の出荷時標準設定は[360 mm]です。縦の長さは 1 mm 単位で増減できます。
給紙方向 短辺 長辺	用紙のセット方向が決まっていない場合に、給紙方向を指定します。 メモ: • 出荷時標準設定は[短辺]です。 • [長辺]は、トレイでサポートされる最大幅よりも用紙の最大長辺が短い場合のみ表示されます。

レポートメニュー

レポートメニュー

使用	目的
メニュー設定ページ	トレイにセットされている用紙や実装メモリ、合計ページ数、アラーム、タイムアウト、操作パネルの言語、TCP/IP アドレス、消耗品の状態、ネットワーク接続状態などに関するレポートを印刷します。
デバイス統計	プリンタの統計情報(消耗品の情報や印刷済みページの詳細情報など)に関するレポートを印刷します。
ネットワーク設定ページ	ネットワークプリンタの設定(TCP/IP アドレスなど)に関するレポートを印刷します。 メモ: このメニュー項目は、ネットワークプリンタ(またはプリントサーバーに接続されているプリンタ)でのみ表示されます。
プロファイル一覧	プリンタに保存されているプロファイルの一覧を印刷します。 メモ: このメニュー項目は LDSS が有効化されている場合にのみ表示されます。
フォント一覧を印刷 PCL フォント PostScript フォント	現在プリンタに設定されているプリンタ言語で使用するすべてのフォントに関するレポートを印刷します。 メモ: PCL および PostScript エミュレーションでは、別のリストがあります。

使用	目的
ファイルディレクトリを印刷	オプションのフラッシュメモリカードに保存されているリソースの一覧を印刷します。 メモ: • [ジョブバッファサイズ]は 100% に設定してください。 • オプションのフラッシュメモリカードが適切に取り付けられて正常に動作していることを確認します。 • このメニュー項目は、オプションのフラッシュメモリカードが取り付けられている場合にのみ表示されます。
資産レポート	シリアル番号やモデル名などのプリンタ資産情報を含むレポートを印刷します。
イベントログサマリ	ログ記録されたすべてのイベントの概要を含むレポートを印刷します。

ネットワーク/ポートメニュー

このセクションのメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバに接続されているプリンタでのみ表示されます。

アクティブ NIC メニュー

項目	目的
アクティブ NIC 自動 (使用可能なネットワークカードのリスト)	メモ: • 出荷時標準設定は[自動]です。 • このメニュー項目は、オプションのネットワークカードが取り付けられている場合のみ表示されます。

標準ネットワークまたはネットワーク[x]メニュー

メモ: このメニューにはアクティブなポートのみ表示されます。非アクティブなポートはすべて省略されます。

使用	目的
PCL SmartSwitch オン オフ	印刷ジョブが必要な場合、通常使うプリンタの言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: • 工場出荷時は[オン]に設定されています。 • PCL SmartSwitch が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された通常使うプリンタの言語が使用されます。
PS SmartSwitch オン オフ	印刷ジョブが必要な場合、通常使うプリンタの言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。 メモ: • 工場出荷時は[オン]に設定されています。 • PS SmartSwitch が無効な場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された標準言語が使用されます。

使用	目的
NPA モード オフ 自動	NPA プロトコルの仕様に基づいて双方向通信するための特殊処理を行うようにプリンタを設定します。 メモ: - 工場出荷時は[自動]に設定されています。 - 操作パネルでこの設定を変更し、メニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
ネットワークバッファ 無効 自動 3KB ~ [許容される最大サイズ]	ネットワーク入力バッファのサイズを設定します。 メモ: - 工場出荷時は[自動]に設定されています。 - 値は 1 KB 単位で変更できます。 - 許容される最大サイズは、プリンタのメモリ容量や他のリンクバッファのサイズ、および[リソース保存]が[オン]か[オフ]かによって異なります。 - ネットワークバッファの最大サイズを増やすには、パラレル通信やシリアル通信、USB バッファを無効にするか、それらのバッファサイズを減らします。 - 操作パネルでこの設定を変更し、メニューを終了すると、プリンタが再起動します。その後、選択した項目がメニューに反映されます。
Mac バイナリ PS オン オフ 自動	Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。 メモ: - 工場出荷時は[自動]に設定されています。 [オフ]を選択すると、標準プロトコルにて印刷ジョブがフィルタされます。 [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。
標準ネットワークまたはネットワーク[x]設定 レポート ネットワークカード TCP/IP IPv6 ワイヤレス AppleTalk	プリンタのネットワーク設定を表示/設定します。 メモ: [ワイヤレス]のメニューは、プリンタがワイヤレスネットワークに接続されているときのみ表示されます。

レポートメニュー

メニューにアクセスするには、以下のいずれかの順に選択します。

- [ネットワーク/ポート] > [標準ネットワーク] > [標準ネットワーク設定] > [レポート]
- [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [レポート]

項目	目的
設定ページを印刷	ネットワークプリンタ設定 (TCP/IP アドレスなど) に関するレポートを印刷します。

ネットワークカードメニュー

使用	目的
カードの状態を表示 接続 切断	ネットワークカードの状態を表示します。
カード速度を表示	現在アクティブなネットワークカードの速度を表示します。
ネットワークアドレス UAA LAA	ネットワークアドレスを表示します。
ジョブタイムアウト 0 ~ 255 秒	ネットワークの印刷ジョブがキャンセルされるまでの秒数を設定します。 メモ: - 工場出荷時設定は 90 秒です。 - ゼロを設定すると、タイムアウトが無効になります。 [1] ~ [9] の値を選択した場合、[10] が設定として保存されます。
バナーページ オフ オン	バナーページを有効にします。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

TCP/IP メニュー

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ使用できます。

使用	目的
ホスト名を設定	ホスト名を設定します。 メモ: - この設定は、内蔵 Web サーバーからのみ変更できます。 - ホスト名の文字数は 15 文字までで、使用できるのは US-ASCII、英数字、ハイフンです。
IP アドレス	現在の TCP/IP アドレスを表示または変更します。 メモ: IP アドレスを手動で設定すると、[DHCP を有効化]および[自動 IP を有効化]が[オフ]になります。またこのとき、BOOTP と RARP をサポートするシステムでは、[BOOTP を有効化]および[RARP を有効化]も[オフ]になります。
ネットマスク	現在の TCP/IP ネットマスクを表示または変更します。
ゲートウェイ	現在の TCP/IP ゲートウェイを表示または変更します。
DHCP を有効化 オン オフ	DHCP アドレスの割り当てとパラメータの設定を指定します。 メモ: 工場出荷時は[オン]に設定されています。
自動 IP を有効化 はい いいえ	ゼロ構成ネットワーク設定を有効にします。 メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
FTP/TFTP を有効化 はい いいえ	内蔵の FTP サーバを有効にします。これにより、FTP を使ってファイルをプリンタに送信することができます。 メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。

使用	目的
HTTP サーバーを有効化 はい いいえ	内蔵 Web サーバーを有効にします。有効にすると、プリンタは Web ブラウザを使用してリモートで監視および管理できます。 メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
WINS サーバーアドレス	現在の WINS サーバーアドレスを表示または変更します。
DDNS を有効化 はい いいえ	現在の DDNS 設定を表示または変更します。 メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
mDNS を有効化 はい いいえ	現在の mDNS 設定を表示または変更します。 メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。
DNS サーバーアドレス	現在の DNS サーバーアドレスを表示または変更します。
バックアップ DNS サーバーアドレス	バックアップ DNS サーバーアドレスを表示または変更できます。
バックアップ DNS サーバーアドレス 2	
バックアップ DNS サーバーアドレス 3	
HTTPS を有効化 はい いいえ	現在の HTTPS 設定を表示または変更します。 メモ: 工場出荷時は[はい]に設定されています。

IPv6 メニュー

メニューにアクセスするには、以下のいずれかの順に選択します。

- [ネットワーク/ポート] > [標準ネットワーク] > [標準ネットワーク設定] > [IPv6]
- [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [IPv6]

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続されているプリンタの場合のみ使用できます。

項目	目的
IPv6 を有効化 オン オフ	プリンタで IPv6 (Internet Protocol Version 6) を有効にします。 IPv6 は IP アドレスの生成に大きな数字を使用します。 メモ: 出荷時標準設定は[オン]です。
自動構成設定 オン オフ	ルーターから送信される自動 IPv6 アドレス構成エントリをネットワークアダプタで受信するかどうかを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[オン]です。
ホスト名を設定*	ホスト名を設定します。 メモ: ホスト名の文字数は 15 文字までで、使用できるのは US-ASCII、英数字、ハイフンだけです。
アドレスを表示*	現在の IPv6 アドレスを表示します。
ルーターアドレスを表示*	現在のルーターアドレスを表示します。
*これらの設定は、EWS(内蔵 Web サーバー) からのみ変更できます。	

項目	目的
DHCPv6 を有効化 オン オフ	プリンタで DHCPv6 を有効にします。 メモ: 出荷時標準設定は[オン]です。
*これらの設定は、EWS(内蔵 Web サーバー) からのみ変更できます。	

ワイヤレスメニュー

メモ: このメニューは、ワイヤレスネットワークに接続されているプリンタまたはワイヤレスネットワークアダプタ搭載のプリンタモデルにのみ表示されます。

メニューにアクセスするには、以下のいずれかの順に選択します。

- [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [ワイヤレス]

項目	目的
ネットワークモード インフラストラクチャ アドホック	ネットワークモードを指定します。 メモ: • 出荷時標準設定は[アドホック]です。このモードでは、プリンタとコンピュータの間で直接ワイヤレスネットワークが設定されます。 • [インフラストラクチャ]では、プリンタはアクセスポイントを使ってネットワークにアクセスします。
ネットワークの互換性 802.11b/g 802.11b/g/n	ワイヤレスネットワークのワイヤレス規格を指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[802.11b/g/n]です。
ネットワークを選択	プリンタで使用可能なネットワークを選択できます。
信号品質を表示	ワイヤレス接続の品質を表示します。
セキュリティモードを表示	ワイヤレスネットワークの暗号化方式を表示します。

AppleTalk メニュー

メモ: このメニューは、有線ネットワークに接続されているプリンタ機種、または、オプションのネットワークカードが取り付けられている場合のみ使用できます。

メニューにアクセスするには、以下のいずれかの順に選択します。

- [ネットワーク/ポート] > [標準ネットワーク] > [標準ネットワーク設定] > [AppleTalk]
- [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク設定 [x]] > [AppleTalk]

項目	目的
有効化 はい いいえ	AppleTalk サポートを有効または無効にします。 メモ: 出荷時標準設定は[はい]です。
名前を表示	割り当てられた AppleTalk 名を表示します。 メモ: 名前を変更できるのは、EWS(内蔵 WEB サーバー) からだけです。
アドレスを表示	割り当てられた AppleTalk アドレスを表示します。 メモ: アドレスを変更できるのは、EWS(内蔵 WEB サーバー)からだけです。

項目	目的
ゾーンを設定 (ネットワークで使用可能なゾーンの一覧)	ネットワークで使用可能な AppleTalk ゾーンの一覧を指定します。 メモ: 出荷時には[ネットワークのデフォルトゾーン]に設定されています。標準ゾーンが存在しない場合は、アスタリスク(*) マークの付いたゾーンが標準設定です。

標準 USB メニュー

項目	目的
PCL SmartSwitch オン オフ	USB ポート経由で受信した印刷ジョブによって PCL エミュレーションが要求される場合、標準のプリンタ言語に関係なく、プリンタが自動的に PCL エミュレーションに切り替わるように設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[オン]です。 [オフ]に設定すると、プリンタは受信データをチェックしません。[PS SmartSwitch]が[オン]に設定されている場合、プリンタは PostScript エミュレーションを使用します。[PS SmartSwitch]が[オフ]に設定されている場合、[セットアップ]メニューで指定した標準のプリンタ言語を使用します。
PS SmartSwitch オン オフ	USB ポート経由で受信した印刷ジョブによって PS エミュレーションが要求される場合、標準のプリンタ言語に関係なく、プリンタが自動的に PS エミュレーションに切り替わるように設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[オン]です。 [オフ]に設定すると、プリンタは受信データをチェックしません。[PCL SmartSwitch]が[オン]に設定されている場合、プリンタは PCL エミュレーションを使用します。[PCL SmartSwitch]が[オフ]に設定されている場合、[セットアップ]メニューで指定した標準のプリンタ言語を使用します。
NPA モード オン オフ 自動	NPA プロトコルで定義されている規則に従って、双方向通信を行うのに必要な特別な処理を実行するようにプリンタを設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[自動]です。[自動]では、プリンタはデータをチェックして形式を特定し、それに従ってデータを処理します。 - プリンタの操作パネルでこの設定を変更すると、プリンタが自動的に再起動します。メニュー項目が更新されます。
USB バッファ 無効 自動 3KB ~ (許容最大サイズ)	USB 入力バッファのサイズを設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[自動]です。 [無効]に設定すると、ジョブバッファがオフになります。 - USB バッファサイズの値は、1 KB 単位で変更できます。 - 設定可能な最大サイズは、プリンタのメモリ容量、他のリンクバッファのサイズ、[リソース保存]が[オン]と[オフ]のどちらに設定されているかによって異なります。 [USB バッファ]の最大サイズを増加させるには、パラレル、シリアル、ネットワークの各バッファを無効にするかサイズを減らします。 - プリンタの操作パネルでこの設定を変更すると、プリンタが自動的に再起動します。メニュー項目が更新されます。

項目	目的
Mac バイナリ PS オン オフ 自動	Macintosh バイナリ形式の PostScript 印刷ジョブを処理するようにプリンタを設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[自動]です。 [オン]に設定すると、RAW バイナリの PostScript 印刷ジョブを処理します。 [オフ]に設定すると、標準プロトコルを使用して印刷ジョブをフィルタリングします。
ENA アドレス YYY.YYY.YYY.YYY	外付けプリントサーバーのネットワークアドレス情報を設定します。 メモ: このメニューは、プリンタが USB ポート経由で外付けプリントサーバーに接続されている場合にのみ使用できます。
ENA ネットマスク YYY.YYY.YYY.YYY	外付けプリントサーバーのネットマスク情報を設定します。 メモ: このメニューは、プリンタが USB ポート経由で外付けプリントサーバーに接続されている場合にのみ使用できます。
ENA ゲートウェイ YYY.YYY.YYY.YYY	外付けプリントサーバーのゲートウェイ情報を設定します。 メモ: このメニューは、プリンタが USB ポート経由で外付けプリントサーバーに接続されている場合にのみ使用できます。

SMTP 設定メニュー

項目	目的
プライマリ SMTP ゲートウェイ プライマリ SMTP ゲートウェイ ポート セカンダリ SMTP ゲートウェイ セカンダリ SMTP ゲートウェイ ポート	SMTP サーバーゲートウェイとポートの情報を指定します。 メモ: 標準設定の SMTP ゲートウェイポートは「25」です。
SMTP タイムアウト 5-30	サーバーが E メールを送信を停止するまでの時間(秒)を指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[30]秒です。
返信アドレス	プリンタによって送信される E メール返信アドレスを、最大 128 文字で指定します。
SSL を使用 無効 交渉 必須	SMTP サーバーに接続したときのセキュリティを高めるために SSL を使用するようプリンタを設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[無効]です。 [交渉]設定を使用すると、SSL を使用するかどうかを SMTP サーバーが判断します。
SMTP サーバーの認証 認証不要 ログイン/プレーン CRAM-MD5 Digest-MD5 NTLM Kerberos 5	印刷する権限に必要なユーザー認証の種類を指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[認証不要]です。

項目	目的
デバイスによって送信される E メール なし デバイスの SMTP 証明書を使用	SMTP サーバーへの接続時に使用する資格証明書を指定します。SMTP サーバーによっては、E メールを送信するのに資格証明書が必要となる場合があります。 メモ: • [デバイスから送信される E メール]には出荷時標準設定はありません。 • [デバイスユーザー ID]と[デバイスパスワード]は、[デバイスの SMTP 証明書を使用]が選択されている場合に SMTP サーバーへのログインに使用します。
デバイスユーザー ID	
デバイスパスワード	

セキュリティメニュー

セキュリティ監査ログメニュー

使用	目的
ログを削除 今すぐ削除 削除しない	監査ログを削除するかどうかを指定します。 メモ: 工場出荷時設定は[今すぐ削除]です。
ログを設定 監査を有効化 はい いいえ リモート Syslog を有効化 いいえ はい リモート Syslog ファシリティ 0 ~ 23 ログ記録するイベントの重要度 0 ~ 7	監査ログを作成するかどうか、またどのように作成するかを指定します。 メモ: • [監査を有効化]によって、イベントがセキュア監査ログに記録されるか、リモート Syslog に記録されるかが決定されます。工場出荷時は[いいえ]に設定されています。 • [リモート Syslog を有効化]によって、ログがリモートサーバーに送信されるかどうか決定されます。工場出荷時は[いいえ]に設定されています。 • [リモート Syslog ファシリティ]によって、リモート Syslog サーバーにログを送信するために使用する値が決定されます。工場出荷時設定は[4]です。 • セキュリティ監査ログが有効な場合、各イベントの重要度が記録されます。工場出荷時設定は[4]です。

日付/時刻を設定メニュー

項目	目的
現在の日付/時刻	プリンタの現在の日時設定を表示します。 メモ: 日時は YYYY-MM-DD HH:MM の形式で設定します。
日付/時刻の手動設定 (日時を入力)	日時を入力します。 メモ: このメニューを使用して日時を設定すると、[NTP を有効化]は自動的に[オフ]に設定されます。
タイムゾーン (タイムゾーンのリスト)	タイムゾーンを選択します。 メモ: 出荷時標準設定は[GMT]です。
DST を自動的に順守 オン オフ	プリンタの[時間帯]設定に関連付けられている該当する夏時間(DST)の開始時期と終了時期をプリンタで使用するよう設定します。 メモ: 出荷時標準設定は[オン]です。

項目	目的
NTP を有効化 オン オフ	ネットワーク上のデバイスの時計を同期する、ネットワークタイムプロトコルを有効化します。 メモ: - 出荷時標準設定は[オン]です。 - 日時を手動で設定すると、[NTP を有効化]は自動的に[オフ]に設定されます。

設定メニュー

一般設定メニュー

使用	目的
表示言語 英語 フランス語 ドイツ語 イタリア語 スペイン語 デンマーク語 ノルウェー語 オランダ語 スウェーデン語 ポルトガル語 フィンランド語 ロシア語 ポーランド語 ギリシャ語 ハンガリー語 トルコ語 チェコ語 簡体中国語 繁体中国語 韓国語 日本語	ディスプレイに表示されるテキストの言語を設定します。 メモ: プリンタによっては利用できない言語があります。このような言語を表示するには、特殊なハードウェアを設置しなければならない場合があります。
消耗品の推定を表示 推定を表示 推定を表示しない	操作パネル、内蔵 Web サーバー、メニュー設定、デバイス統計レポートに消耗品の寿命を表示します。
エコモード オフ 電力 電力/用紙 用紙	電力、用紙、特殊用紙の使用量を最小にします。 メモ: - 工場出荷時は[オフ]に設定されています。これを選択すると、プリンタが工場出荷時の設定にリセットされます。 [電力]を選択すると、プリンタの消費電力が最小になります。 [電力/用紙]を選択すると、プリンタの消費電力および用紙/特殊用紙の使用量が最小になります。 [用紙]を選択すると、印刷ジョブに必要な用紙/特殊用紙の使用量が最小になります。

使用	目的
静音モード オフ オン	プリンタの騒音を最小にします。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
初期設定を実行 はい いいえ	セットアップウィザードを実行します。 メモ: - 工場出荷時は[はい]に設定されています。 - 国または地域の選択画面にて[終了]を選択してセットアップウィザードを終了すると、標準設定が[いいえ]になります。
用紙サイズ 米国 メートル法	用紙サイズの測定方法を指定します。 メモ: - 工場出荷時は[米国]に設定されています。 - 用紙サイズの初期設定は、初期設定ウィザードで選択した国や地域によって決まります。
時間切れ スリープモード 無効 1 ~ 120 分	プリンタがジョブの印刷後に省電力状態になるまでの待機時間を設定します。 メモ: - 工場出荷時は 30 分に設定されています。 [無効]は、[省電力]が[オフ]に設定されている場合にのみ表示されます。 [省電力]が[オフ]に設定されている場合、最大 240 分まで設定できるようになりました。 - タイムアウト時間を短くすると電力をより多く節約できますが、ウォームアップにより多くの時間がかかります。 - プリンタを常に使用する場合は、タイムアウト時間を長くしてください。タイムアウト時間を長くすると、ほとんどの状況において最低限のウォームアップ時間で印刷することができます。
時間切れ ディスプレイオフで印刷 ディスプレイオフで印刷を許可 印刷時に画面オン	ディスプレイがオフの間にジョブを印刷します。 メモ: 工場出荷時は[印刷時に画面オン]に設定されています。
時間切れ ハイバネートタイムアウト 無効 1 時間 2 時間 3 時間 6 時間 1 日 2 日 3 日 1 週間 2 週間 1 か月	プリンタがハイバネートモードに入るまでの待機時間を設定します。 メモ: 工場出荷時は[3 日]に設定されています。

使用	目的
時間切れ 接続時にハイバネートタイムアウト ハイバネート ハイバネートしない	アクティブなイーサネット接続が存在する場合でも、プリンタをハイバネートモードにします。 メモ: 出荷時の設定は、[ハイバネートしない]です。
時間切れ 画面タイムアウト 15 ~ 300 秒	プリンタが[準備完了]状態に戻るまでの待機時間(秒)を設定します。 メモ: 工場出荷時は 30 秒に設定されています。
時間切れ 印刷タイムアウト 無効 1 ~ 255 秒	残りの印刷ジョブをキャンセルする前に、プリンタが印刷ジョブ終了メッセージの受信を待つ時間を秒で指定します。 メモ: - 工場出荷時は 90 秒に設定されています。 - タイムアウト時間が経過すると、プリンタは途中まで印刷したページを最後まで印刷し、印刷待ちの新たな印刷ジョブがあるかどうかをチェックします。 [印刷タイムアウト]の設定は、PCL エミュレーションを使用しているときのみ有効です。この設定は、PostScript エミュレーションによる印刷ジョブには適用されません。
時間切れ データ待ち時間 無効 15 ~ 65535 秒	印刷ジョブをキャンセルする前に、プリンタが次のデータを待つ時間を秒で指定します。 メモ: 工場出荷時は 40 秒に設定されています。
エラー回復 自動再起動 アイドル時に再起動 常に再起動 再起動しない 最大自動再起動 1 ~ 20	エラー発生時にプリンタを再起動するように設定します。 メモ: [自動再起動]の工場出荷時設定は、[常に再起動]です。 [最大自動再起動]の工場出荷時設定は 2 になっています。 - 自動再起動が特定の時間内に設定された回数実行された場合、再起動を停止し、エラーが表示されます。
印刷回復 自動続行 無効 5 ~ 255 秒	一定時間内に問題が解決されなかった場合に、オフライン状態から自動的に復帰して印刷を再開します。 メモ: 工場出荷時は[無効]に設定されています。

使用	目的
印刷回復 紙づまり回復 オン オフ 自動 印刷回復 紙づまりアシスト オン オフ 印刷回復 ページ保護 オフ オン	紙づまりが発生したページを再印刷するかどうかを指定します。 メモ: - 工場出荷時は[自動]に設定されています。この設定では、印刷ジョブを保留するのに必要なメモリが他の印刷ジョブで必要とならない場合に限り、紙づまりが発生したページが再印刷されます。 [オン]を選択すると、紙づまりが発生したページが常に再印刷されます。 [オフ]を選択すると、紙づまりが発生したページは再印刷されません。 メモ: - 工場出荷時は[オン]に設定されています。この設定では、つまったページを取り除いた後、プリンタは自動で空白ページまたは一部印刷されたページを標準排紙トレイに排出します。 [オフ]の場合、紙づまりする可能性のあるすべての場所から、すべてのページを取り除く必要があります。 別の方法では印刷されなかった可能性があるページを正常に印刷します。 メモ: - 工場出荷時は[オフ]に設定されています。この設定では、ページ全体を印刷するのに十分なメモリがない場合、ページが途中まで印刷されます。 [オン]を選択した場合、ページ全体が処理されて、そのページが完全に印刷されます。
[スリープ]ボタンを押す 何もしない スリープ ハイバネート	アイドル状態にて[スリープ]ボタンが押されたとき、プリンタがどのように動作するかを設定します。 メモ: 工場出荷時は[スリープ]に設定されています。
[スリープ]ボタンを押し続ける 何もしない スリープ ハイバネート	アイドル状態にて[スリープ]ボタンが押し続けられたとき、プリンタがどのように動作するかを設定します。 メモ: 工場出荷時は[何もしない]に設定されています。
工場出荷時設定 復元しない 復元	プリンタの工場出荷時設定を使用します。 メモ: - 工場出荷時設定は、[復元しない]です。この設定では、ユーザー定義設定を保持します。 [復元]を選択すると、[ネットワーク/ポート]メニュー設定を除くすべてのプリンタ設定が工場出荷時設定になります。RAM に保存されているダウンロード物はすべて削除されます。フラッシュメモリに保存されているダウンロードデータは影響を受けません。
カスタムホームメッセージ オフ IP アドレス ホスト名 担当者名 設置場所 ゼロ構成名 ユーザ定義テキスト 1	プリンタの状態の代替表示として表示されるユーザー定義のホームメッセージを選択します。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

印刷設定

セットアップメニュー

項目	目的
プリンタ言語 PCL PS	標準のプリンタ言語を設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は PCL エミュレーションです。 - PostScript エミュレーションでは、印刷ジョブの処理に PostScript インタープリタを使用します。 - PCL エミュレーションでは、印刷ジョブの処理に PCL インタープリタを使用します。 - あるプリンタ言語を標準設定として設定しても、ソフトウェアプログラムから別のプリンタ言語を使用する印刷ジョブを送信できます。
印刷領域 標準 用紙全体	論理的および物理的な印刷可能領域を設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[標準]です。[標準]設定で定義される印刷可能領域外にデータを印刷しようとする、イメージが境界でクリッピングされます。 [用紙全体]設定では、イメージを[標準]設定で定義される印刷可能領域外まで移動することができます。この設定は、PCL 5 インタープリタを使用して印刷する場合のみ効果があります。PCL XL または PostScript インタープリタを使用して印刷する場合は、効果がありません。
ダウンロード先 RAM フラッシュ	ダウンロード物の保存先を設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[RAM]です。ダウンロード物の RAM への保存は一時的な保存です。 - ダウンロード物をフラッシュメモリに保存するということは、恒久的な記憶媒体に格納するということです。プリンタの電源を切っても、ダウンロード物はフラッシュメモリに残ります。 - このメニュー項目は、オプションのフラッシュメモリが取り付けられている場合のみ表示されます。
リソース保存 オン オフ	プリンタの使用可能なメモリ容量を超えるメモリを必要とする印刷ジョブを受信した場合の、RAM に保存されているフォントやマクロなどの一時的なダウンロード物の処理方法を指定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[オフ]です。[オフ]に設定すると、メモリが必要になるまでダウンロード物が保持されます。印刷ジョブを処理するためにダウンロード物は削除されます。 [オン]に設定すると、言語変更時やプリンタリセット時にもダウンロード物が保持されます。メモリが不足すると、「メモリがいっぱいです [38]」が表示されます。ただし、ダウンロード物は削除されません。

仕上げメニュー

項目	目的
面(両面印刷) 片面 両面	すべての印刷ジョブの標準設定として両面印刷を使用するかどうかを指定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[片面]です。 - ソフトウェアプログラムから両面印刷を設定するには、次の手順に従います。 Windows の場合: 1 [ファイル] > [印刷]の順にクリックします。 2 [プロパティ]、[設定]、[オプション]、または[セットアップ]をクリックします。 Macintosh の場合: 1 [ファイル] > [プリント]を選択します。 2 [プリント]ダイアログおよびポップアップメニューで設定を調整します。
両面印刷の綴じ方 長辺 短辺	両面印刷ページの綴じ方と印刷方法を定義します。 メモ: - 出荷時標準設定は[長辺]です。[長辺]綴じの場合、ページは用紙の長い辺(縦向きの場合は左、横向きの場合は上)で綴じます。 [短辺綴じ]の場合、ページは用紙の短い辺(縦向きの場合は上、横向きの場合は左)で綴じます。
部数 1-999	各印刷ジョブの標準設定の部数を指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[1]です。
空白ページ 印刷しない 印刷する	印刷ジョブに空白ページを挿入するかどうかを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[印刷しない]です。
丁合印刷 (1,1,1) (2,2,2) (1,2,3) (1,2,3)	複数部を印刷する場合に、印刷ジョブのページをページ順に積み重ねます。 メモ: 出荷時標準設定は[(1,2,3) (1,2,3)]です。
セパレータ紙 オフ 各部の間 各ジョブの間 各ページの間	セパレータ紙を挿入するかどうかを指定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[オフ]です。 [各部の間]は、[丁合印刷]が[(1,1,1) (2,2,2)]に設定されている場合に印刷ジョブの各部の間に白紙を挿入します。[丁合印刷]が[(1,2,3) (1,2,3)]に設定されている場合、2 ページ目の束の後、3 ページ目の束の後のように、印刷した各ページの束の間に空白ページを挿入します。 [各ジョブの間]は、印刷ジョブの間に白紙を挿入します。 [各ページの間]は、印刷ジョブの各ページの間に白紙を挿入します。この設定は、OHP フィルムに印刷する場合や、ドキュメントに空白ページを挿入する場合に便利です。
セパレータ紙給紙源 トレイ [x] 多目的フィーダー	セパレータ紙をセットする給紙源を指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[トレイ 1] (標準トレイ)です。

項目	目的
用紙の節約 オフ 2-Up 3-Up 4-Up 6-Up 9-Up 12-Up 16-Up	複数のページを 1 枚の用紙の片面に印刷します。 メモ: - 出荷時標準設定は[オフ]です。 - 選択した数字が、用紙の片面に印刷するページ画像の数になります。
N アップ配列 横方向(左から) 横方向(右から) 縦方向(右から) 縦方向(左から)	[用紙の節約]を使用する場合に、複数のページ画像の配置方法を指定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[横方向(左から)]です。 - 配置方法は、ページ像の数およびページ像の向きが縦向きか横向きかによって異なります。
N アップ方向 自動 横長 縦長	複数ページのドキュメントを印刷する用紙の向きを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[自動]です。縦か横かはプリンタによって選択されます。
N アップ枠 なし ソリッド(塗りつぶし)	用紙の節約を使用する場合に枠線を印刷します。 メモ: 出荷時標準設定は[なし]です。

印刷品質メニュー

使用	目的
印刷解像度 300 dpi 600 dpi 1200 DPI 1200 Image Q 2400 Image Q	印刷出力の解像度をドット/インチ(dpi)で指定します。 メモ: 出荷時の標準設定は[600 dpi]です。
高画素化 オフ フォント 水平 垂直 両方向	特定領域のピクセル数を増やして鮮明度を高めることで、画像を縦または横方向に拡大したり、フォントを見やすくしたりできます。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。
トナーの濃さ 1 ~ 10	出力を薄く(または濃く)します。 メモ: - 出荷時の標準設定は[8]です。 - 値を小さくすると、トナーを節約することができます。

使用	目的
細かい線を強調 オン オフ	建築図面や地図、電気回路図、フローチャートなどに適した印刷モードを設定します。 メモ: - 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 - このオプションはプリンタソフトウェアから設定できます。Windows の場合は、[ファイル] > [印刷] をクリックし、[プロパティ]、[設定]、[オプション]、または[セットアップ]をクリックします。Macintosh の場合は、[ファイル] > [プリント] と選択し、[プリント] ダイアログおよびコンテキストメニューで設定を調整してください。 - 内蔵 WEB サーバー(EWS) から[細かい線を強調]を設定するには、Web ブラウザのアドレスフィールドに、ネットワークプリンタの IP アドレスを入力します。
グレー補正 自動 オフ	イメージに適用されるコントラスト補正を自動的に調整します。 メモ: 工場出荷時は[自動]に設定されています。
明度 -6 ~ 6	明るくするか暗くして、印刷出力を調節します。出力を明るくすると、トナーを節約できます。 メモ: 出荷時の標準設定は[0]です。
コントラスト 0 ~ 5	印刷物のコントラストを調整します。 メモ: 出荷時の標準設定は[0]です。

ユーティリティメニュー

使用	目的
フラッシュ初期化 はい いいえ	フラッシュメモリをフォーマットします。 警告！破損の恐れあり: フラッシュメモリをフォーマット中は、プリンタの電源を切らないでください。 メモ: - フラッシュメモリとは、プリンタに取り付けられたフラッシュメモリカードのことです。 [はい]を選択すると、フラッシュメモリに保存されているデータはすべて削除されます。 [いいえ]を選択すると、フォーマットリクエストがキャンセルされます。 - オプションのフラッシュメモリカードは、絶対に読み取り/書き込み保護または書き込み保護しないでください。 - このメニュー項目は、正常なフラッシュメモリカードが取り付けられている場合にのみ表示されます。
16 進トレースの有効化	印刷ジョブで発生した問題の原因を特定します。 メモ: 16 進トレースを有効にすると、プリンタに送信されたデータはすべて 16 進数とキャラクタ文字で印刷されます。また、制御コードは実行されません。 16 進トレースを終了するか無効にするには、プリンタを再起動します。
印刷比率の推定 オフ オン	ページ当たりのトナー使用率推定値を出力します。この推定値は、各印刷ジョブの最後に追加ページとして別途印刷されます。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

XPS メニュー

項目	目的
エラーページ印刷 オフ オン	XML マークアップエラーを含め、エラーに関する情報を含むページを印刷します。 メモ: 出荷時標準設定は[オフ]です。

PostScript メニュー

項目	目的
PS エラーを印刷 オン オフ	PostScript エラーを含むページを印刷します。 メモ: 出荷時標準設定は[オフ]です。
PS スタートアップモード オン オフ	SysStart ファイルを無効化します。 メモ: 出荷時標準設定は[オフ]です。
フォント優先順位 常駐 フラッシュ	フォントの検索順序を設定します。 メモ: - 出荷時標準設定は[常駐]です。 - このメニュー項目は、フォーマット済みフラッシュメモ리카ードがプリンタに取り付けられ、正しく機能している場合にのみ表示されます。 - フラッシュメモ리카ードが読み取り/書き込み保護、書き込み保護、またはパスワード保護になっていないことを確認します。 [ジョブバッファサイズ]は 100% に設定しないでください。

PCL メニュー

使用	目的
フォントソース 常駐 ダウンロード フラッシュメモリ すべて	[フォント名]メニューで使用されるフォントセットを指定します。 メモ: - 工場出荷時は[常駐]に設定されています。この設定では、RAM にダウンロードされた工場出荷時設定のフォントセットが表示されます。 [ダウンロード]では、RAM にダウンロードされたすべてのフォントが表示されます。 [フラッシュメモリ]では、その該当オプションに内蔵されているすべてのフォントが表示されます。オプションのフラッシュメモ리카ードは適切にフォーマットする必要があります。また、読み取り/書き込み保護、書き込み保護、パスワード保護にできません。 [すべて]は、すべてのオプションで利用できるフォントを表示します。
フォント名 Courier 10	特定のフォントと、そのフォントが保存されているオプションを指定します。 メモ: 工場出荷時は[Courier 10]に設定されています。この設定は、フォント名、フォント ID、プリンタ内の保存場所を示しています。フォントソースの略称は、「R」が常駐フォント、「F」がフラッシュメモリに保存されているフォント、「D」がダウンロードしたフォントを示します。

使用	目的
シンボルセット 10U PC-8 12U PC-850	各フォント名のシンボルセットを指定します。 メモ: - 米国向けの工場出荷時設定は[10U PC-8]になっています。その他の国の工場出荷時設定は[12U PC-850]になっています。 - シンボルセットは、英数字、句読点、特殊記号のセットです。シンボルセットにより、さまざまな言語や科学文献で使用される数学記号などの特殊なコンテンツがサポートされます。サポートされているシンボルセットのみ表示されます。
PCL 設定 ポイントサイズ 1.00 ~ 1008.00	スケーラブルな印刷フォントのポイントサイズを変更します。 メモ: - 工場出荷時設定は[12]です。 - ポイントサイズとは、フォント文字の高さのことです。1 ポイントは約 0.3556 mm (0.014 インチ) です。 - ポイントサイズは 0.25 ポイント単位で増減できます。
PCL 設定 ピッチ 0.08 ~ 100	スケーラブルな等幅フォントのフォントピッチを指定します。 メモ: - 工場出荷時設定は[10]です。 - ピッチとは、1 インチあたりの固定スペース文字の数(cpi)のことです。 - ピッチは 0.01 cpi 単位で増減できます。 - スケーラブルでない等幅フォントの場合、ピッチが画面に表示されますが、変更できません。
PCL 設定 用紙の向き 縦長 横長	ページ上のテキストおよびグラフィックスの向きを指定します。 メモ: - 工場出荷時は[縦]に設定されています。[縦]は、ページの短辺と平行にテキストおよびグラフィックスを印刷します。 [横]は、ページの長辺と平行にテキストおよびグラフィックスを印刷します。
PCL 設定 1 ページ当りの行数 1 ~ 255	各ページに印刷する行数を指定します。 メモ: - 米国の工場出荷時設定は[60]です。米国以外の出荷時設定は[64]です。 - プリンタは、[1 ページ当りの行数]、[用紙サイズ]、[用紙の向き]の各設定に基づいて行間のスペースを設定します。[用紙サイズ]と[用紙の向き]を選択してから、[1 ページ当りの行数]を設定してください。
PCL 設定 A4 サイズの幅 198 mm 203 mm	A4 サイズの用紙に印刷するようにプリンタを設定します。 メモ: - 工場出荷時設定は[198 mm]です。 [203 mm]に設定すると、10 ピッチの文字を 80 個印刷できるページ幅になります。
PCL 設定 LF 後に自動 CR オン オフ	プリンタで、ラインフィード(LF)制御コマンドのあとにキャリッジリターン(CR)を自動的に実行するかどうかを指定します。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

使用	目的
PCL 設定 CR 後に自動 LF オン オフ	プリンタで、キャリッジリターン (CR) 制御コマンドのあとにラインフィード (LF) を自動的に実行するかどうかを指定します。 メモ: 工場出荷時は [オフ] に設定されています。
トレイ番号変更 多目的フィーダ割当て オフ なし 0 ~ 199 トレイ [x] 割当て オフ なし 0 ~ 199 手差し用紙割当て オフ なし 0 ~ 199 手動封筒割当て オフ なし 0 ~ 199	トレイとフィーダの給紙源割り当てが異なるプリンタソフトウェアまたはプログラムで動作するようにプリンタを設定します。 メモ: - 工場出荷時は [オフ] に設定されています。 - 何も選択できません。PCL 5 インタプリタで選択された場合のみ表示されます。この設定では、用紙フィーダ選択コマンドが無視されます。 0 ~ 199 では、ユーザー定義の設定を割り当てることができます。
トレイ番号変更 工場出荷時の設定を表示 多目的フィーダ標準設定 = 8 トレイ 1 標準設定 = 1 トレイ 2 標準設定 = 4 トレイ 3 標準設定 = 5 トレイ 4 標準設定 = 20 トレイ 5 標準設定 = 21 封筒の標準設定 = 6 手差し用紙標準設定 = 2 手差し封筒標準設定 = 3	各トレイまたはフィーダに割り当てられている工場出荷時設定を表示します。
トレイ番号変更 出荷時設定に戻す はい いいえ	トレイとフィーダのすべての割り当てを工場出荷時設定に戻します。

コストの削減と環境の保護

Lexmark は環境の持続可能性に取り組み、環境への影響を減らすように継続的にプリンタを改良しています。環境を考慮して設計し、梱包材を減らしながら、回収およびリサイクルプログラムを実施しています。詳細については、次を参照してください。

- 通知事項の章
- 環境維持に関する Lexmark の Web サイト(www.lexmark.com/environment)
- Lexmark のリサイクルプログラム(www.lexmark.com/recycle)

特定のプリンタ設定またはタスクを選択することで、プリンタの影響をさらに抑えることができます。本章では、環境への利点を大きくする可能性のある設定およびタスクについて概要を説明します。

用紙とトナーの節約

研究報告が示すように、プリンタの二酸化炭素排出量の 80% は、印刷で使用される用紙に由来しています。再生紙を使用するとともに、以下で推奨している用紙の両面に印刷する方法や 1 枚の用紙に複数ページを印刷する方法を利用することで、二酸化炭素排出量を大幅に削減できます。

再生紙を使用する

Lexmark は環境問題意識を持つ企業として、レーザープリンタ向けに特別に生産された事務用再生紙の使用を推奨しています。お使いのプリンタで利用できる再生紙に関する詳細は、[41 ページの「再生紙やその他の事務用紙を使用する」](#)をご覧ください。

消耗品を節約する

用紙の両面に印刷する

お使いのプリンタ機種が両面印刷に対応している場合、用紙の両面に印刷にするかどうかを選択できます。

メモ:

- 両面印刷は、プリンタドライバの標準設定です。
- サポートされている製品および国を網羅した一覧については、<http://support.lexmark.com> で入手できます。

1 枚の用紙に複数ページを印刷する

印刷ジョブで複数ページ印刷(N アップ)を選択することで、1 枚の用紙の片面に、複数ページのドキュメントから連続するページを最大で 16 ページ印刷できます。

下書きの段階で誤りがないかチェックする

ドキュメントを複数部印刷またはコピーする前に、以下の手順を実行します。

- プレビュー機能を使用して、印刷前にドキュメントがどのように印刷されるか確認します。
- ドキュメントを 1 部だけ印刷し、内容や形式に誤りがないかどうかを確認します。

紙づまりを防止する

紙づまりを防ぐため、用紙の選択とセットは正しく行います。詳細については、[97 ページの「紙づまりを防ぐ」](#)を参照してください。

省電力

エコモードを使用する

プリンタによる環境への影響を低減するための方法を 1 つまたは複数選択するために、エコモードを使用します。

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

 > [設定] >  > [一般設定] >  > [エコモード] >  > 設定を選択

項目	目的
オフ	エコモード関連のすべての設定で、出荷時標準設定を使用します。この設定では、プリンタのパフォーマンスの仕様をサポートします。
電力	特にプリンタがアイドル状態のときに、エネルギー消費を減らします。 - ドキュメントの印刷準備ができるまで、プリンタの動力モーターが作動しません。1 ページ目が印刷されるまでの間にわずかな遅延を感じる場合があります。 - 使用しない時間が 1 分続いたら、プリンタはスリープモードになります。
電力/用紙	電力モードおよび用紙モード関連のすべての設定を使用します。
用紙	- 自動両面印刷機能を有効にします。 - ログ印刷機能をオフにします。

2  を押します。

ハイバネートモードを使用する

ハイバネートモードは、消費電力が著しく低い節電モードです。

メモ:

- デフォルト時間の 3 日間を過ぎると、プリンタはハイバネートモードに入ります。
- 印刷ジョブを送信する前に、必ずプリンタをハイバネートモードから復帰させてください。ハードリセットまたは[スリープ]ボタンの長押しによって、プリンタがハイバネートモードから復帰します。
- プリンタがハイバネートモードの場合、内蔵 Web サーバーは無効です。

1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

 > [設定] >  > [一般設定] > 

2 [スリープボタンを押す]または[スリープボタンを押し続ける]を押し、 を押します。

3 [ハイバネート] >  を押します。

スリープモードを調整する

内蔵 Web サーバーを使用する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [一般設定] > [時間切れ]をクリックします。
- 3 [スリープモード]フィールドで、プリンタをスリープモードに移行するまでの待機時間(分)を入力します。
- 4 [送信]をクリックします。

コンピュータのプリンタ設定を使用する(Windows のみ)

- [ローカルプリンタ設定ユーティリティ]を使って[設定]メニューにアクセスします。

ハイバネートタイムアウトを設定する

ハイバネートタイムアウトは、プリンタが印刷ジョブの処理後に省電力状態になるまでの待機時間を設定します。

内部 Web サーバーを使用する場合

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、TCP/IP セクションで IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

- 2 [設定] > [一般設定] > [時間切れ]の順にクリックします。
- 3 [ハイバネートタイムアウト]メニューで、プリンタが省電力状態になるまでの待機時間(時、日、週、月)を選択します。
- 4 [送信]をクリックします。

コンピュータのプリンタ設定を使用する場合

お使いのオペレーティングシステムに応じて、ローカルプリンタ設定ユーティリティまたはプリンタ設定を使用して [ハイバネートタイムアウト]メニューにアクセスします。

電力モードの定期実行を使用する

電力モードの定期実行を使用すると、省電力状態または「準備完了」状態に移行するタイミングをスケジュール設定できます。

内蔵 Web サーバーを使用する場合

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、TCP/IP セクションで IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 [設定] > [一般設定] > [電力モードの定期実行]の順にクリックします。

3 [アクション]メニューから電力モードを選択します。

4 [時刻]メニューから時刻を選択します。

5 [日]メニューから日(複数可)を選択します。

6 [追加]をクリックします。

コンピュータのプリンタ設定を使用する場合 (Windows のみ)

- ローカルプリンタ設定ユーティリティを使用して[電力モードの定期実行]メニューにアクセスします。

リサイクル

Lexmark は、リサイクルを目的とする回収プログラムや環境関連の先進的な取り組みを進めています。詳細については、次を参照してください。

- 通知事項の章
- 環境維持に関する Lexmark の Web サイト(www.lexmark.com/environment)
- Lexmark のリサイクルプログラム(www.lexmark.com/recycle)

Lexmark 製品をリサイクルする

リサイクルを目的として Lexmark 製品を返却するには、以下の手順に従ってください

- 1 www.lexmark.com/recycle にアクセスします。
- 2 リサイクル製品の種類を見つけて、お住まいの国または地域をリストから選択します。
- 3 画面の指示に従います。

メモ: Lexmark の回収プログラムの対象に含まれていないプリンタの消耗品やハードウェアは、お客様の最寄りのリサイクルセンターでリサイクルできる場合があります。最寄りのリサイクルセンターに問い合わせ、受け入れ可能な品目を確認してください。

Lexmark 製品の梱包材をリサイクルする

Lexmark は梱包材を最小限に抑えるよう絶えず努力しています。より少ない梱包材により、Lexmark プリンタは最も効率的で、かつ環境に配慮した方法で輸送され、梱包材の廃棄量の削減に貢献しています。これらの努力は、温室効果ガスのより少ない排出、省エネルギー、天然資源の節約をもたらします。

Lexmark のダンボール箱は、再生利用する施設がある地域ではすべてリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark の梱包材に使用されている発泡スチロールは、再生利用する施設がある地域ではリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark にカートリッジを返却する際には、配達時に梱包されていたダンボール箱を再利用できます。Lexmark はダンボール箱をリサイクルします。

再利用やリサイクルを目的として Lexmark カートリッジを返却する

Lexmark カートリッジ回収プログラムでは、再利用やリサイクルを目的として、お客様が Lexmark に使用済みカートリッジを返却するプロセスを簡素化して無料化することで、年間に数百万個ものカートリッジが廃棄されることなく転用されています。Lexmark に返却された使用済みカートリッジは必ずリサイクル用に再利用されるか、別の製品に転用されます。カートリッジの返却に使用されたダンボール箱もリサイクルされます。

再利用またはリサイクルを目的として Lexmark カートリッジを返却するには、プリンタまたはカートリッジに同梱されている説明書に従い、料金元払いの発送用ラベルを使用してください。また、以下の方法もあります。

- 1 www.lexmark.com/recycle にアクセスします。
- 2 [トナーカートリッジ] セクションから、お住まいの国または地域を選択します。
- 3 画面の指示に従います。

プリンタを保護する

セキュリティロック機能を使用する

プリンタにはセキュリティロック機能が搭載されています。大半のノート型パソコンと互換性のあるロックを図に示した場所に取り付けて、プリンタの盗難を防止できます。



データの揮発性に関する注意

本プリンタには、デバイスやネットワークの設定、ユーザーデータを保存できるさまざまな種類のメモリが搭載されています。

メモリの種類	説明
揮発性メモリ	標準のランダムアクセスメモリ (RAM) は、簡単な印刷ジョブ中のユーザーデータの一時的なバッファに使用されます。
不揮発性メモリ	プリンタでは EEPROM および NAND (フラッシュメモリ) の 2 種類の不揮発性メモリが使用されます。どちらの種類も、オペレーティングシステム、デバイス設定、ネットワーク情報の格納に使用されます。

搭載されているプリンタメモリの内容は次の場合に消去してください。

- プリンタを使用しなくなった場合。
- プリンタの使用部署または使用場所を変更する場合。
- 部外者がプリンタの保守を行う場合。
- プリンタを保守のため施設から撤去する場合。
- プリンタを別の組織に売却する場合。

揮発性メモリのデータを消去する

プリンタに搭載されている揮発性メモリ(RAM)での情報の保持には電源が必要です。バッファされているデータを消去するには、プリンタの電源を切ります。

不揮発性メモリのデータを消去する

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 プリンタ操作パネルで、 と右矢印ボタンを押しながら、プリンタの電源を入れます。[設定]メニューが表示されたら、ボタンを放します。
- 3 [すべての設定を消去]と表示されるまで矢印ボタンを押し、 ボタンを押します。
このプロセス中にプリンタは数回再起動します。
メモ: [すべての設定を消去]を使用すると、デバイスの設定、ソリューション、ジョブ、パスワードがプリンタのメモリから安全に消去されます。
- 4 [設定メニュー終了]が表示されるまで矢印ボタンを押してから、 を押します。
プリンタは電源がオンのままリセットされ、通常の操作モードに戻ります。

プリンタのセキュリティに関する情報を参照する

高いセキュリティが求められる環境では、プリンタに保存されている機密情報が未承認のユーザーによってアクセスされることがないようにするため、追加の手順を行う必要がある場合があります。詳細については、[Lexmark security Web page](#) に移動するか、内蔵 Web サーバー - セキュリティ: 『管理者ガイド』を参照してください。<http://support.lexmark.com> で入手できます。

プリンタのメンテナンス

警告！破損の恐れあり：最適なプリンタのパフォーマンスを維持できない場合や、部品や消耗品を交換できない場合は、プリンタの損傷が生じるおそれがあります。

プリンタの清掃

プリンタを清掃する

メモ：この作業は場合によって数か月ごとに実施する必要があります。

警告！破損の恐れあり：不適切な取り扱いによるプリンタへの損傷は保証の対象外です。

- 1 プリンタの電源をオフにし、電源コードをコンセントから抜いたことを確認します。

 **危険！感電の恐れあり：**感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。

- 2 標準排紙トレイと多目的フィーダーから用紙を取り除きます。
- 3 柔らかいブラシまたは掃除機を使用して、プリンタの周囲のほこり、糸くず、紙片を除去します。
- 4 清潔で糸くずの出ない布を水で湿らせ、プリンタの表面を拭きます。

警告！破損の恐れあり：家庭用の洗剤や溶剤を使わないでください。プリンタの外装に傷が付くことがあります。

- 5 新しい印刷ジョブを送信する前に、プリンタのすべての部分が乾いていることを確認してください。

部品と消耗品の状況を確認する

交換消耗品が必要な場合またはメンテナンスが必要な場合は、ディスプレイにメッセージが表示されます。

部品と消耗品の状況を確認する

内蔵 Web サーバーを使用する

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ：

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [デバイス状況]をクリックします。

操作パネルを使用する

プリンタのモデルに応じて、次のいずれかのメニューを選択します。

-  > [レポート] >  > [デバイス統計] > 

メモ: 部品と消耗品の状態は、印刷するページの[消耗品情報]セクションで確認できます。

-  > [状況/消耗品] >  > [消耗品を表示] > 

残りのインクで印刷できるおよそのページ数

残りのインクで印刷できるおよそのページ数は、プリンタの最新の印刷履歴に基づいて計算されます。その正確性は、実際のドキュメントの内容、印刷品質の設定、およびその他のプリンタ設定など、多数の要素によって大きく変わります。

残りのインクで印刷できるおよそのページ数は、実際のインク消費量がこれまでの消費量よりも多い場合に少なくなることがあります。この推定値に基づいて消耗品を購入または交換する前に、正確性が変動することを考慮してください。プリンタで十分な印刷履歴が取得されるまでは、国際標準化機構* のテスト方法およびページ内容に基づいて消耗品の消費量を予測します。

* ブラックカートリッジで連続印刷した場合の平均値です。公表値は ISO/IEC 19752 に準拠しています。

消耗品を注文する

米国で部品および消耗品を注文するには、お住まいの地域の Lexmark 認定消耗品販売店について、1-800-539-6275 までお電話でお問い合わせください。他の国または地域については、www.lexmark.com をご覧いただくか、プリンタの販売店までお問い合わせください。

メモ: プリンタの消耗品の耐用期間見積もりは、レターまたは A4 サイズの普通紙を想定しています。

Lexmark の純正部品と消耗品を使用する

Lexmark プリンタは純正の Lexmark 消耗品と部品を使用したときに最高の効果を発揮するように設計されています。他社の消耗品または部品を使用すると、プリンタおよびイメージングコンポーネントの性能、信頼性、寿命に影響するおそれがあります。他社の消耗品や部品を使用すると、保証範囲に影響する可能性があります。他社の消耗品や部品を使用したことに起因する損傷には、保証が適用されません。すべての寿命インジケータは、Lexmark 消耗品と部品に対して機能するように設計されていますが、他社の消耗品や部品を使用した場合は予期しない結果が生じる可能性があります。意図された耐用期間後もイメージングコンポーネントを使用し続けると、Lexmark プリンタまたは関連するコンポーネントに損傷を引き起こすおそれがあります。

トナーカートリッジを注文する

メモ:

- 推定カートリッジ出力は、ISO/IEC 19752 規格に基づいています。
- 長期間、印刷量がきわめて低い場合、実際の印刷量に悪影響を及ぼす可能性があります。

項目	回収プログラムカートリッジ
米国およびカナダ	
トナーカートリッジ	501
高出カトナーカートリッジ	501H
超高出カトナーカートリッジ	501X ¹
最高出カトナーカートリッジ	501U ²
欧州連合、欧州経済地域、スイス	
トナーカートリッジ	502
高出カトナーカートリッジ	502H
超高出カトナーカートリッジ	502X ¹
最高出カトナーカートリッジ	502U ²
アジア太平洋地域(オーストラリアおよびニュージーランドを含む)	
トナーカートリッジ	503
高出カトナーカートリッジ	503H
超高出カトナーカートリッジ	503X ¹
最高出カトナーカートリッジ	503U ²
ラテンアメリカ(プエルトリコおよびメキシコを含む)	
トナーカートリッジ	504
高出カトナーカートリッジ	504H
超高出カトナーカートリッジ	504X ¹
最高出カトナーカートリッジ	504U ²
アフリカ、中東、中欧、東欧、および独立国家共同体	
トナーカートリッジ	505
高出カトナーカートリッジ	505H
超高出カトナーカートリッジ	505X ¹
最高出カトナーカートリッジ	505U ²
¹ このカートリッジは、MS410d、MS410dn、MS510dn、MS610dn、MS610de プリンタモデルでのみサポートされています。 ² このカートリッジは、MS510dn、MS610dn、MS610de プリンタモデルでのみサポートされています。 各地域の国情報については、 www.lexmark.com/regions をご覧ください。	

項目	標準カートリッジ
グローバル	
高出カトナーカートリッジ	500HA ¹
超高出カトナーカートリッジ	500XA ²
¹ このカートリッジは、MS310d、MS310dn プリンタモデルでのみサポートされています。 ² このカートリッジは、MS410d、MS410dn プリンタモデルでのみサポートされています。 ³ このカートリッジは、MS510dn、MS610dn、MS610de プリンタモデルでのみサポートされています。	

項目	標準カートリッジ
最高出カトナーカートリッジ	500UA ³
¹ このカートリッジは、MS310d、MS310dn プリンタモデルでのみサポートされています。 ² このカートリッジは、MS410d、MS410dn プリンタモデルでのみサポートされています。 ³ このカートリッジは、MS510dn、MS610dn、MS610de プリンタモデルでのみサポートされています。	

イメージングユニットを注文する

長期間、印刷量がきわめて低い場合、トナーカートリッジのトナーが消耗する前に、イメージングユニットの部品が劣化する可能性があります。

イメージングユニットの交換の詳細については、同梱されている手順シートを参照してください。

部品名	Lexmark 回収プログラム	標準
イメージングユニット	500Z	500ZA

消耗品の保管

プリンタの消耗品は、清潔で涼しい場所に保管する必要があります。また、使用するまでは梱包から出さずに正しい面を上にして保管してください。

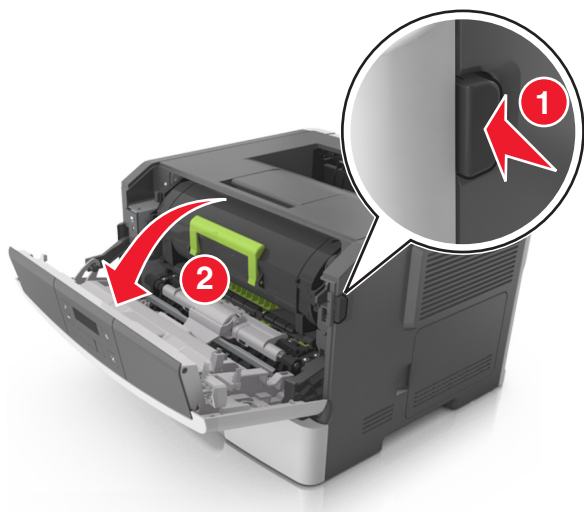
以下の環境は避けてください。

- 直射日光の当たる場所
- 気温が 35°C (95°F) 以上の場所
- 湿度が 80% 以上の場所
- 潮風の当たる場所
- 有害ガスが当たる場所
- ほこりの多い場所

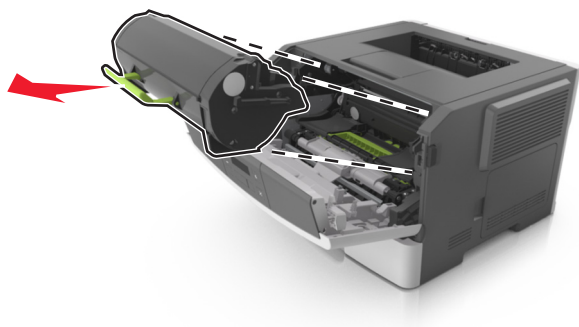
消耗品を交換する

トナーカートリッジを交換する

1 プリンタの右側面にあるボタンを押して前面ドアを開きます。

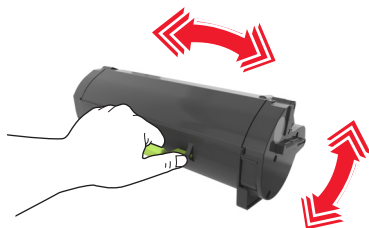


2 ハンドルを持ってトナーカートリッジを引き出します。



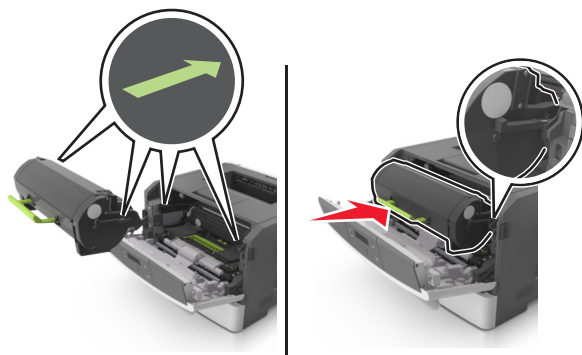
3 トナーカートリッジを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。

4 新しいカートリッジを振ってトナーの偏りをなくします。



5 トナーカートリッジのサイドレールの矢印をプリンタ内のサイドレールの矢印に合わせ、トナーカートリッジをプリンタに挿入します。

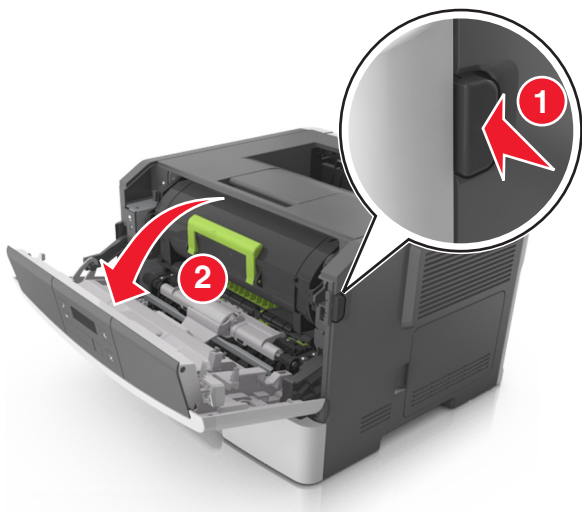
警告！破損の恐れあり：イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。



6 前面ドアを閉じます。

イメージングユニットを交換する

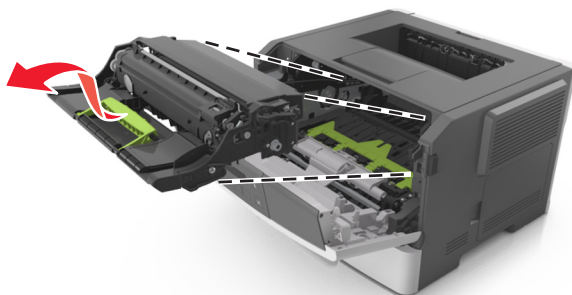
1 プリンタの右側面にあるボタンを押して前面ドアを開きます。



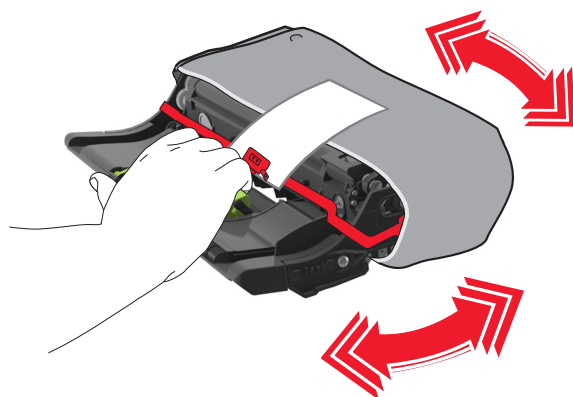
2 ハンドルを持ってトナーカートリッジを引き出します。



- 3 緑色のハンドルを持ち上げ、イメージングユニットをプリンタから引き出します。



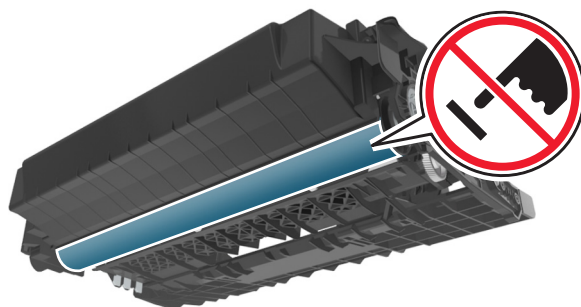
- 4 新しいイメージングユニットを梱包から取り出して振ります。



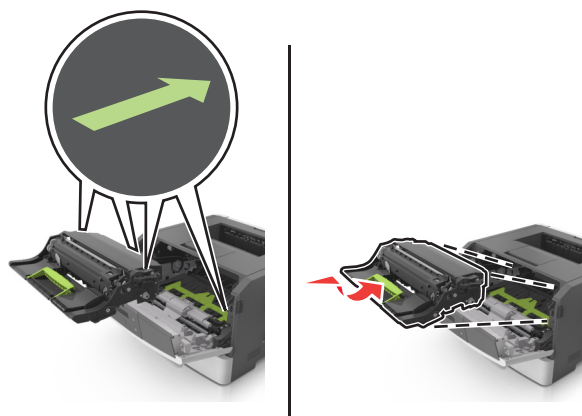
- 5 イメージングユニットの梱包材をすべて取り除きます。

警告！破損の恐れあり：イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。

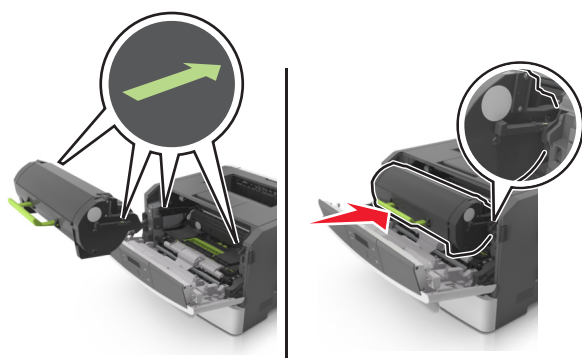
警告！破損の恐れあり：フォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響を与えることがあります。



- 6 イメージングユニットのサイドレールの矢印をプリンタ内のサイドレールの矢印に合わせ、イメージングユニットをプリンタに挿入します。



- 7 トナーカートリッジのサイドレールの矢印をプリンタ内のサイドレールの矢印に合わせ、トナーカートリッジをプリンタに挿入します。



- 8 前面ドアを閉じます。

プリンタを移動する

プリンタを移動する前に

⚠ 危険！ケガの恐れあり： プリンタを移動する前に、ケガやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- 電源スイッチでプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。
- プリンタを移動する前に、プリンタからコードやケーブル類をすべて外してください。

- オプションのトレイが取り付けられている場合、プリンタからトレイを取り外します。オプションのトレイを取り外すには、トレイの右側面のラッチをトレイの正面に向けてカチッと音がするまでスライドさせます。



- 持ち上げるには、プリンタの両側面にある持ち手を使用します。
- また、プリンタを下ろすときは指がプリンタの下に挟まれないように注意してください。
- プリンタをセットアップする前に、プリンタの周囲に隙間が十分あることを確認します。

本製品に付属する、または製造元が代替品として認可した電源ケーブルのみを使用してください。

警告！破損の恐れあり：不適切な移動によるプリンタへの損傷は保証の対象外です。

プリンタを別の場所に移動する

プリンタやハードウェアオプションを別の場所に安全に移動するため、次の点に注意してください。

- プリンタの移動には、プリンタの底がはみ出さない大きさの台車を使用してください。
- ハードウェアオプションの移動に台車を使用する場合は、ハードウェアオプション全体を載せられる台車を使用してください。
- プリンタは直立状態に保ってください。
- 急激な動きは避けてください。

プリンタの輸送

プリンタを輸送する際は、元の梱包材を使用してください。

プリンタを管理する

ネットワーク構築および管理に関する詳細情報の入手

この章では、内蔵 Web サーバーを使用した基本的な管理サポートタスクについて説明します。より詳細なシステムサポートタスクについては、Software Documentation CD (ソフトウェアおよび説明書類 CD) に収録されている『Networking Guide (ネットワークガイド)』および Lexmark の ホームページ (<http://support.lexmark.com>) に掲載されている『Embedded Web Server Administrator's Guide (内蔵 Web サーバー (EWS) 管理者ガイド)』を参照してください。詳細については、Lexmark のサポート Web サイト (<http://support.lexmark.com>) をご覧ください。

リモートコントロールパネルにアクセスする

コンピュータ画面のリモートコントロールパネルでは、物理的にネットワークプリンタの近くにいない場合でも、プリンタコントロールパネルを操作できます。画面でプリンタの状況を表示したり、印刷関連のタスクを実行できます。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、TCP/IP セクションで IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 Enter キーを押して、プリンタの Web ページを開きます。

- 3 [遠隔操作パネル] > [リモートパネルを実行] の順にクリックします。

メモ: リモートコントロールパネルを起動するには Java プラグインが必要です。

レポートを表示する

EWS (内蔵 WEB サーバー) から一部のレポートを表示できます。これらのレポートは、プリンタ、ネットワーク、消耗品の状態を確認するのに役立ちます。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート] メニューの [TCP/IP] セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

- 2 [レポート] をクリックし、表示するレポートの種類をクリックします。

内蔵 Web サーバーから消耗品の通知を設定する

選択可能アラートを設定することで、消耗品がほぼ残り僅か、残り僅か、非常に残り僅か、寿命になったときに、アラートを送信する方法を指定できます。

メモ:

- 各種のアラートをトナーカートリッジやイメージングユニットに設定できます。
- ほぼ残り僅か、残り僅か、および非常に残り僅かの消耗品状態に対して、すべての選択可能アラートを設定できます。消耗品の寿命状態では、一部の選択可能アラートを設定できません。電子メールの選択可能アラートはすべての消耗品状態に対して使用できます。
- アラートを表示する消耗品残り推定量の割合は、一部の消耗品の状態に対して設定できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションで、プリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [印刷設定] > [消耗品通知]をクリックします。

3 各消耗品のドロップダウンメニューから、次の通知オプションのいずれかを選択します。

通知	説明
オフ	すべての消耗品で通常のプリンタ動作が発生します。
SNMP のみ	消耗品の状態に達すると、SNMP (Simple Network Management Protocol) アラートが生成されます。消耗品の状態は、メニューページと状況ページに表示されます。
E メールのみ	消耗品の状態に達すると、E メールが送信されます。消耗品の状態は、メニューページと状況ページに表示されます。
警告	プリンタには警告メッセージが表示され、消耗品の状態に関する E メールが生成されます。消耗品の状態に達しても、プリンタは停止しません。
継続可能停止 ¹	消耗品の状態に達するとプリンタはジョブの処理を停止し、印刷を続行するにはユーザーがボタンを押す必要があります。
継続不能停止 ^{1,2}	消耗品の状態に達すると、プリンタが停止します。印刷を続行するには、消耗品を交換する必要があります。
¹ 消耗品通知が有効な場合、消耗品の状態に関する E メールが送信されます。	
² 一部の消耗品が空になると、損傷を防止するために、プリンタが停止します。	

4 [送信]をクリックします。

他のプリンタに設定をコピーする

メモ: この機能は、ネットワークプリンタでのみ使用できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 [プリンタ設定をコピー]をクリックします。

- 3 言語を変更するには、ドロップダウンリストから言語を選択し、**[言語を送信するには、ここをクリック]**をクリックします。
- 4 **[プリンタ設定]**をクリックします。
- 5 適切なフィールドにソースプリンタおよび対象プリンタの IP アドレスを入力します。
メモ: 対象プリンタを追加または削除する場合は、**[ターゲット IP を追加]**または**[ターゲット IP を削除]**をクリックします。
- 6 **[プリンタ設定をコピー]**をクリックします。

出荷時標準設定を復元する

参照のために現在のメニュー設定のリストを保持したい場合は、出荷時標準設定を復元する前にメニュー設定ページを印刷します。(⇒ [24 ページの「メニュー設定ページを印刷する」](#))

プリンタの出荷時標準設定の復元について包括的な方法が必要な場合は、**[すべての設定を消去]**オプションを実行します。(⇒ [83 ページの「不揮発性メモリのデータを消去する」](#))

警告！破損の恐れあり: 出荷時標準設定を復元すると、ほとんどのプリンタ設定が元の出荷時標準設定に戻ります。例外は、表示言語、ユーザー定義のサイズおよびメッセージ、**[ネットワーク/ポート]**メニュー設定です。RAM に保存されているダウンロードデータはすべて削除されます。

プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

 > **[設定]** >  > **[一般設定]** >  > **[出荷時標準設定]** >  > **[復元]** > 

プリンタ操作パネルの暗証番号を作成する

プリンタ操作パネルの暗証番号を設定すると、プリンタ操作パネルのメニューへのアクセスを制限できます。メニューへのアクセスを制限するには、暗証番号を作成して各メニューに割り当てます。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。
メモ:
 - **[ネットワーク/ポート]**メニューの**[TCP/IP]**セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
 - プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。
- 2 **[設定]** > **[セキュリティ]** > **[パネル暗証の保護]**の順にクリックします。
- 3 **[ユーザー暗証番号を作成]**セクションまたは**[管理者暗証番号を作成]**セクションに暗証番号を入力します。
メモ: 暗証番号 は、16 桁まで入力することができます。
- 4 **[変更]**をクリックします。
- 5 **[管理メニュー]**、**[管理]**、または**[機能アクセス]**セクションのいずれかのメニューで、**[ユーザー暗証番号で保護]**、**[管理者暗証番号で保護]**、**[管理者暗証番号とユーザー暗証番号で保護]**のいずれかを選択します。
メモ: 管理者暗証番号を使用している場合は、ユーザー暗証番号が設定されているメニューにもアクセスできます。
- 6 **[送信]**をクリックします。

プリンタ操作パネルで暗証番号保護されているメニューにアクセスしようとする、プリンタ側から暗証番号の入力を求められます。

メモ: 暗証番号 の最後の一桁を入力したら、必ずプリンタ操作パネルの  を 3 秒以上押し続けてください。

紙詰まりを取り除く

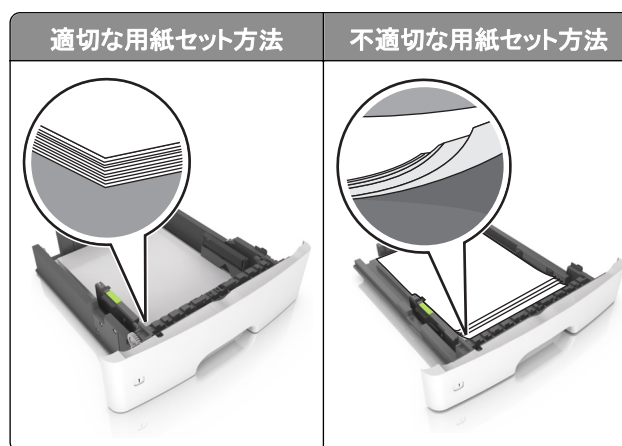
注意して用紙および特殊用紙を選択し、正しくセットすることで、ほとんどの紙詰まりを防止できます。紙詰まりが発生した場合、本章で概説する手順に従ってください。

メモ: デフォルトでは、[紙詰まり回復]が[オン]に設定されています。この設定では、印刷ジョブを保留するのに必要なメモリが他の印刷ジョブで必要とならない場合に限り、紙詰まりが発生したページが再印刷されます。

紙づまりを防ぐ

用紙を正しくセットする

- 用紙はトレイに平らに置く。



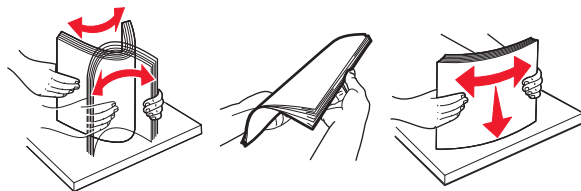
- 印刷中はトレイを取り外さない。
- 印刷中はトレイをセットしない。印刷前にトレイをセットするか、セットするよう指示が表示されるまで待ちます。
- セットする用紙の量が多すぎないようにする。用紙の高さが給紙上限マークを超えないようにしてください。
- 用紙をトレイに滑り込ませない。図のようにして用紙をセットしてください。



- トレイまたは多目的フィーダーのガイドが正しい位置にあり、用紙または封筒をきつく固定していないことを確認する。
- 用紙をセットしたらトレイをプリンタにしっかりと押し込む。

推奨された用紙を使用する

- 推奨用紙または専用紙のみを使用する。
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙はセットしない。
- ほぐしたり、パラパラめくったり、端を揃えたりしてから用紙をセットする。



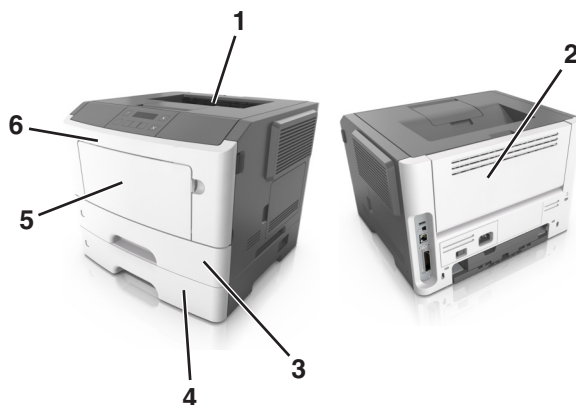
- 手で切った用紙は使用しない。
- 用紙の大きさ、重さ、種類が異なる用紙を 1 つのトレイにセットしない。
- コンピュータまたはプリンタの操作パネルで、用紙の大きさと種類が正しく設定されていることを確認する。
- 製造元が推奨する方法で用紙を保管する。

紙づまりのメッセージと発生箇所について

つまりが発生すると、つまった場所とつまりの解消方法を示すメッセージがプリンタの画面に表示されます。紙づまりを取り除くには、画面に示されたドア、カバー、トレイを開きます。

メモ:

- 紙づまりアシスト機能がオンに設定されている場合、つまりを起こしたページが取り除かれた後、プリンタは自動で空白ページまたは一部印刷されたページを標準排紙トレイに排出します。印刷されたページの中に破棄されたページがあるかどうかチェックしてください。
- [紙詰まり回復]が[オン]または[自動]に設定されている場合、プリンタは紙づまりしたページを再度印刷します。ただし、[自動]の設定の場合は、つまったページが必ず印刷されるわけではありません。

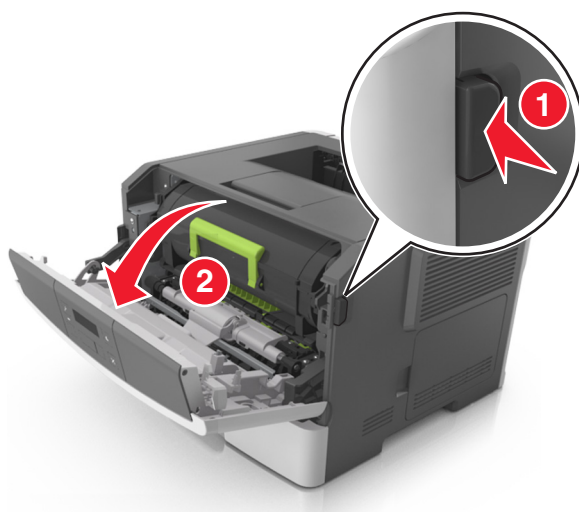


	場所	プリンタの操作パネルのメッセージ	作業
1	標準排紙トレイ	紙づまり、標準排紙トレイ [20y.xx]	つまった用紙を取り除きます。
2	背面ドア	紙づまり、背面ドア [20y.xx]	背面ドアを開き、つまった用紙を取り除きます。
3	トレイ 1	紙づまり、トレイ 1 を引き、青のフラップを押して下げてください。 [23y.xx]	トレイ 1 を完全に引き出し、前面の垂れ蓋を押し下げて、つまった用紙を取り除きます。 メモ: 23y.xx の紙づまりを解消するには、背面ドアを開けることが必要な場合があります。
4	トレイ [x]	紙づまり、トレイ [x] [24y.xx]	指定されたトレイを引き出し、つまった用紙をまっすぐに取り除きます。
5	多目的フィーダー	紙づまり、多目的フィーダー [250.xx]	多目的フィーダーの用紙をすべて取り出し、つまった紙を取り除きます。
6	前面ドア	紙づまり、前面ドア [20y.xx]	前面ドアを開き、トナーカートリッジ、イメージングユニットを取り外し、つまった用紙を取り除きます。

紙づまり、前面ドア [20y.xx]

⚠ 危険！表面は高温です：プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

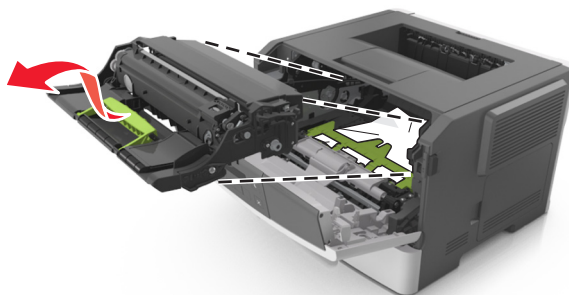
1 プリンタの右側面にあるボタンを押して前面ドアを開きます。



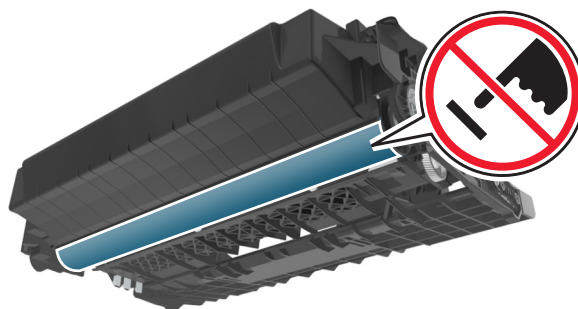
2 ハンドルを持ってトナーカートリッジを引き出します。



- 3 緑色のハンドルを持ち上げ、イメージングユニットをプリンタから引き出します。



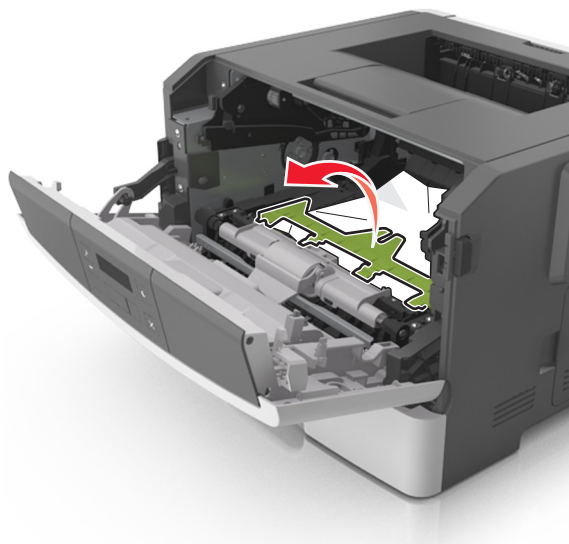
警告！破損の恐れあり：フォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響を与えることがあります。



- 4 イメージングユニットを平らで滑らかな場所に置きます。

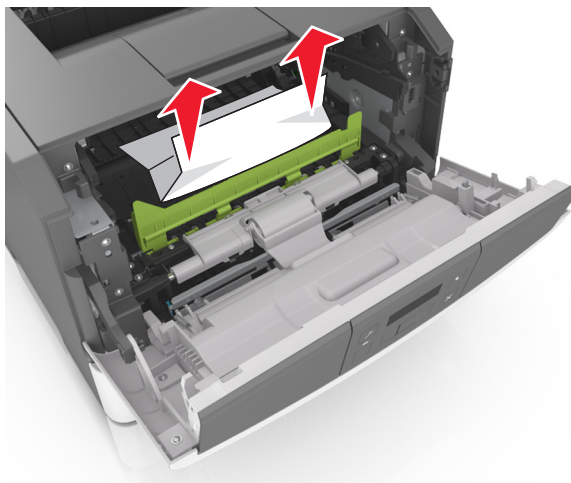
警告！破損の恐れあり：イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。

- 5 プリンタ前面にある緑色のフラップを持ち上げます。

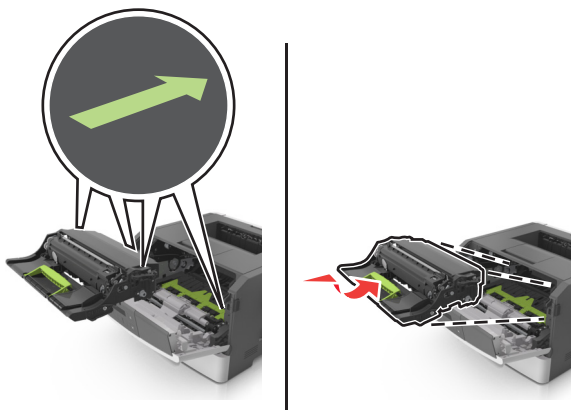


- 6 つまった用紙の両サイドをしっかり持って、ゆっくり引き出します。

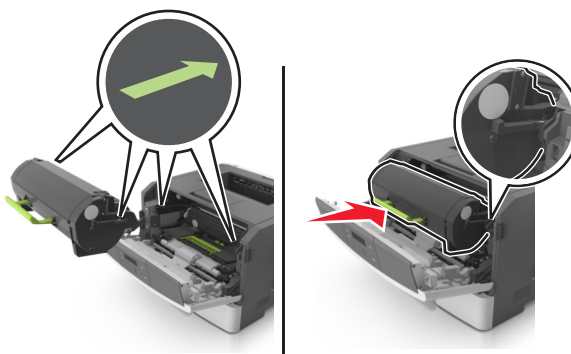
メモ：紙片が残らないように取り除いてください。



- 7 イメージングユニットのサイドレールの矢印をプリンタ内のサイドレールの矢印に合わせ、イメージングユニットをプリンタに挿入します。



- 8 トナーカートリッジのサイドレールの矢印をプリンタ内のサイドレールの矢印に合わせ、トナーカートリッジをプリンタに挿入します。

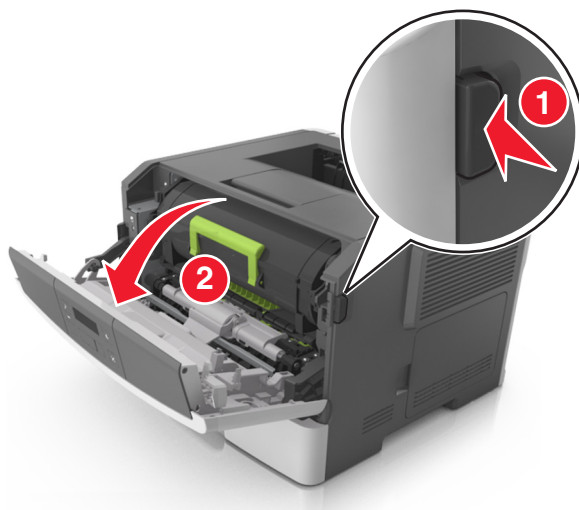


- 9 前面ドアを閉じます。

- 10 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。

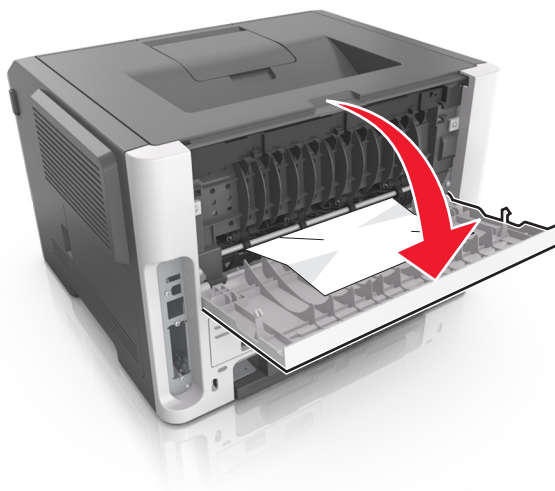
紙づまり、背面ドア [20y.xx]

1 プリンタの右側面にあるボタンを押して前面ドアを開きます。



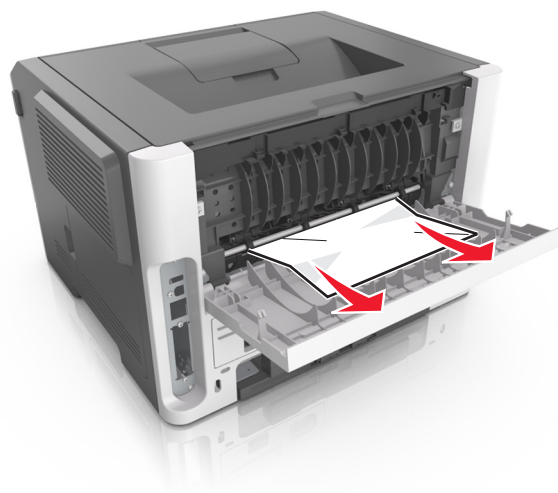
2 背面ドアをゆっくりと引き下げます。

 **危険！表面は高温です：**プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。



3 つまった用紙の両サイドをしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ：紙片が残らないように取り除いてください。



4 背面ドアと前面ドアを閉じます。

5 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。

紙づまり、標準排紙トレイ [20y.xx]

1 つまった用紙の両側をしっかりとって、ゆっくり引き出します。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。



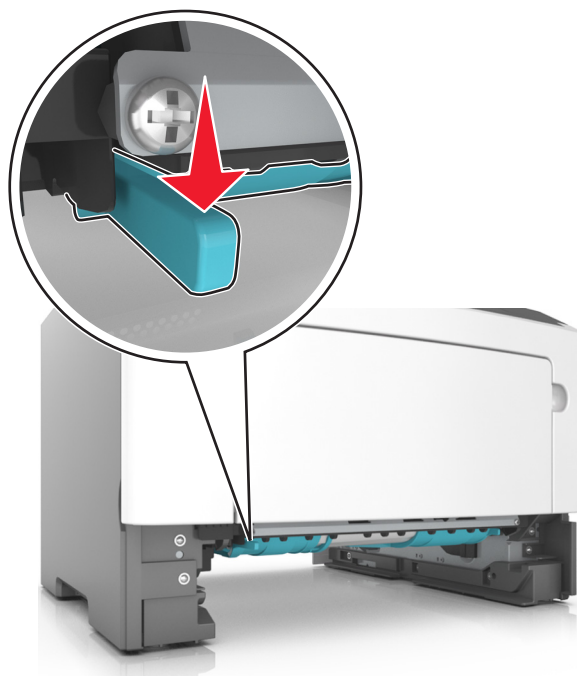
2 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。

紙づまり、トレイ 1 を引き、青のフラップを押し下げてください。[23y.xx]

1 トレイを完全に引き出します。



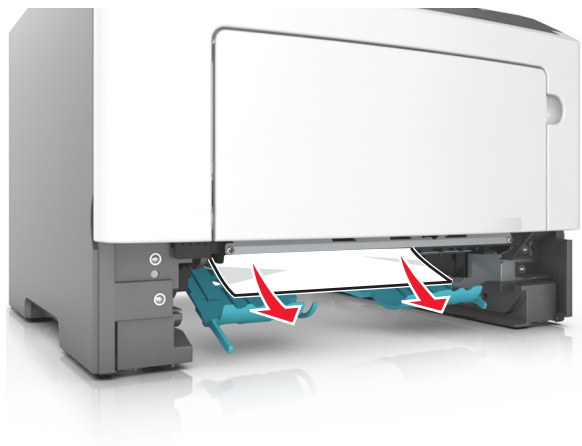
2 青いレバーの位置を確認して引き下げ、紙づまりを除去します。



メモ: 両面印刷領域でつまった用紙が見えない場合は、背面ドアを開き、つまった用紙を丁寧に取り除きます。紙片が残らないように取り除いてください。

3 つまんだ用紙の両サイドをしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。

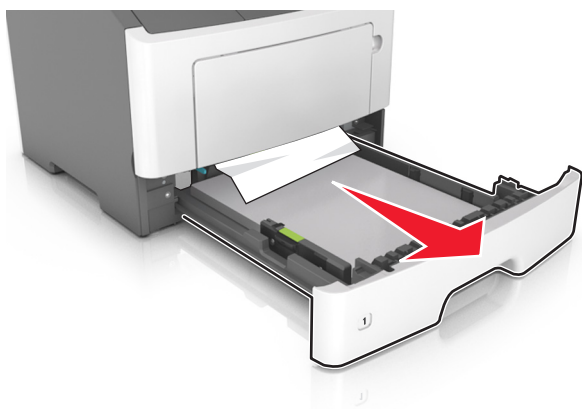


4 トレイを挿入します。

5 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。

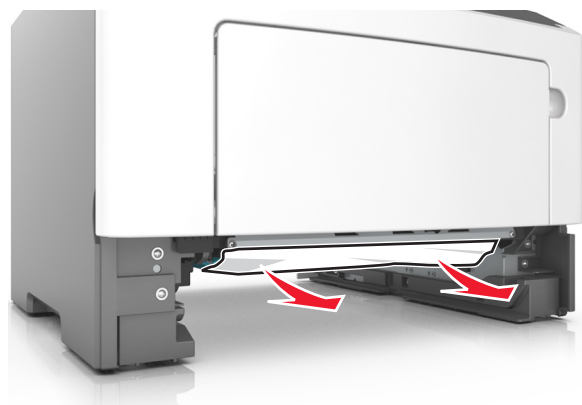
紙づまり、トレイ [x] [24y.xx]

1 トレイを完全に引き出します。



2 つまった用紙の両側をしっかりとって、ゆっくり引き出します。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。



3 トレイを挿入します。

4 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。

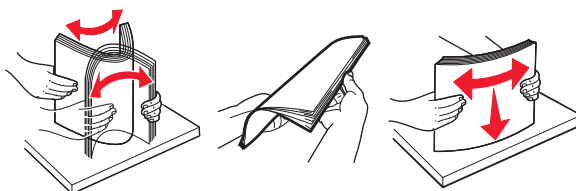
紙づまり、多目的フィーダー [250.xx]

1 多目的フィーダーで、つまった用紙の両側をしっかりと持ち、ゆっくり引き出します。

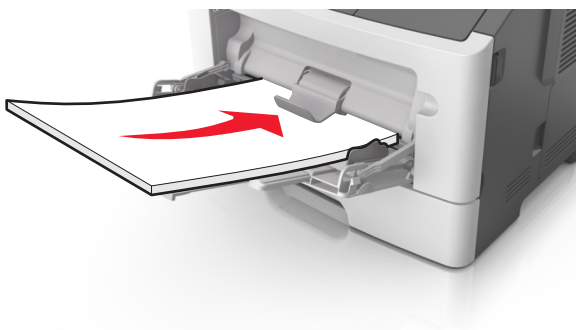
メモ: すべての紙片を取り除きます。



2 用紙を上下にまげてほぐし、パラパラめくります。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端を揃えます。



3 多目的フィーダーに用紙を再度セットします。



メモ: 用紙ガイドが用紙の端に軽く触れる位置にあることを確認します。

4 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。

問題に対処する

プリンタメッセージを理解する

排紙トレイが満杯です。用紙を取り除いてください。

標準排紙トレイにたまった用紙を取り除きます。

大きなドキュメントを丁合できません [37]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタ操作パネルで  を押し、ジョブの保存済みの部分を印刷して、残りの印刷ジョブの丁合を開始します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

フラッシュメモリをデフラグできません [37]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルの  を押して、デフラグを停止し、印刷を続行します。
- プリンタメモリにあるフォントやマクロなどのデータを削除します。プリンタの操作パネルで、次の順序で選択します。

 > [設定] >  > [印刷設定] >  > [ユーティリティメニュー] >  > [フラッシュ初期化] >  > [はい] > 

- プリンタメモリを増設します。

カートリッジ、イメージングユニットが不一致 [41.xy]

- 1 トナーカートリッジとイメージユニットが両方とも、Lexmark 認定 MICR (Magnetic Ink Character Recognition) 消耗品であるか、MICR 消耗品以外であるかどうかを確認します。
- 2 トナーカートリッジまたはイメージユニットを交換し、両方を Lexmark 認定 MICR 消耗品または MICR 消耗品以外に揃えます。

メモ:

- サポートされている消耗品の一覧については、『ユーザーズガイド』の「消耗品の注文」セクションを参照するか、www.lexmark.com にアクセスしてください。
- MICR の詳細については、www.lexmark.com にアクセスしてください。

カートリッジ残り僅か [88.xy]

トナーカートリッジを注文する必要があります。必要に応じて、プリンタの操作パネルの  を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

カートリッジ残りほぼ僅か [88.xy]

必要に応じて、プリンタの操作パネルの  を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

カートリッジ残りごく僅か、推定残りページ[x] [88.xy]

該当するトナーカートリッジをただちに交換する必要があります。詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」セクションを参照してください。

必要に応じて、プリンタの操作パネルの  を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

[給紙源]を[カスタム文字列]に変更してください。[用紙の向き]にセットしてください。

以下の方法をいくつか試してください。

- 適切なサイズと種類の用紙をトレイにセットし、操作パネルで  を押します。
メモ: 操作パネルの[用紙]メニューで用紙のサイズと種類の設定が指定されていることを確認します。
- 操作パネルの[現在の[給紙源]を使用]を選択し、メッセージを消去して、トレイにある現在の用紙のサイズと種類を使用して印刷を続行します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

[給紙源]を[カスタムタイプ名]に変更してください。[用紙の向き]にセットしてください。

以下の方法をいくつか試してください。

- 適切なサイズと種類の用紙をトレイにセットし、操作パネルで  を押します。
メモ: 操作パネルの[用紙メニュー]で用紙のサイズと種類の設定が指定されていることを確認します。
- 操作パネルの[現在の[給紙源]を使用]を選択し、メッセージを消去して、トレイにある現在の用紙のサイズと種類を使用して印刷を続行します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

[給紙源]を[用紙サイズ]に変更してください。[用紙の向き]にセットしてください。

以下の方法をいくつか試してください。

- 適切なサイズと種類の用紙をトレイにセットし、操作パネルで  を押します。
メモ: 操作パネルの[用紙]メニューで用紙のサイズと種類の設定が指定されていることを確認します。
- 操作パネルの[現在の[給紙源]を使用]を選択し、メッセージを消去して、トレイにある現在の用紙のサイズと種類を使用して印刷を続行します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

[給紙源]を[用紙の種類][用紙サイズ]に変更してください。[用紙の向き]にセットしてください。

以下の方法をいくつか試してください。

- 適切なサイズと種類の用紙をトレイにセットし、操作パネルで  を押します。
メモ: 操作パネルの[用紙メニュー]で用紙のサイズと種類の設定が指定されていることを確認します。
- 操作パネルの[現在の[給紙源]を使用]を選択し、メッセージを消去して、トレイにある現在の用紙のサイズと種類を使用して印刷を続行します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

前面ドアを閉じてください

プリンタの前面ドアを閉じます。

複雑なページは印刷に失敗する場合があります [39]

以下の方法をいくつか試してください。

- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。
- 印刷ジョブで使用するフォントの数とサイズ、イメージの数と複雑さ、またはページ数を減らします。
- 印刷ジョブをキャンセルします。
- プリンタメモリを増設します。

フラッシュメモリが不良です [51]

以下の方法をいくつか試してください。

- 不良のフラッシュメモリカードを交換します。
- メッセージを無視して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

フラッシュメモリが満杯です [52]

以下の方法をいくつか試してください。

- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。
- フラッシュメモリに保存されているフォント、マクロ、その他のデータを削除します。プリンタの操作パネルで、次の順序で選択します。

 > [設定] >  > [印刷設定] >  > [ユーティリティメニュー] >  > [フラッシュ初期化] >  > [はい] > 

- より容量の大きなフラッシュメモリを使用します。

メモ: プリンタの電源を切ったりプリンタをリセットしたりすると、フラッシュメモリに保存されていないダウンロード済みのフォントおよびマクロは削除されます。

フラッシュメモリが未フォーマットです [53]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルの  を押して、デフラグを停止し、印刷を続行します。
- フラッシュメモリデバイスをフォーマットします。

メモ: エラーメッセージが表示され続ける場合は、フラッシュメモリデバイスが不良品のため、交換が必要な可能性があります。

イメージングユニット残り僅か [84.xy]

イメージングユニットを注文する必要があります。必要に応じて、プリンタの操作パネルの  を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

イメージングユニット残りほぼ僅か [84.xy]

必要に応じて、プリンタの操作パネルの  を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

イメージングユニット残りごく僅か、推定残りページ[x] [84.xy]

イメージングユニットをただちに交換する必要があります。詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」セクションを参照してください。

必要に応じて、プリンタの操作パネルの  を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

トレイ [x]を挿入してください

指定されたトレイをプリンタに挿入します。

[給紙源] に [ユーザータイプ名] [用紙の向き] の用紙をセットしてください。

以下の方法をいくつか試してください。

- 指定されたトレイまたはフィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。
メモ: 適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つかったら、そのトレイから印刷されます。適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つからない場合は、標準設定のトレイから印刷されます。
- 現在のジョブをキャンセルします。

[給紙源] に [カスタムタイプ名] [用紙の向き] の用紙をセットしてください。

以下の方法をいくつか試してください。

- トレイまたはフィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。
メモ: 適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つかったら、そのトレイから印刷されます。適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つからない場合は、標準設定のトレイから印刷されます。
- 現在のジョブをキャンセルします。

[給紙源] に [用紙の種類] [用紙の向き] の用紙をセットしてください。

以下の方法をいくつか試してください。

- トレイまたはフィーダーに、適切なサイズの用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。
メモ: 適切なサイズの用紙がセットされたトレイが見つかったら、そのトレイから印刷されます。適切なサイズの用紙がセットされたトレイが見つからない場合は、標準設定のトレイから印刷されます。
- 現在のジョブをキャンセルします。

[給紙源] に [用紙の種類] [用紙のサイズ] [用紙の向き] の用紙をセットしてください。

以下の方法をいくつか試してください。

- トレイまたはフィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。
メモ: 適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つかったら、そのトレイから印刷されます。適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つからない場合は、標準設定のトレイから印刷されます。
- 現在のジョブをキャンセルします。

多目的フィーダーに [カスタムタイプ名] [用紙の向き] の用紙をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。
メモ: フィーダーに用紙がセットされていない場合、プリンタは要求を無視し、トレイを自動で選択して印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

多目的フィーダーに [カスタム文字列] [用紙の向き] の用紙をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。
メモ: フィーダーに用紙がセットされていない場合、プリンタは要求を無視し、トレイを自動で選択して印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

多目的フィーダーに [用紙サイズ] [用紙の向き] の用紙をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダーに適切なサイズの用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。
メモ: フィーダーに用紙がセットされていない場合、プリンタは要求を無視し、トレイを自動で選択して印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

多目的フィーダーに [用紙の種類] [用紙サイズ] [用紙の向き] の用紙をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。
メモ: フィーダーに用紙がセットされていない場合、プリンタは要求を無視し、トレイを自動で選択して印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

メモリ満杯 [38]

以下の方法をいくつか試してください。

- メッセージを消去するには、プリンタの操作パネルの  を押します。
- 解像度の設定値を下げます。
- プリンタメモリを増設します。

メモリ不足、リソース保存できません [35]

以下の方法をいくつか試してください。

- リソース保存機能を無効にしてメッセージを消去し、印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。
- プリンタメモリを増設します。

ネットワークエラー、ポート [x] [54]

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタコントロールパネルから  を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。
- ルーターを切断し、30 秒間待機してから、再度接続します。
- プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。
- プリンタまたはプリントサーバーのネットワークファームウェアを更新します。詳細については、Lexmark の Web サイト(<http://support.lexmark.com>)をご覧ください。

ネットワークエラー、標準ポート [54]

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタコントロールパネルから  を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。
- ルーターを切断し、30 秒間待機してから、再度接続します。
- プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。
- プリンタまたはプリントサーバーのネットワークファームウェアを更新します。詳細については、Lexmark の Web サイト(<http://support.lexmark.com>)をご覧ください。

他社製 [消耗品タイプ]、『ユーザズガイド』を参照してください [33.xy]

メモ: [消耗品タイプ]は、トナーカートリッジまたはイメージングユニットなどです。

プリンタに他社製の消耗品または部品が取り付けられています。

お使いの Lexmark プリンタは、Lexmark 純正の消耗品および部品を使用して最適に動作するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。

すべての寿命インジケータは、Lexmark 純正の消耗品および部品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

警告！破損の恐れあり： サードパーティ製の消耗品や部品の使用は、保証の対象に影響します。サードパーティ製の消耗品や部品の使用による損傷は、保証の対象外となります。

これらのリスクをすべて許容し、純正でない消耗品や部品の使用を続行するには、プリンタの操作パネルの  と  ボタンを同時に 15 秒間押し続け、メッセージを消去して印刷を続行します。

これらのリスクを許容しない場合は、サードパーティ製の消耗品や部品をプリンタから取り外し、Lexmark 純正の消耗品や部品を取り付けます。

メモ： サポートされている消耗品の一覧については、『ユーザーズガイド』の「消耗品の注文」セクションを参照するか、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

用紙が短すぎます [34]

以下の方法をいくつか試してください。

- 適切なサイズ of 用紙をトレイにセットします。
- プリンタ操作パネルで  を押してメッセージを消去し、別のトレイを使用して印刷します。
- トレイの長さガイドおよび幅ガイドを確認して、用紙がトレイに合っていることを確認します。
- [印刷プロパティ] または [印刷] ダイアログボックスで適切なサイズと種類の用紙が指定されていることを確認します。
- プリンタ操作パネルの [用紙] メニューで用紙のサイズと種類の設定が指定されているか確認します。
- 用紙サイズが正しく設定されているか確認します。たとえば、[多目的フィーダーサイズ] が [ユニバーサル] に設定されている場合、印刷するデータに対して用紙のサイズが十分であることを確認してください。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

パラレルポートが無効です [56]

以下の方法をいくつか試してください。

- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。
メモ： プリンタがパラレルポートから受信したデータは破棄されます。
- プリンタの操作パネルで、[パラレルバッファ] を [自動] に設定します。

プリンタ再起動。最後のジョブを確認してください。

メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。

詳細については、<http://support.lexmark.com> を参照するか、カスタマサポートにお問い合わせください。

背面の USB ポートが無効です [56]

以下の方法をいくつか試してください。

- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。
メモ： プリンタが USB ポートから受信したデータは破棄されます。
- プリンタの操作パネルで、[USB バッファ] を [自動] に設定します。

不明、または応答しないカートリッジを取り付け直してください。[31.xy]

以下の方法をいくつか試してください。

- トナーカートリッジがなくなっていないかを確認します。なくなっている場合は、トナーカートリッジを取り付けます。カートリッジの取り付け方法の詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。
- トナーカートリッジが取り付けられている場合は、応答しないトナーカートリッジを取り外してから、取り付け直します。

メモ: カートリッジの再取り付け後にメッセージが表示された場合、そのカートリッジは不良です。トナーカートリッジを取り付けます。

不明または応答しないイメージングユニットを取り付け直してください。[31.xy]

以下の方法をいくつか試してください。

- イメージングユニットがなくなっていないかを確認します。なくなっている場合は、イメージングユニットを取り付けます。イメージングユニット取り付けの詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。
- イメージングユニットが取り付けられている場合は、応答しないイメージングユニットを取り外し、再び取り付けます。

メモ: イメージングユニットの再取り付け後にメッセージが表示された場合、そのイメージングユニットは不良です。イメージングユニットを交換します。

カートリッジを交換、プリンタのリージョンの不一致 [42.xy]

プリンタのリージョン番号に一致するトナーカートリッジを取り付けます。「x」はプリンタのリージョン番号です。「y」はカートリッジのリージョン番号です。「x」と「y」の取り得る値は以下のとおりです。

プリンタおよびトナーカートリッジのリージョン

リージョン番号	リージョン
0	グローバル
1	米国、カナダ
2	欧州経済領域 (EEA)、スイス
3	アジア太平洋、オーストラリア、ニュージーランド
4	中南米
5	アフリカ、中東、その他の欧州諸国
9	使用できません

メモ:

- x および y の値は、プリンタ操作パネルに表示されるコードの .xy を表します。
- 印刷を続行するには、x および y の値が同じでなければなりません。

カートリッジを交換、推定残りページ 0 [88.xy]

メッセージを消去して印刷を続行するには、トナーカートリッジを交換します。詳細については、消耗品に付属の説明書、もしくは、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

メモ: 交換用のカートリッジがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、www.lexmark.com にアクセスしてください。

イメージユニットを交換、推定残りページ 0 [84.xy]

メッセージを消去して印刷を続行するには、イメージングユニットを交換します。詳細については、消耗品に付属の説明書、もしくは、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

メモ: 交換用のイメージングユニットがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、www.lexmark.com にアクセスしてください。

サポートされていないカートリッジを交換してください [32.xy]

メッセージを消去して印刷を続行するには、トナーカートリッジを取り外してから、サポートされているトナーカートリッジを取り付けます。詳細については、消耗品に付属の説明書、もしくは、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

メモ: 交換用のカートリッジがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、www.lexmark.com にアクセスしてください。

サポートされていないイメージングユニットを交換 [32.xy]

メッセージを消去して印刷を続行するには、イメージングユニットを取り外してから、サポートされているイメージングユニットを取り付けます。詳細については、消耗品に付属の説明書、もしくは、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

メモ: 交換用のイメージングユニットがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、www.lexmark.com にアクセスしてください。

トレイが多すぎます。数個取り外してください。 [58]

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 コンセントから電源コードを抜きます。
- 3 不要なトレイを取り外します。
- 4 電源コードをコンセントに接続します。
- 5 プリンタの電源を入れます。

プリンタの問題を解決する

- 117 ページの「基本的なプリンタの問題」
- 119 ページの「オプションの問題」
- 121 ページの「給紙の問題」

基本的なプリンタの問題

プリンタディスプレイに何も表示されない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタ操作パネルの[スリープ]ボタンを押します。 プリンタディスプレイに[準備完了]と表示されていますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 プリンタディスプレイに[お待ちください]と[準備完了]が表示されていますか？	問題は解決しました。	プリンタの電源を切り、以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。

プリンタが応答していない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタの電源が入っていることを確認します。 プリンタの電源は入っていますか？	手順 2 に進みます。	プリンタの電源を入れます。
手順 2 プリンタがスリープモードまたはハイバネートモードになっていないか確認します。 プリンタがスリープモードまたはハイバネートモードになっていませんか？	スリープボタンを押して、プリンタをスリープモードまたはハイバネートモードから復帰します。	手順 3 に進みます。
手順 3 電源コードの一方がプリンタに接続されており、もう一方が正しく接地され正常に動作しているコンセントに接続されていることを確認します。 電源コードはプリンタおよび正しくアースしたコンセントに接続されていますか？	手順 4 に進みます。	電源コードの一方をプリンタに、もう一方を正しく接地され正常に動作しているコンセントに接続します。
手順 4 コンセントに接続されている他の電気製品を確認します。 他の電気製品は動作していますか？	他の電気製品をコンセントから抜き、プリンタの電源をオンにします。プリンタが動作しない場合は、他の電気製品をコンセントに接続しなおします。	手順 5 に進みます。
手順 5 プリンタとコンピュータをつないでいるケーブルが正しいポートに接続されていることを確認します。 ケーブルは正しいポートに差し込まれていますか？	手順 6 に進みます。	以下が一致するようにしてください。 • ケーブルの USB マークとプリンタの USB マーク • Ethernet ポートとそれに対応するイーサネットケーブル

対処方法	はい	いいえ
手順 6 コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていないことを確認します。 コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていませんか？	スイッチをオンにするか、ブレーカーをリセットします。	手順 7 に進みます。
手順 7 プリンタがサージプロテクタ、無停電電源装置、または延長コードに接続されていないかどうか確認します。 プリンタがサージプロテクタ、無停電電源装置、または延長コードに接続されていませんか？	プリンタの電源コードを正しく接地されたコンセントに直接接続します。	手順 8 に進みます。
手順 8 プリンタケーブルの一方がプリンタのポートに、もう一方がコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスに接続されていることを確認します。 プリンタケーブルはプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続されていますか？	手順 9 に進みます。	プリンタケーブルをプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続します。
手順 9 すべてのハードウェアオプションが正しくインストールされ、梱包材がすべて取り除かれていることを確認してください。 すべてのハードウェアオプションが正しくインストールされ、梱包材がすべて取り除かれていますか？	手順 10 に進みます。	プリンタの電源をオフにし、すべての梱包材を取り除いてハードウェアオプションを再度インストールしてから、プリンタの電源を入れます。
手順 10 プリンタドライバで正しいポート設定が選択されていることを確認します。 ポート設定は間違っていないですか？	手順 11 に進みます。	正しいプリンタドライバ設定を使用します。
手順 11 インストールされているプリンタドライバを確認します。 正しいプリンタドライバがインストールされていますか？	手順 12 に進みます。	正しいプリンタドライバをインストールします。
手順 12 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 プリンタは動作していますか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。

オプションの問題

内蔵オプションが検出されない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 内蔵オプションは正しく動作しますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 内蔵オプションがコントローラボードに正しく取り付けられていることを確認します。 a 電源スイッチでプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。 b 内蔵オプションがコントローラボードの適切なコネクタに取り付けられていることを確認します。 c 電源コードをプリンタに接続し、正しくアースしたコンセントに接続してから、プリンタの電源をオンにします。 内蔵オプションはコントローラボードに正しく取り付けられていますか？	手順 3 に進みます。	内蔵オプションをコントローラボードに取り付けます。
手順 3 メニュー設定ページを印刷して、内蔵オプションが機能一覧に含まれているか確認します。 内蔵オプションはメニュー設定ページに記載されていますか？	手順 4 に進みます。	内蔵オプションを取り付けなおします。
手順 4 a 内蔵オプションが選択されているかどうかチェックします。 印刷ジョブを有効にするために、プリンタドライバで内蔵オプションを手動で追加することが必要になる場合があります。(⇒ 20 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する」) b 印刷ジョブを再送信します。 内蔵オプションは正しく動作しますか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。

トレイに関する問題

対処方法	はい	いいえ
手順 1 a トレイを開き、以下のうち 1 つ以上を実行します。 - 紙づまりや給紙ミスがないか確認します。 - 用紙ガイドの用紙サイズインジケータとトレイの用紙サイズインジケータの位置が合っているかどうか確認します。 - ユーザー定義サイズの用紙を使用している場合は、用紙ガイドが用紙の端に当たっていることを確認します。 - 用紙が給紙上限マークを超えないようにします。 - 用紙はトレイに平らに置きます。 b トレイが正常に閉じるか確認します。 トレイは動作しますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 a プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。 b 印刷ジョブを再送信します。 トレイは動作しますか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 トレイが取り付けられており、プリンタで認識されているかどうか確認します。 メニュー設定ページを印刷して、トレイが機能一覧に含まれているか確認します。 トレイはメニュー設定ページに記載されていますか？	手順 4 に進みます。	トレイを取り付けます。 詳細については、トレイに同梱のセットアップ説明書類を参照してください。
手順 4 トレイがプリンタドライバで使用可能かどうか確認します。 メモ: 必要に応じて、プリンタドライバにトレイを手動で追加し、印刷ジョブでできるようにします。(⇒ 20 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する」) トレイはプリンタドライバで使用可能ですか？	手順 5 に進みます。	プリンタドライバにトレイを手動で追加します。
手順 5 オプションが選択されているかどうかチェックします。 a 使用しているアプリケーションで、オプションを選択します。Mac OS X version 9 ユーザーの場合は、[セレクト]でプリンタが設定されていることを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 トレイは動作しますか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。

給紙の問題

紙づまりが発生したページが再印刷されない

対処方法	はい	いいえ
a 紙づまり回復をオンにします。 1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。  > [設定] >  > [一般設定] >  > [印刷回復] >  > [紙づまり回復] >  2 [オン]または[自動]が表示されるまで矢印ボタンを押してから、を押します。 b 印刷されなかったページを再送信します。 紙づまりが発生したページが再印刷されましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート

紙づまりが頻繁に発生する

対処方法	はい	いいえ
手順 1 a トレイを引き出し、以下のうち 1 つ以上を実行します。 - 用紙はトレイに平らに置きます。 - 用紙ガイドの用紙サイズインジケータとトレイの用紙サイズインジケータの位置が合っているかどうか確認します。 - 用紙ガイドが用紙の両端に揃っているかどうかを確認します。 - 用紙が給紙上限マークを超えないようにします。 - 推奨の用紙サイズと種類に印刷しているかどうかを確認します。 b トレイを適切にセットします。 紙づまりリカバリが有効な場合、印刷ジョブは自動的に再印刷されます。 紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 a 紙づまりを防止するヒントを参照します。(⇒ 97 ページの「紙づまりを防ぐ」) b 推奨事項を試してから、印刷ジョブを再送信します。 紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート .	問題は解決しました。

紙づまりを除去した後も紙づまりのメッセージが表示されている

対処方法	はい	いいえ
前面ドアを開いてすべてのトレイを取り外します。 a つまった用紙を取り除きます。 メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。 b メッセージを消去して印刷を続行するには、 を押します。 まだ紙づまりが発生していますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート	問題は解決しました。

プリンタの問題を解決する

印刷の問題

不適切な文字が印刷される

対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタが[16 進数トレース(HEX trace)]モードでないことを確認します。 メモ: プリンタディスプレイに[HEX trace 準備完了]と表示されている場合、プリンタの電源を切ってから再び入れて、16 進数トレースモードを無効にします。 プリンタが 16 進数トレースモードになっていますか？	16 進数トレースモードを無効にします。	手順 2 に進みます。
手順 2 a プリンタの操作パネルで、[標準ネットワーク]または[ネットワーク [x]]を選択し、[SmartSwitch]をオンにします。 b 印刷ジョブを再送信します。 不適切な文字が印刷されますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート	問題は解決しました。

違うトレイからまたは違う用紙に印刷される

対処方法	はい	いいえ
手順 1 a トレイでサポートされている用紙に印刷していることを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。

対処方法	はい	いいえ
手順 2 a プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙のサイズと種類を設定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログを開き、用紙の種類を指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 a トレイがリンクされていないことを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。

大きなジョブで部単位印刷(丁合)ができない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 a プリンタ操作パネルの[仕上げ]メニューで、[丁合印刷]を「(1,2,3) (1,2,3)」に設定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 正しい部単位で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 a プリンタソフトウェアで、[丁合印刷]を「(1,2,3) (1,2,3)」に設定します。 メモ: ソフトウェアで[丁合印刷]を「(1,1,1) (2,2,2)」に設定すると、[仕上げ]メニューの設定が変更されます。 b 印刷ジョブを再送信します。 正しい部単位で印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 フォントの数とサイズ、イメージの数と複雑性、ジョブのページ数を減らして、印刷ジョブを簡素化します。 正しい部単位で印刷されましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。

印刷ジョブが印刷されない

対応	はい	いいえ
手順 1 a 印刷しようとするドキュメントから、[印刷]ダイアログを開き、正しいプリンタを選択しているかどうかを確認します。 メモ: プリンタがデフォルトプリンタではない場合、印刷するドキュメントごとにプリンタを選択する必要があります。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 a プリンタが接続され、電源が入っているかどうか、準備完了がプリンタディスプレイに表示されているかどうかを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 エラーメッセージがプリンタディスプレイに表示される場合は、メッセージを消去します。 メモ: メッセージの消去後、プリンタは印刷を続行します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 a ポート(USB、シリアル、イーサネット)が動作しているかどうか、ケーブルがしっかりとコンピュータとプリンタに接続しているかどうかを確認します。 メモ: 詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
手順 5 a プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	手順 6 に進みます。
手順 6 a プリンタソフトウェアを削除して、再インストールします。詳細については、19 ページの「プリンタを取り付ける」を参照してください。 メモ: プリンタソフトウェアは、http://support.lexmark.com からダウンロードできます。 b 印刷ジョブを再送信します。 ジョブは印刷されますか。	問題は解決しました。	カスタマサポート までお問い合わせください。

印刷速度が低下する

メモ:

- 狭い用紙を使用して印刷すると、フューザーの損傷を防止するために、低速で印刷します。
- 長時間印刷したり、高温で印刷したりすると、印刷速度が低下する場合があります。
- 印刷出力解像度が 1,200 dpi に設定されている場合にも、印刷速度が低下する場合があります。

対応	はい	いいえ
レターまたは A4 サイズの用紙をトレイに置き、印刷ジョブを再送信します。 印刷速度は上がりましたか。	問題は解決しました。	カスタマサポート までお問い合わせください。

ジョブの印刷に予想以上の時間がかかる

対処方法	はい	いいえ
手順 1 印刷ジョブで使用するフォントの数とサイズ、イメージの数と複雑さ、またはページ数を減らし、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷ジョブに時間がかかりますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 ページ保護機能を無効にします。 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。  > [設定] >  > [一般設定] >  > [印刷回復] >  > [ページ保護] >  > [オフ] >  まだ印刷ジョブに時間がかかりますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 環境に配慮した設定を変更します。 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。  > [設定] >  > [一般設定] >  > [エコモード] > 設定を選択 >  メモ: エコモードの設定を使用する場合は、パフォーマンスの低下に注意してください。 まだ印刷ジョブに時間がかかりますか？	プリンタメモリを増設します。 詳細については、以下にお問い合わせください: カスタマサポート	問題は解決しました。

トレイがリンクしない

メモ: トレイおよび多目的フィーダーでは、用紙のサイズが自動で検知されません。[用紙サイズ/タイプ]メニューでサイズを設定する必要があります。

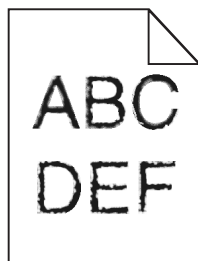
対処方法	はい	いいえ
a プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]から、リンクするトレイにセットした用紙に合った用紙サイズおよび種類を設定します。 メモ: 用紙のサイズと種類は、リンクするトレイに合ったものでなければなりません。 b 印刷ジョブを再送信します。 トレイは正しくリンクしますか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート .

予期しない改ページが発生する

対処方法	はい	いいえ
手順 1 印刷の時間切れ設定を調整します。 a プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。 [設定] > [一般設定] > [時間切れ] > [印刷タイムアウト] b 大きな設定を選択し、プリンタ機種に応じて、OK または[送信]を選択します。 c 印刷ジョブを再送信します。 文書は正しく印刷されましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 a 原稿に手動の改ページがないかチェックします。 b 印刷ジョブを再送信します。 文書は正しく印刷されましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート .

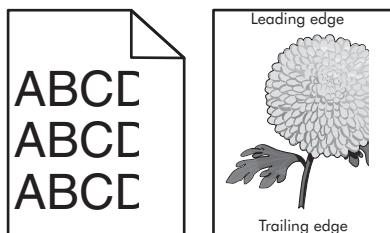
印刷品質の問題

文字の端がぎざぎざしている



対処方法	はい	いいえ
手順 1 a フォントのサンプルリストを印刷して、使用しているフォントがプリンタでサポートされているかどうかを確認します。 1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。  > [レポート] >  > [フォント一覧を印刷] >  2 [PCL フォント]または[PostScript フォント]が表示されるまで矢印ボタンを押してから、 を押します。 b プリンタでサポートされているフォントを使用するか、使用するフォントをインストールします。詳細については、システムサポート担当者に問い合わせてください。 c 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷に端がぎざぎざした文字が含まれていますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a プリンタでサポートされているフォントを使用するか、使用するフォントをコンピュータにインストールします。詳細については、システムサポート担当者に問い合わせてください。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷に端がぎざぎざした文字が含まれていますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート.	問題は解決しました。

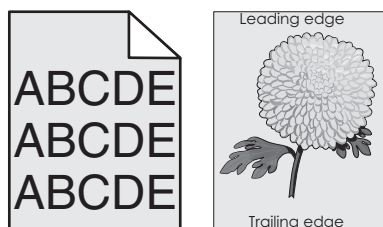
ページまたはイメージがクリッピングされる



対処方法	はい	いいえ
手順 1 a セットした用紙に合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページまたはイメージがクリッピングされますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。

対処方法	はい	いいえ
手順 2 プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙のサイズと種類を設定します。 用紙のサイズと種類がトレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 3 に進みます。	以下の方法をいくつか実行してください。 • トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙サイズを指定します。 • トレイの設定で指定した用紙サイズと一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。
手順 3 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙のサイズを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページまたはイメージがクリッピングされますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 a イメージユニットを再び取り付けます。 1 トナーカートリッジを取り外します。 2 イメージングユニットを交換します。 警告！破損の恐れあり： イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 3 イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページまたはイメージがクリッピングされますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。	問題は解決しました。

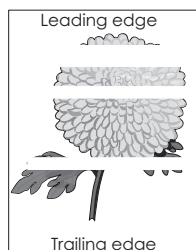
ページの背景が薄いグレーになる



対処方法	はい	いいえ
手順 1 a プリンタ操作パネルの[印刷品質メニュー]で、トナーの濃度を下げます。 メモ： 出荷時標準設定は[8]です。 b 印刷ジョブを再送信します。 グレーの背景が印刷されなくなりましたか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。

対処方法	はい	いいえ
手順 2 イメージングユニットを再度取り付けてから、トナーカートリッジを取り付けます。 a トナーカートリッジを取り外します。 b イメージングユニットを交換します。 警告！破損の恐れあり： イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 c イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 d 印刷ジョブを再送信します。 グレーの背景が印刷されなくなりましたか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。
手順 3 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 グレーの背景が印刷されなくなりましたか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください： カスタマサポート 。

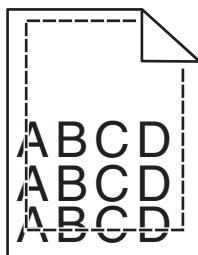
印刷に横方向の空白が現れる



対処方法	はい	いいえ
手順 1 a お使いのソフトウェアが正しい塗りのパターンを使用していることを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷に横方向の空白が現れますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a 指定したトレイまたはフィーダーに、推奨される種類の用紙をセットします。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷に横方向の空白が現れますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。

対処方法	はい	いいえ
手順 3 a イメージングユニットのトナーの偏りをなくします。 1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 2 イメージングユニットをしっかりと振ります。 警告！破損の恐れあり： イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 3 イメージングユニットを再度取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷に横方向の空白が現れますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 印刷に横方向の空白が現れますか？	以下にお問い合わせください： カスタマサポート	問題は解決しました。

印刷の余白が正しくない



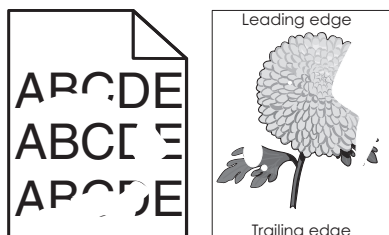
対処方法	はい	いいえ
手順 1 a セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 b 印刷ジョブを再送信します。 余白は正常ですか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙サイズを設定します。 用紙のサイズはトレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 3 に進みます。	以下の方法をいくつか実行してください。 • トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙サイズを指定します。 • トレイの設定で指定した用紙サイズと一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。

対処方法	はい	いいえ
手順 3 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙のサイズを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 余白は正常ですか？	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。

用紙が丸くなる

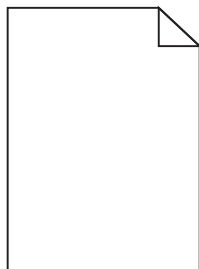
対処方法	はい	いいえ
手順 1 セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 幅ガイドと長さガイドは正しい位置にありますか？	手順 2 に進みます。	幅ガイドと長さガイドを調節します。
手順 2 プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類と重さを設定します。 用紙の種類と重さがトレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 3 に進みます。	トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙の種類と重さを指定します。
手順 3 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類と重さを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ用紙が丸くなっていますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 a トレイから用紙を取り除き、裏返します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ用紙が丸くなっていますか？	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ用紙が丸くなっていますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。	問題は解決しました。

印刷の抜け



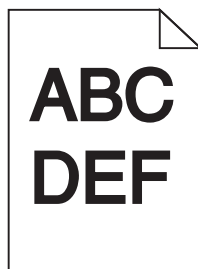
対処方法	はい	いいえ
手順 1 a トレイにセットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷の抜けが発生しますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙のサイズと種類を設定します。 プリンタの設定は、トレイにセットされている用紙のサイズと種類に一致していますか？	手順 3 に進みます。	トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙のサイズと種類を指定します。
手順 3 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類と重さを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷の抜けが発生しますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 トレイにセットした用紙の表面に粗さがあるかどうかを確認します。 表面に粗さがある用紙に印刷していますか？	プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙表面粗さを設定します。	手順 5 に進みます。
手順 5 a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷の抜けが発生しますか？	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。
手順 6 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷の抜けが発生しますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート (http://support.lexmark.com) またはサービス担当者	問題は解決しました。

何も印刷されない



対処方法	はい	いいえ
手順 1 a イメージングユニットに梱包材が残っていないことを確認します。 1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 2 イメージングユニットから梱包材が適切に取り外されたことを確認します。 警告！破損の恐れあり： イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 3 イメージングユニットを再度取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 何も印刷されないままですか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a イメージングユニットのトナーの偏りをなくします。 1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 2 イメージングユニットをしっかりと振ります。 警告！破損の恐れあり： イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 3 イメージングユニットを再度取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 何も印刷されないままですか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 何も印刷されないままですか？	以下にお問い合わせください： カスタマサポート 。	問題は解決しました。

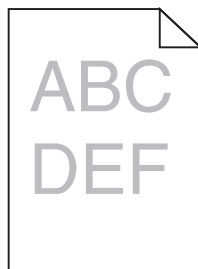
印刷が濃すぎる



対処方法	はい	いいえ
手順 1 a プリンタ操作パネルの[印刷品質メニュー]で、トナーの濃度を下げます。 メモ: 出荷時標準設定は[8]です。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が濃すぎますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類、粗さ、重さを設定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 セットされている用紙の種類、粗さ、重さがトレイに設定されていますか？	手順 3 に進みます。	以下の方法をいくつか実行してください。 • トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙の種類、粗さ、重さを指定します。 • トレイの設定で指定した用紙の種類、粗さ、重さに一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。
手順 3 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類、粗さ、重さを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が濃すぎますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 トレイにセットした用紙の表面に粗さがあるかどうかを確認します。 表面に粗さがある用紙に印刷していますか？	プリンタ操作パネルの[用紙表面粗さ]メニューで、印刷する用紙と一致するように粗さの設定を変更します。	手順 5 に進みます。
手順 5 a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が濃すぎますか？	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。

対処方法	はい	いいえ
手順 6 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が濃すぎますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート	問題は解決しました。

印刷が薄すぎる



対処方法	はい	いいえ
手順 1 a プリンタ操作パネルの[印刷品質メニュー]で、トナーの濃度を上げます。 メモ: 出荷時標準設定は[8]です。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が薄すぎますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類、粗さ、重さを設定します。 セットされている用紙の種類、粗さ、重さがトレイに設定されていますか？	手順 3 に進みます。	トレイにセットされている用紙と一致するように、用紙の種類、粗さ、重さを変更します。
手順 3 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類、粗さ、重さを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が薄すぎますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 表面に粗さがある用紙を使用していないことを確認します。 表面に粗さがある用紙に印刷していますか？	プリンタ操作パネルの[用紙表面粗さ]メニューで、印刷する用紙と一致するように粗さの設定を変更します。	手順 5 に進みます。
手順 5 a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用する時まで元の包装に入れて保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が薄すぎますか？	手順 6 に進みます。	問題は解決しました。

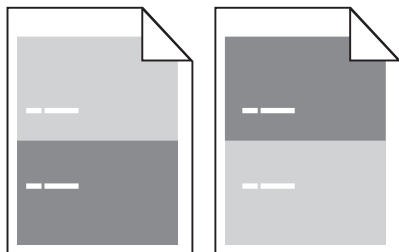
対処方法	はい	いいえ
手順 6 a イメージングユニットのトナーの偏りをなくします。 1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 2 イメージングユニットをしっかりと振ります。 警告！破損の恐れあり： イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 3 イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が薄すぎますか？	手順 7 に進みます。	問題は解決しました。
手順 7 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が薄すぎますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。	問題は解決しました。

ページが黒く印刷される



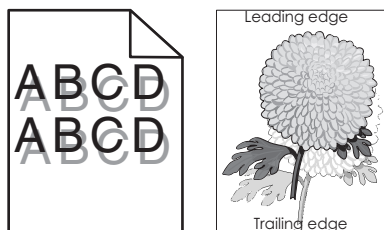
対処方法	はい	いいえ
手順 1 a イメージユニットを再び取り付けます。 1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 警告！破損の恐れあり： イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 2 イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページが黒く印刷されますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 ページが黒く印刷されますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。	問題は解決しました。

ページに印刷不良が繰り返し現れる



対処方法	はい	いいえ
手順 1 印刷不良の間隔を計測します。 印刷不良の間隔が次の値に一致するかどうかを確認します。 • 97 mm (3.82 インチ) • 47 mm (1.85 インチ) • 38 mm (1.5 インチ) 印刷不良の間隔が一覧にありますか？	手順 2 に進みます。	1 印刷不良の間隔が 80 mm (3.15 インチ) に一致するかどうかを確認します。 2 間隔を記録して、以下にお問い合わせください: カスタマサポート (http://support.lexmark.com) またはサービス担当者
手順 2 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷不良が繰り返し現れますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート (http://support.lexmark.com) またはサービス担当者	問題は解決しました。

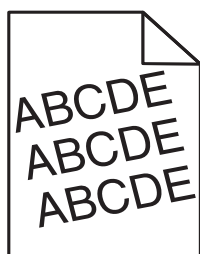
ページに影が現れる



対処方法	はい	いいえ
手順 1 正しい種類と重さの用紙をトレイにセットします。 正しい種類と重さの用紙がトレイにセットされていますか？	手順 2 に進みます。	正しい種類と重さの用紙をトレイにセットします。
手順 2 プリンタ操作パネルの [用紙メニュー] で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類と重さを設定します。 セットされている用紙の種類と重さがトレイに設定されていますか？	手順 3 に進みます。	トレイの設定で指定した用紙の種類と重さに一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。

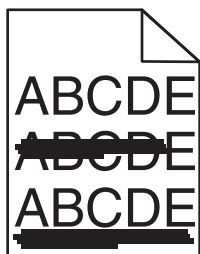
対処方法	はい	いいえ
手順 3 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類と重さを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだページに影が現れますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 まだページに影が現れますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート .	問題は解決しました。

印刷が傾く



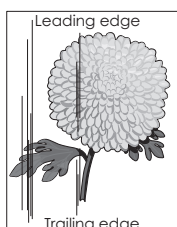
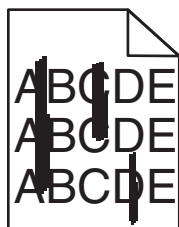
対処方法	はい	いいえ
手順 1 a セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が傾いていますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a トレイでサポートされている用紙に印刷していることを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷が傾いていますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート .	問題は解決しました。

ページに横線が現れる



対処方法	はい	いいえ
手順 1 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログでトレイまたはフィーダーを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページに横線が現れますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類と重さを設定します。 用紙の種類と重さがトレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 3 に進みます。	トレイにセットされている用紙と一致するように、用紙の種類と重さを変更します。
手順 3 a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページに横線が現れますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 a イメージユニットを再び取り付けます。 1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 警告！破損の恐れあり: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 2 イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 ページに横線が現れますか？	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 ページに横線が現れますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート 。	問題は解決しました。

ページに縦線が現れる

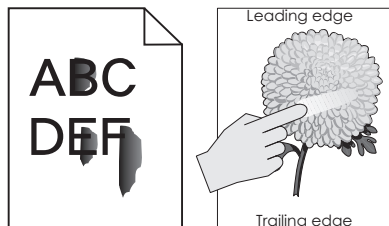


対処方法	はい	いいえ
手順 1 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類、粗さ、重さを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷に縦線が現れますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 プリンタの操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の表面粗さ、種類、重さを設定します。 用紙の表面粗さ、種類、重さはトレイにセットされている用紙と一致していますか？	手順 3 に進みます。	以下の方法をいくつか実行してください。 • トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙の表面粗さ、種類、重さを指定します。 • トレイの設定で指定した用紙の表面粗さ、種類、重さに一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。
手順 3 a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷に縦線が現れますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。
手順 4 a イメージユニットを再び取り付けます。 1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 警告！破損の恐れあり: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 2 イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷に縦線が現れますか？	手順 5 に進みます。	問題は解決しました。
手順 5 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 印刷に縦線が現れますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート (http://support.lexmark.com) またはサービス担当者	問題は解決しました。

印刷にトナーのしみが現れる

対処方法	はい	いいえ
イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 印刷にトナーのしみが現れますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート.	問題は解決しました。

トナーが摩擦ではがれ落ちる

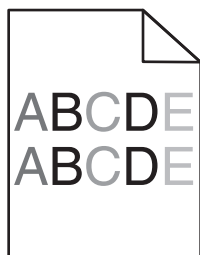


対応	はい	いいえ
手順 1 プリンタコントロールパネルの[用紙]メニューから、用紙タイプ、粗さ、および重量を確認します。 用紙タイプ、粗さ、および重量がトレイにセットされた用紙と一致していますか。	手順 2 に進みます。	トレイ設定の用紙タイプ、粗さ、および重量がトレイにセットされた用紙と一致するように指定します。
手順 2 印刷ジョブを再送信します。 トナーはまだ摩擦ではがれ落ちますか。	カスタマサポートまで お問い合わせください。	問題は解決しました。

OHP 用紙への印刷品質が悪い

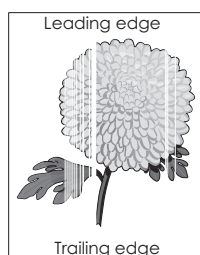
対処方法	はい	いいえ
手順 1 プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類を設定します。 トレイの用紙の種類が[OHP 用紙]に設定されていますか？	手順 2 に進みます。	用紙の種類を[OHP 用紙]に設定します。
手順 2 a 推奨される種類の OHP 用紙を使用しているかどうかを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 まだ印刷品質に問題がありますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート.	問題は解決しました。

印刷濃度が一定でない



対処方法	はい	いいえ
イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。 印刷濃度が一定ではありませんか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート.	問題は解決しました。

印刷に縦方向の空白が現れる



対処方法	はい	いいえ
手順 1 a お使いのソフトウェアが正しい塗りのパターンを使用していることを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷に縦方向の空白が現れますか？	手順 2 に進みます。	問題は解決しました。
手順 2 a プリンタ操作パネルの[用紙メニュー]で、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類と重さを設定します。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷に縦方向の空白が現れますか？	手順 3 に進みます。	問題は解決しました。
手順 3 推奨される種類の用紙を使用しているかどうかを確認します。 a 指示されたトレイまたはフィーダーに、推奨される種類の用紙をセットします。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷に縦方向の空白が現れますか？	手順 4 に進みます。	問題は解決しました。

対処方法	はい	いいえ
手順 4 a イメージングユニットのトナーの偏りをなくします。 1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 2 イメージングユニットをしっかりと振ります。 警告！ 破損の恐れあり：イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 3 イメージングユニットを再度取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 b 印刷ジョブを再送信します。 印刷に縦方向の空白が現れますか？	以下にお問い合わせください: カスタマサポート。 メモ：レーザースキャンユニットに欠陥がある可能性があります。	問題は解決しました。

EWS(内蔵 Web サーバー) が開かない

対処方法	はい	いいえ
手順 1 a プリンタの電源を入れます。 b Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。 c Enter キーを押します。 EWS(内蔵 Web サーバー) が開きますか？	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
手順 2 プリンタの IP アドレスが正しいことを確認します。 a プリンタの IP アドレスを入力します。 • [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションから。 • ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷するか、[TCP/IP]セクションを確認する。 メモ： IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 123.123.123.123 つの数字の並びで表されます。 b Web ブラウザを開き、IP アドレスを入力します。 メモ： EWS(内蔵 Web サーバー) にアクセスするには、ネットワーク設定に応じて、プリンタ IP アドレスの前に <code>http://</code> ではなく <code>https://</code> と入力する必要があります。 c Enter キーを押します。 EWS(内蔵 Web サーバー) が開きますか？	問題は解決しました。	手順 3 に進みます。

対処方法	はい	いいえ
手順 3 ネットワークが動作していることを確認します。 a ネットワーク設定ページを印刷します。 b ネットワーク設定ページの最初のセクションで、プリンタの状態が[接続中]になっていることを確認します。 メモ: 状態が[未接続]の場合は、接続が一時的に切断されているか、ネットワークケーブルに問題がある可能性があります。解決方法をシステムサポート担当者に問い合わせしてから、別のネットワーク設定ページを印刷します。 c Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。 d Enter キーを押します。 EWS(内蔵 Web サーバー) が開きますか？	問題は解決しました。	手順 4 に進みます。
手順 4 ケーブルがプリンタとプリントサーバーにしっかりと接続されていることを確認します。 a ケーブルを正しく接続します。詳細については、プリンタに同梱のセットアップ説明書類を参照してください。 b Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。 c Enter キーを押します。 EWS(内蔵 Web サーバー) が開きますか？	問題は解決しました。	手順 5 に進みます。
手順 5 一時的に Web プロキシサーバーを無効にします。 プロキシサーバーによって、EWS(内蔵 Web サーバー) を含む特定の Web サイトへのアクセスがブロックされたり制限される場合があります。 EWS(内蔵 Web サーバー) が開きますか？	問題は解決しました。	システムサポート担当者にお問い合わせください。

カスタマサポートに問い合わせる

カスタマサポートに問い合わせるときには、発生している問題、プリンタディスプレイのメッセージ、解決策を見つけるために実施したトラブルシューティング手順を説明してください。

プリンタモデルタイプとシリアル番号が必要です。詳細については、プリンタの背面にあるラベルを確認してください。シリアル番号は、メニュー設定ページにも表示されます。

Lexmark はさまざまな方法で、お客様の印刷の問題を解決できるように支援いたします。Lexmark Web サイト (<http://support.lexmark.com>) にアクセスし、次のいずれかを選択してください。

技術ライブラリ (Tech Library)	マニュアル、サポートドキュメント、ドライバ、およびその他のダウンロードのライブラリを参照し、一般的な問題を解決できます。
E メール	Lexmark チームに E メールを送信し、問題を説明できます。サービス担当者が対応し、問題を解決するための情報を提供します。

ライブチャット (Live chat)	サービス担当者とは直接チャットができます。担当者がプリンタの問題の解決を行い、Assisted Service を通じてサポートを提供します。Assisted Service では、担当者がインターネット経由でモートでお客様のコンピュータに接続し、問題の解決、更新のインストール、または他のタスクの完了を実施し、お客様の Lexmark 製品が正しく動作するように支援できます。
--------------------------------	---

電話によるサポートもご利用いただけます。米国またはカナダの場合、1-800-539-6275 までお電話ください。その他の国または地域については、<http://support.lexmark.com> をご覧ください。

通知

製品情報

製品名:

Lexmark MS410d、MS410dn

機種番号:

4514

機種:

420、430

版通知

2014 年 8 月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があります、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについてのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、またはサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービスと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、<http://support.lexmark.com> を参照してください。

消耗品とダウンロードについては、<http://www.lexmark.com> を参照してください。

© 2014 Lexmark International, Inc.

無断複写・転載を禁じます

米国政府のエンドユーザー

本ソフトウェアプログラムおよび関連文書は、48 C.F.R. 2.101 で定義されている「商品」であり、48 C.F.R. 12.212 または 48 C.F.R. 227.7202 に述べられている「商業用コンピュータソフトウェア」および「商業用コンピュータソフトウェア文書」に該当します。48 C.F.R. 12.212 または 48 C.F.R. 227.7202-1 から 227.7207-4 の規定に従い、米国政府のエンドユーザーは、本商用コンピュータソフトウェアおよび商用コンピュータソフトウェア文書を (a) 商品としてのみ、(b) 本書の条項によりすべての他のエンドユーザーに付与される権利と同一の権利のみとともに取得します。

商標

Lexmark、Lexmark とダイヤモンドのデザイン、および MarkVision は、米国およびその他の国において登録された Lexmark International, Inc. の商標です。

Mac および Mac ロゴは、米国およびその他の国において登録された Apple Inc. の商標です。

PCL® は Hewlett-Packard Company の登録商標です。PCL は、Hewlett-Packard Company のプリンタ製品に含まれるプリンタコマンド(言語)および機能のセットの表示です。このプリンタは PCL 言語に対応します。このことは、プリンタがさまざまなアプリケーションプログラムで使用される PCL コマンドを認識し、プリンタがコマンドに対応する機能をエミュレートすることを意味します。

その他のすべての商標は各所有者に帰属します。

AirPrint および AirPrint のロゴは Apple, Inc. の商標です。

モジュラーコンポーネントに関する通知

この製品には、以下のモジュラーコンポーネントが含まれている場合があります。

Lexmark 規制タイプ/モデル LEX-M01-005、FCC ID: IYLLEXM01005、カナダ産業省 (IC) 規則: 2376A-M01005

ライセンスに関する通知

この製品に関するすべてのライセンス通知は、インストールソフトウェア CD のルートディレクトリから表示することができます。

騒音発生レベル

ISO7779 に基づく以下の測定が実施され、ISO 9296 に準拠することが報告されました。

メモ: 一部のモードは本製品に適用されない場合があります。

1メートルでの平均音圧, dBA	
印刷時	54
準備完了時	情報なし

これらの数値は変更される場合があります。最新のの値については、www.lexmark.com を参照してください。

廃電気電子機器(WEEE)指令



WEEE のロゴは、ヨーロッパ連合諸国内での電気製品に関する特定のリサイクルプログラムおよび手順を示します。弊社は、製品のリサイクルを奨励しています。

リサイクルに関するお問い合わせの場合は、www.lexmark.co.jp から Lexmark ホームページにアクセスし、お近くの販売店の連絡先をお調べください。

India E-Waste notice

This product complies with the India E-Waste (Management and Handling) Rules, 2011, which prohibit use of lead, mercury, hexavalent chromium, polybrominated biphenyls, or polybrominated diphenyl ethers in concentrations exceeding 0.1% by weight and 0.01% by weight for cadmium, except for the exemption set in Schedule II of the Rules.

製品の廃棄

プリンタまたは消耗品は、一般の家庭ごみと一緒に捨てないでください。廃棄とリサイクルの方法については、お住まいの地方自治体にお問い合わせください。

静電気の発生について



このマークは、静電気に敏感な部品であることを示します。このマークの周辺に触れる前に、プリンタの金属フレームに触れてください。

Energy Star (国際エネルギースター) プログラム

起動画面に「ENERGY STAR」マークが表示される Lexmark 製品は、出荷時に EPA (Environmental Protection Agency) ENERGY STAR 要件に準拠するよう構成されていることが、Lexmark によって認定されています。



温度に関する情報

動作環境温度	16 ~ 32°C (60 ~ 90°F)
輸送時の温度	-40 ~ 43.3°C (-40 ~ 110°F)
保管時の温度と相対湿度	2 ~ 35°C (34 ~ 95°F)

8 ~ 80% RH

レーザーに関する通知

本機は、米国においてクラス I(1)レーザー製品に対する DHHS 21 CFR、Chapter I、Subchapter J の要件に準拠し、その他の国では IEC 60825-1 の要件に準拠するクラス I レーザー製品として認可されています。

クラス I レーザー製品は、危険性がないとみなされています。本機には、クラス IIIb(3b)レーザーが内蔵されています。これは、655 ~ 675 ナノメートルの波長で動作する定格 7 ミリワットのガリウムヒ素レーザーです。レーザーシステムとプリンタは、通常の操作、ユーザーによるメンテナンス、または所定のサービス条件の下で、ユーザーがクラス I レベルを超えるレーザー放射に絶対にさらされないように設計されています。

レーザー注意ラベル

本機には、図のようなレーザーに関する注意ラベルが貼られていることがあります。

DANGER - Invisible laser radiation when cartridges are removed and interlock defeated. Avoid exposure to laser beam.
 PERIGO - Radiação a laser invisível será liberada se os cartuchos forem removidos e o lacre rompido. Evite a exposição aos feixes de laser.
 Opasnost - Nevidljivo lasersko zračenje kada su kasete uklonjene i poništena sigurnosna veza. Izbjegavati izlaganje zracima.
 NEBEZPEČÍ - Když jsou vyjmuty kazety a je odblokována pojistka, ze zařízení je vysíláno neviditelné laserové záření. Nevystavujte se působení laserového paprsku.
 FARE - Usynlig laserstråling, når patroner fjernes, og spærreanordningen er slået fra. Undgå at blive udsat for laserstrålen.
 GEVAAR - Onzichtbare laserstraling wanneer cartridges worden verwijderd en een vergrendeling wordt genegeerd. Voorkom blootstelling aan de laser.
 DANGER - Rayonnements laser invisibles lors du retrait des cartouches et du déverrouillage des loquets. Eviter toute exposition au rayon laser.
 VAARA - Näkymätöntä lasersäteilyä on varottava, kun värikasetit on poistettu ja lukitus on auki. Vältä lasersäteelle altistumista.
 GEFAHR - Unsichtbare Laserstrahlung beim Herausnehmen von Druckkassetten und offener Sicherheitssperre. Laserstrahl meiden.
 ΚΙΝΔΥΝΟΣ - Εκλυση αόρατης ακτινοβολίας laser κατά την αφαίρεση των κασετών και την απασφάλιση της μανδάλωσης. Αποφεύγετε την έκθεση στην ακτινοβολία laser.
 VESZÉLY - Nem látható lézersugárzás fordulhat elő a patronok eltávolításakor és a zárószerkezet felbontásakor. Kerülje a lézersugárnak való kitettséget.
 PERICOLO - Emissioni di radiazioni laser invisibili durante la rimozione delle cartucce e del blocco. Evitare l'esposizione al raggio laser.
 FARE - Usynlig laserstråling når kassetene tas ut og sperren er satt ut av spill. Unngå eksponering for laserstrålen.
 NIEBEZPIECZEŃSTWO - niewidzialne promieniowanie laserowe podczas usuwania kaset i blokady. Należy unikać naswietlenia promieniem lasera.
 ОПАСНО! Невидимое лазерное излучение при извлеченных картриджах и снятии блокировки. Избегайте воздействия лазерных лучей.
 Pozor - Nebezpečnostvo neviditeľného laserového žiarenia pri odobratých kazetách a odblokovanej poistke. Nevystavujte sa lúčom.
 PELIGRO: Se producen radiaciones láser invisibles al extraer los cartuchos con el interbloqueo desactivado. Evite la exposición al haz de láser.
 FARA - Osynlig laserstrålning när patroner tas ur och spärrmekanismen är upphävd. Undvik exponering för laserstrålen.
 危険 - 当移除碳粉盒及互锁失效时会产生看不见的激光辐射, 请避免暴露在激光光束下。
 危険 - 移除碳粉匣與安全連續開關失效時會產生看不見的雷射輻射。請避免暴露在雷射光束下。
 危険 - カートリッジが取り外され、内部ロックが無効になると、見えないレーザー光が放射されます。このレーザー光に当たらないようにしてください。

電力消費量

製品の消費電力

次の表は、本製品の消費電力を記したものです。

メモ: 一部のモードが本製品に適用されない場合があります。

モード	説明	消費電力 (W)
印刷	製品が電子入力からハードコピーの出力を生成している状態	片面: 560、両面: 380

モード	説明	消費電力 (W)
コピー	製品がハードコピーの原稿からハードコピーの出力を生成している状態	NA
スキャン	製品がハードコピーの文書をスキャンしている状態	NA
準備完了	製品が印刷ジョブを待機している状態	6
スリープ モード	製品が高レベルの省エネモードにある状態	2.5
ハイバネート	製品が低レベルの省エネモードにある状態	0.5
オフ時	製品の電源コードがコンセントに差し込まれていて、電源スイッチがオフになっている状態	0.0

上記の消費電力は、時間平均で測定したものです。瞬間的な消費電力は、時間平均の値を大幅に上回る場合があります。

これらの数値は変更される場合があります。最新の値については、www.lexmark.com を参照してください。

スリープモード

この製品には、スリープモードと呼ばれる省電力モードがあります。スリープモードでは、長時間アイドル状態になった場合、電力消費量を下げることによって、電力を節約します。[スリープモードタイムアウト]という一定期間の間に本機が使用されない場合、自動的にスリープモードになります。

本機の工場出荷時のデフォルト[スリープモードタイムアウト] (分):	20
------------------------------------	----

設定メニューを使用し、[スリープモードタイムアウト]を 1 ～ 120 分の間に変更できます。[スリープモードタイムアウト]を低い値に設定すると電力消費量を下げることができますが、本機の応答時間が長くなる場合があります。[スリープモードタイムアウト]を高い値に設定すると、応答が速くなりますが、電力消費量が多くなります。

ハイバネートモード

この製品には、ハイバネートモードと呼ばれる超低電力動作モードがあります。ハイバネートモードで動作中は、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる上体です。

次のすべての方法で、ハイバネートモードに入ることができます。

- ハイバネートタイムアウトを使用する。
- 電力モードの定期実行を使用する
- スリープ/ハイバネートボタンを使用する

すべての国または地域における本機の工場出荷時のデフォルト ハイバネート タイムアウト	3 日
--	-----

ジョブが印刷された後、ハイバネートモードに入る前にプリンタが待機する時間は、1 時間から 1 ヶ月の範囲で変更できます。

オフモード

オフモードでも、わずかながら電力を消費します。製品の電力消費を完全になくすには、電源コードをコンセントから抜いてください。

合計の消費電力量

合計の消費電力量を計算することも、役に立つ場合があります。消費電力の単位はワットで表されているため、実際の消費電力量を計算するには、それぞれの運転モードにおける動作時間をかける必要があります。合計の消費電力量は、それぞれの運転モードにおける消費電力量を合計したものととなります。

日本の VCCI 規定

製品にこのマークが表示されている場合、次の要件を満たしています。



この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

ワイヤレス製品の規制に関する通知

このセクションでは、(たとえばワイヤレスネットワークカードまたは非接触カードリーダーなどの)トランスミッターを含むワイヤレス製品の規制に関する情報を提供しています。

高周波エネルギーの放射に対する被爆

この装置の高周波放射出力は、FCC およびその他の監督機関の高周波エネルギーに対する被爆制限値よりはるかに低いものです。アンテナおよび人体から本機器までの距離を最低 20 cm (8 インチ) 確保することにより、FCC の高周波エネルギーに対する被爆制限を満たすことができます。

特許の承認

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているトランスポート・レイヤー・セキュリティ (TLS) 用の楕円曲線暗号 (ECC) スイートに関する IETF (インターネット・エンジニアリング・タスク・フォース) による Certicom Corp. の知的財産権 (IPR) の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている SHA-256/382 および AES ガロア・カウンタ・モード (GCM) による TLS 用の楕円曲線暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp. の知的財産権 (IPR) の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているトランスポート・レイヤー・セキュリティ (TLS) 用のスイート B プロファイルに関する IETF による Certicom Corp. の知的財産権 (IPR) の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているトランスポート・レイヤー・セキュリティ (TLS) 用のカメラ暗号スイートの追加に関する IETF による Certicom Corp. の知的財産権 (IPR) の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスにおける一定の特許の使用には、製品またはサービスに実装されている TLS 用の AES-CCM ECC 暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権 (IPR) の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている楕円曲線デジタル署名アルゴリズム (ECDSA) を使用した IKE および IKEv2 認証に関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権 (IPR) の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されている IPSec 用のスイート B 暗号スイートに関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権 (IPR) の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

この製品またはサービスの使用には、製品またはサービスに実装されているインターネットキー交換バージョン 1 (IKEv1) 用のアルゴリズムに関する IETF による Certicom Corp.の知的財産権 (IPR) の開示における合理的かつ非差別的な条件が適用されます。

索引

A

コントローラボードにアクセスする 14
リモートコントロールパネルにアクセスする
 内蔵 Web サーバー 93
NIC メニューを有効にする 58
ハードウェアオプションを追加する
 プリントドライバ 20
トナーの濃さを調整する 46
管理者設定
 内蔵 Web サーバー 93
AppleTalk メニュー 62
カスタム用紙タイプを割り当てる 35
ケーブルを接続する 18
使用可能な内蔵オプション 14
紙詰まりを防止する 42
紙詰まりを防止する 97

B

排紙トレイが満杯です。用紙を取り除いてください。 107

C

ケーブル
 イーサネット 18
 パラレル 18
 USB 18
印刷ジョブをキャンセルする
 コンピュータから 48
 プリンタコントロールパネルから 47
Cannot collate large document [37] (大きい原稿を丁合印刷できません [37]) 107
Cannot defrag flash memory [37] (フラッシュメモリカードをデフラグできません [37]) 107
内蔵 Web サーバーを開けない 143
厚紙
 用紙をセット、多目的フィーダー 31
 ヒント 17
カートリッジ残り僅か [88.xy] 108

カートリッジほぼ残り僅か [88.xy] 108
カートリッジが非常に低下しています、推定残りページ [x] [88.xy] 108
カートリッジ、イメージングユニット
 不一致 [41.xy] 107
[給紙源] を [カスタム文字列] に変更してください。[向き] をセットしてください。 108
[給紙源] を [カスタム紙種名] に変更してください。[向き] をセットしてください。 108
[給紙源] を [用紙サイズ] に変更してください。[向き] をセットしてください。 109
Change [paper source] to [paper type] [paper size]. ([給紙源] を [用紙タイプ] [用紙サイズ] に変更してください。)[向き] をセットしてください。 109
応答しないプリンタを確認する 117
部品と消耗品の状況を確認する 84
清掃
 プリンタの外観 84
 プリンタの清掃 84
正面ドアを閉じてください 109
Complex page may misprint [39] (複雑なページが正しく印刷されない可能性があります [39]) 109
コンフィデンシャルデータ
 セキュリティ情報 83
構成情報
 ワイヤレスネットワーク 21
構成
 プリンタ 9
MP メニューを構成する 52
設定
 複数のプリンタ 94
 消耗品通知、イメージングユニット 93
 消耗品通知、トナーカートリッジ 93
カスタム用紙タイプを設定する 35
消耗品通知を設定する 93

ワイヤレスネットワークに接続する
 個人 ID 番号方式(暗証番号)を使用する 22
 プッシュボタン設定方式 (PBC) を使用する 22
 内蔵 Web サーバーを使用する 24
節約設定
 消耗品を節約する 77
 エコモード 78
 ハイバネートモード 78
 ハイバネートタイムアウト 79
 電力モードの定期実行 79
 スリープモード 79
消耗品を節約する 77
カスタマサポートに問い合わせる 144
コントロールパネル
 インジケータランプ 12
 スリープボタンランプ 12
コントロールパネル、プリンタ
 ボタン 11
 インジケータランプ 11
 使用 11
コントローラボード
 アクセス 14
プリンタコントロール PIN を作成する 95
カスタム用紙タイプ
 割り当て 35
 設定 35
カスタム紙種メニュー 56
カスタマサポート
 問い合わせ 144

D

標準設定給紙源メニュー 49
不良フラッシュメモリ [51] 109
問題解決策の表示
 プリンタディスプレイがブランク 117
ドキュメント、印刷
 Macintosh から 46
 Windows から 46

E

エコモード設定 78

内蔵 Web サーバー

- アクセス 12
- リモートコントロールパネルにアクセスする 93
- 管理者設定 93
- 設定を他のプリンタにコピーする 94
- 機能 12
- ネットワーク設定 93
- アクセスの問題 143
- 使用 12

内蔵 Web サーバー – セキュリティ: 管理者ガイド

- 入手先 93
- 内蔵 Web サーバー – セキュリティ: 管理者ガイド
- 入手先 83
- 二酸化炭素排出量に関する通知 147, 151

封筒

- 用紙をセット、多目的フィーダー – 31
- 使用する際のヒント 37

環境設定

- 消耗品を節約する 77
- エコモード 78
- ハイバネートモード 78
- ハイバネートタイムアウト 79
- 電力モードの定期実行 79
- スリープモード 79
- 不揮発性メモリを消去する 83
- 揮発性メモリを消去する 83
- イーサネットネットワーク
- イーサネット印刷の設定を準備する 21
- イーサネットポート 18
- イーサネットネットワーク設定
- 準備 21
- プリンタの外観
- 清掃 84

F

- 初期状態のデフォルト、復元 95
- FCC 通知 151
- プリンタに関する詳細情報を見つける 7
- 仕上げメニュー 71
- ファームウェアカード 14
- フラッシュメモリが満杯です [52] 110
- フラッシュメモリがフォーマットされていません [53] 110

フォントサンプルリスト、印刷 47

G

- 一般設定メニュー 66
- グリーン設定
- エコモード 78
- ハイバネートモード 78
- ハイバネートタイムアウト 79
- 電力モードの定期実行 79
- スリープモード 79

H

- ハードウェアオプション、追加
- プリントドライバ 20
- ハイバネートモード
- 使用 78
- ハイバネートタイムアウト
- 設定 79

I

- イメージングユニット
- 注文 87
- 交換 89
- イメージングユニットが低下しています [84.xy] 110
- イメージングユニットがほぼ低下しています [84.xy] 110
- イメージングユニットが非常に低下しています、推定残りページ [x] [84.xy] 110
- トレイ [x] を挿入 110
- 設置
- オプショントレイ 17
- オプションカードを取り付ける 15
- オプショントレイを取り付ける 17
- プリンタを取り付ける 19
- ソフトウェアをインストールする
- ローカルプリンタ設定ユーティリティ 20
- 内蔵オプション 14
- IPv6 メニュー 61

J

- Jam, front door [20y.xx] (紙詰まり、正面ドア [20y.xx]) 99
- Jam, MP feeder [250.xx] (紙詰まり、多目的フィーダー [250.xx]) 106
- 紙詰まり、トレイ 1 を引いてください。青色のフラップを下に押してください。[23y.xx] 104

- Jam, rear door [20y.xx] (紙詰まり、背面ドア [20y.xx]) 102
- Jam, standard bin [20y.xx] (紙詰まり、標準排紙トレイ [20y.xx]) 103
- Jam, tray [x] [24y.xx] (紙詰まり、トレイ [x] [24y.xx]) 105
- 紙詰まり
- アクセス 98
- 防止 97
- メッセージを理解する 98
- 紙詰まり、取り除く
- 正面ドアの後ろ 99
- 背面ドアの後ろ 102
- 両面印刷エリア 104
- 標準排紙トレイ 103
- トレイ 1 105
- トレイ 2 105
- 多目的フィーダー 106

L

- ラベル、用紙
- 使用する際のヒント 38
- レターヘッド
- 用紙をセット、多目的フィーダー – 31
- 使用する際のヒント 38
- トレイのリンク 34
- [給紙源] を [カスタム文字列] [向き] にセット 111
- [給紙源] を [カスタム紙種名] [向き] にセット 111
- [給紙源] を [用紙サイズ] [向き] にセット 111
- [給紙源] を [用紙タイプ] [用紙サイズ] [向き] にセット 111
- 多目的フィーダーを [カスタム文字列] [向き] にセット 112
- 多目的フィーダーを [カスタム紙種名] [向き] にセット 112
- 多目的フィーダーを [用紙サイズ] [向き] にセット 112
- 多目的フィーダーを [用紙タイプ] [用紙サイズ] [向き] にセット 112
- 用紙をセット
- 多目的フィーダー 31
- トレイ 27
- オプショントレイに用紙をセットする 27
- 標準トレイに用紙をセットする 27

ローカルプリンタ設定ユーティリティ
イ
 設置 20
 使用 13
ロック、セキュリティ 82

M

メモリ
 プリンタに取り付けられたタイプ 82
メモリカード 14
メモリが満杯です [38] 113
リソース保存機能を使うにはメモリ不足です [35] 113
メニュー設定
 複数のプリンタに読み込む 94
メニュー設定ページ
 印刷 24
メニュー
 アクティブ NIC 58
 AppleTalk 62
 MP を構成する 52
 カスタム紙種 56
 標準設定給紙源 49
 仕上げ 71
 一般設定 66
ローカルプリンタ設定ユーティリティ 13
IPv6 61
リスト 49
ネットワーク[x] 58
ネットワークカード 60
ネットワークレポート 59
用紙セット方法 55
用紙サイズ/タイプ 50
用紙の粗さ 52
用紙の重量 54
PCL Emul 74
PostScript 74
印刷品質 72
レポート 57
セキュリティ監査ログ 65
日付/時刻を設定 65
セットアップ 70
SMTP セットアップメニュー 64
標準ネットワーク 58
標準 USB 63
代替サイズ 52
TCP/IP 60
ユニバーサル設定 57
ユーティリティ 73
ワイヤレス 62

XPS 74
メニューリスト 49
モバイルデバイス
 印刷 47
プリンタを移動する 8, 91, 92
多目的フィーダー
 用紙をセット 31

N

ネットワーク[x] メニュー 58
ネットワークカードメニュー 60
ネットワークエラー、ポート[x] [54] 113
ネットワークエラー、標準ポート [54] 113
ネットワークレポートメニュー 59
ネットワーク設定
 内蔵 Web サーバー 93
ネットワーク設定ページ
 印刷 25
ネットワークガイド
 入手先 93
騒音レベル 147
Lexmark の [消耗品タイプ] ではありません、『ユーザーガイド』を参照してください [33.xy] 113
不揮発性メモリ 82
 消去 83
通知 147, 148, 149, 150, 151
残りページ数
 推定 85

O

オプションカード
 設置 15
オプショントレイ
 設置 17
 用紙をセット 27
オプション
 ファームウェアカード 14
 メモリカード 14
注文
 イメージングユニット 87
消耗品を注文する
 トナーカートリッジ 85

P

用紙
 特性 39
 レターヘッド 41

用紙をセット、多目的フィーダー 31
プレプリント用紙 41
リサイクル 41
選択 40
保存 42
使用できない 40, 41
ユニバーサルサイズ設定 26
再生紙を使用する 77
給紙の問題に対処
 紙詰まりを取り除いてもメッセージが消えない 122
紙詰まり
 防止 97
紙詰まり、取り除く
 正面ドアの後ろ 99
 背面ドアの後ろ 102
 両面印刷エリア 104
 標準排紙トレイ 103
 トレイ 1 105
 トレイ 2 105
 多目的フィーダー 106
ラベル
 用紙をセット、多目的フィーダー 31
用紙セット方法メニュー 55
用紙メッセージ
 紙詰まり、トレイ 1 を引いてください。青色のフラップを下に押してください。[23y.xx] 104
用紙サイズ
 設定 26
用紙サイズ/タイプ 50
用紙サイズ
 プリンタでサポート 43
用紙ストップ、使用 27
用紙の粗さメニュー 52
Paper too short [34] (用紙が短すぎます [34]) 114
用紙タイプ
 設定 26
用紙タイプ
 両面印刷サポート 44
 プリンタでサポート 44
 セット場所 44
用紙の重さメニュー 54
パラレルポート 18
パラレルポートが無効です [56] 114
部品
 状況を確認する 84
 純正 Lexmark を使用する 85

- PCL メニュー 74
個人 ID 番号方式
 使用 22
PostScript メニュー 74
イーサネットネットワークでプリンタ
を設定する準備をする 21
プリントドライバ
 ハードウェアオプション、追加 20
印刷が均一でない 132
印刷ジョブ
 プリンタコントロールパネルから印
 刷ジョブをキャンセルする 47
 キャンセル、コンピュータから 48
印刷品質の問題に対処する
 空白ページ 133
 文字の端が角になっている 126
 切り取られたページと画像 127
 印刷後の背景がグレーにな
 る 128
 水平の線が印刷に表示され
 る 129
 印刷が均一でない 132
 印刷が暗すぎる 134
 印刷が明るすぎる 135
 プリンタが真っ黒のページを印刷
 する 136
 印刷の問題が繰り返し発生す
 る 137
 印刷に影の画像が表示され
 る 137
 歪んだ印刷 138
 横の線が印刷に表示される 138
 縦の線 139
 トナーが摩擦ではがれ落ち
 る 141
 印刷にトナーのしみが表示され
 る 141
 OHP フィルムの印刷品質が悪
 い 141
 印刷の濃さが均一ではない 142
 白の線 142
印刷の問題に対処する
 正しくない文字が印刷される 122
 印刷の余白が正しくない 130
 紙詰まりが発生したページが再印
 刷されない 121
 ジョブが正しくないトレイから印刷
 される 122
 ジョブが正しくない用紙で印刷さ
 れる 122
 ジョブが印刷されない 124
 大きなジョブが丁合印刷されな
 い 123
 用紙が巻いてしまう 131
 頻繁な紙詰まり 121
 想定しているよりも印刷ジョブに
 時間がかかる 125
 印刷速度が低下する 125
 トレイのリンクが動作しない 125
 予期しない改ページが発生す
 る 126
プリンタ 19
 構成 9
 最小スペース 8
 移動 8, 91, 92
 設置場所を選択する 8
 搬送 92
プリンタ構成
 基本モデル 9
 構成されたモデル 9
プリンタコントロールパネル
 ボタン 11
 初期状態のデフォルト、復元 95
 インジケータランプ 11
 使用 11
プリンタコントロールパネル PIN
 作成 95
プリンタ情報
 入手先 7
何も印刷されないページがあ
る 133
プリンタメッセージ
 排紙トレイが満杯です。用紙を取
 り除いてください。 107
 Cannot collate large document
 [37](大きい原稿を丁合印刷でき
 ません [37]) 107
 Cannot defrag flash memory
 [37](フラッシュメモリカードをデ
 フラグできません [37]) 107
 カートリッジ残り僅か [88.xy] 108
 カートリッジほぼ残り僅か
 [88.xy] 108
 カートリッジが非常に低下してい
 ます、推定残りページ [x]
 [88.xy] 108
 カートリッジ、イメージングユニット
 不一致 [41.xy] 107
 [給紙源] を [カスタム文字列] に
 変更してください。[向き] をセット
 してください。 108
 [給紙源] を [カスタム紙種名]
 に変更してください。[向き] をセ
 ットしてください。 108
 [給紙源] を [用紙サイズ] に変
 更してください。[向き] をセットし
 てください。 109
 Change [paper source] to
 [paper type] [paper size]. ([給
 紙源] を [用紙タイプ] [用紙サイ
 ズ] に変更してください。)[向
 き] をセットしてください。 109
 正面ドアを閉じてください 109
 Complex page may misprint
 [39](複雑なページが正しく印刷
 されない可能性があります
 [39]) 109
 不良フラッシュメモリ [51] 109
 フラッシュメモリが満杯です
 [52] 110
 フラッシュメモリがフォーマットされ
 ていません [53] 110
 イメージングユニットが低下してい
 ます [84.xy] 110
 イメージングユニットがほぼ低下
 しています [84.xy] 110
 イメージングユニットが非常に低
 下しています、推定残りページ
 [x] [84.xy] 110
 トレイ [x] を挿入 110
 Jam, front door [20y.xx](紙詰ま
 り、正面ドア [20y.xx]) 99
 Jam, MP feeder [250.xx](紙詰
 まり、多目的フィーダー
 [250.xx]) 106
 Jam, rear door [20y.xx](紙詰ま
 り、背面ドア [20y.xx]) 102
 Jam, standard bin [20y.xx](紙
 詰まり、標準排紙トレイ
 [20y.xx]) 103
 Jam, tray [x] [24y.xx](紙詰まり、
 トレイ [x] [24y.xx]) 105
 [給紙源] を [カスタム文字列]
 [向き] にセット 111
 [給紙源] を [カスタム紙種名]
 [向き] にセット 111
 [給紙源] を [用紙サイズ] [向き]
 にセット 111
 [給紙源] を [用紙タイプ] [用紙
 サイズ] [向き] にセット 111
 多目的フィーダーを [カスタム文
 字列] [向き] にセット 112

多目的フィーダーを [カスタム紙
種名] [向き] にセット 112
多目的フィーダーを [用紙サイ
ズ] [向き] にセット 112
多目的フィーダーを [用紙タイプ]
[用紙サイズ] [向き] にセッ
ト 112
メモリが満杯です [38] 113
リソース保存機能を使うにはメモ
リ不足です [35] 113
ネットワークエラー、ポート[x]
[54] 113
ネットワークエラー、標準ポート
[54] 113
Lexmark の [消耗品タイプ] では
ありません、『ユーザーガイド』を
参照してください [33.xy] 113
Paper too short [34] (用紙が短
すぎます [34]) 114
パラレルポートが無効です
[56] 114
プリンタが再起動します。前回の
ジョブを確認してください。 114
背面 USB ポートが無効です
[56] 114
見つからないか応答しないカート
リッジを取り付け直してください
[31.xy] 115
見つからないか応答しないイメー
ジングユニットを取り付け直して
ください [31.xy] 115
カートリッジを交換してください、
推定残りページ 0 [88.xy] 115
カートリッジを交換してください、プ
リントリジョンが一致しません
[42.xy] 115
イメージングユニットを交換してく
ださい、推定残りページ 0
[84.xy] 116
サポートされていないカートリッジ
を交換してください [32.xy] 116
サポートされていないイメージン
グユニットを交換してください
[32.xy] 116
トレイが多すぎます。一部のトレイ
を取り外してください。 [58] 116
プリンタオプションの問題に対処す
る
内部オプションが検出されませ
ん 119
トレイの問題 120

プリンタの問題、基本的な解
決 117
プリンタが再起動します。前回のジ
ョブを確認してください。 114
プリンタセキュリティ
情報 83
印刷
フォントサンプルリスト 47
モバイルデバイスから 47
Macintosh から 46
Windows から 46
メニュー設定ページ 24
ネットワーク設定ページ 25
ドキュメントを印刷する 46
モバイルデバイスから印刷する 47
マニュアル
入手先 7
プッシュボタン設定方式
使用 22

Q

印刷品質メニュー 72

R

背面 USB ポートが無効です
[56] 114
再生紙
使用 41, 77
リサイクル
Lexmark 梱包 80
Lexmark 製品 80
トナーカートリッジ 81
見つからないか応答しないカートリ
ッジを取り付け直してください
[31.xy] 115
見つからないか応答しないイメー
ジングユニットを取り付け直してくだ
さい [31.xy] 115
リモートコントロールパネル
内蔵 Web サーバーを使用す
る 93
印刷の問題が繰り返し発生す
る 137
カートリッジを交換してください、推
定残りページ 0 [88.xy] 115
カートリッジを交換してください、プ
リントリジョンが一致しません
[42.xy] 115
イメージングユニットを交換してくだ
さい、推定残りページ 0
[84.xy] 116

サポートされていないカートリッジを
交換してください [32.xy] 116
サポートされていないイメージング
ユニットを交換してください
[32.xy] 116
交換
イメージングユニット 89
トナーカートリッジ 88
レポート
表示 93
レポートメニュー 57
初期状態のデフォルトを復元す
る 95

S

安全情報 5, 6
電力モードの定期実行
使用 79
セキュリティ監査ログメニュー 65
セキュリティロック 82
セキュリティ Web ページ
プリンタセキュリティ情報 83
プリンタの設置場所を選択する 8
用紙を選択する 40
日付/時刻を設定メニュー 65
設定
用紙サイズ 26
用紙タイプ 26
TCP/IP アドレス 60
ユニバーサル用紙サイズ 26
ハイバネットタイムアウトを設定す
る 79
セットアップメニュー 70
プリンタを搬送する 92
スリープモード
調整 79
SMTP セットアップメニュー 64
標準排紙トレイ、使用 27
標準ネットワークメニュー 58
標準トレイ
用紙をセット 27
標準 USB メニュー 63
揮発性に関する記述 82
保存
用紙 42
消耗品 87
横の線が印刷に表示される 138
縦の線が印刷に表示される 139
線が表示される 142
代替サイズメニュー 52
消耗品
状況を確認する 84

節約 77
保存 87
純正 Lexmark を使用する 85
再生紙を使用する 77
消耗品、注文
イメージングユニット 87
トナーカートリッジ 85
消耗品通知
設定 93
サポートされている用紙サイズ 43
サポートされている用紙タイプと重量 44

T

TCP/IP メニュー 60
ヒント
厚紙 37
レターヘッド 38
封筒を使用する 37
ラベルを使用する 38
OHP フィルム 39
封筒を使用する場合のヒント 37
トナーカートリッジ
交換 88
トナーカートリッジ
注文 85
リサイクル 81
トナーの濃さ
調整 46
トレイが多すぎます。一部のトレイを取り外してください。[58] 116
OHP フィルム
用紙をセット、多目的フィーダー 31
ヒント 39
トレイ
リンク 34
用紙をセット 27
リンク解除 34
問題に対処する
内蔵 Web サーバーを開けない 143
応答しないプリンタを確認する 117
カスタマサポートに問い合わせる 144
基本的なプリンタの問題を解決する 117
問題に対処する、表示
プリンタディスプレイがブランク 117

対処、給紙
紙詰まりを取り除いてもメッセージが消えない 122
問題に対処する、印刷
正しくない文字が印刷される 122
印刷の余白が正しくない 130
紙詰まりが発生したページが再印刷されない 121
ジョブが正しくないトレイから印刷される 122
ジョブが正しくない用紙で印刷される 122
ジョブが印刷されない 124
大きなジョブが丁合印刷されない 123
用紙が巻いてしまう 131
頻繁な紙詰まり 121
想定しているよりも印刷ジョブに時間がかかる 125
印刷速度が低下する 125
トレイのリンクが動作しない 125
予期しない改ページが発生する 126
対処、印刷品質
空白ページ 133
文字の端が角になっている 126
切り取られたページと画像 127
印刷後の背景がグレーになる 128
水平の線が印刷に表示される 129
印刷が均一でない 132
印刷が暗すぎる 134
印刷が明るすぎる 135
プリンタが真っ黒のページを印刷する 136
印刷の問題が繰り返し発生する 137
印刷に影の画像が表示される 137
歪んだ印刷 138
横の線が印刷に表示される 138
縦の線 139
トナーが摩擦ではがれ落ちる 141
印刷にトナーのしみが表示される 141
OHP フィルムの印刷品質が悪い 141
印刷の濃さが均一ではない 142
ページの白い線 142

問題に対処する、プリンタオプション
内部オプションが検出されません 119
トレイの問題 120

U

使用できない用紙 40
印刷の濃さが均一ではない 142
ユニバーサル用紙サイズ
設定 26
ユニバーサル設定メニュー 57
トレイのリンク解除 34
USB ポート 18
使用
ワイヤレスセットアップアシスタント 23
ハイバネートモードを使用する 78
再生紙を使用する 77
電力モードの定期実行を使用する 79
内蔵 Web サーバーを使用する 12
ワイヤレスセットアップユーティリティを使用する 23
ユーティリティメニュー 73

V

縦の隙間が表示される 142
表示
レポート 93
隙間が表示される 142
揮発性メモリ 82
消去 83
揮発性
記述 82

W

ワイヤレスメニュー 62
ワイヤレスネットワーク
構成情報 21
ワイヤレスネットワーク設定
内蔵 Web サーバーを使用する 24
ワイヤレスセットアップアシスタント
使用 23
ワイヤレスセットアップユーティリティ
使用 23

X

XPS メニュー 74